

SHARP®

取扱説明書 電子レジスタ 形名 XE-A307



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

※本製品は、2種類の消費税(消費税1と消費税2)を計算することができます。
本書の操作例は、基本的に消費税1のみの例になっていますが、消費税2も同様の方法でお使いいただけます。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくため、以下の記号を使って注意を喚起しています。表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

- | | |
|---|----------------------------------|
|  警告 | 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。 |
|  注意 | 人がけがをしたり物的損害を受けるおそれがある内容を示しています。 |

- | | |
|--------|--|
| 図記号の意味 |  記号は、 <u>してはいけないこと</u> を表しています。 |
| |  記号は、 <u>しなければならないこと</u> を表しています。 |

警告

-  100V以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。
火災、感電の原因となります。
-  電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、電源コードの上に重いものをのせたり、コードを引っ張ったり、無理に曲げたり束ねたりしたまま使用しないでください。
電源コードをいため、火災、感電の原因となります。
-  濡れた手で電源プラグに触れないでください。
感電の原因となります。
-  発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態の場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または、相談窓口にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
-  異物（金属片、水、液体）が機器の内部に入った場合は、本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店または、相談窓口にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
-  この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、本体の電源プラグをコンセントから抜いて販売店または、相談窓口にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
-  お客様による分解や修理・改造はしないでください。
内部には電圧の高い部分があり、火災、感電、故障の原因となります。

注意

-  ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
-  この機器の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。
-  濡れた手でこの機器を使用したり、濡れた物でこの機器をふかないでください。
中に水が入った場合、火災、感電の原因となります。
-  湿気やほこりの多い場所に置かないでください。また、調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。
火災、感電の原因となります。
-  この機器の上に重いものを置かないでください。
置いたものがバランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となります。
-  この機器の温度が高くなる部分に長時間触れないでください。
低温やけどの原因となります。

⚠ 注意

-  **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。(必ず電源プラグを持って抜いてください)**
コードが傷つき、火災、感電の原因となります。
-  **この機器を移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
コードが傷つき、火災、感電の原因となります。
-  **連休等で長期間、この機器を使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
-  **この機器で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。**
乾電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となります。
-  **電池をこの機器に挿入する場合、極性表示(プラス+とマイナス-の向き)に注意して入れてください。**
間違えますと乾電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因となります。
-  **ドアアが開いているときに、ドアアに寄りかからないでください。**
落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。
-  **ドアアが開く際、子供の顔等に当たらないよう、ご注意ください。**
けがの原因となります。
-  **SDメモリーカードを取り出すときは、カードが出てきてもすぐに指を離さないでください。また、取り付けるときは、カードがスロットに確実に装着されるまでしっかり押し込み、すぐに指を離さないでください。**
急に指を離すと、SDメモリーカードが飛び出し、けがの原因となります。

高調波電流規格 JIC C 61000-3-2 適合品

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

- 本書の内容の全部または一部を、当社に無断で転載あるいは複製することはお断りします。
- 本書の内容およびこの製品は、改良のため予告なく仕様の一部を変更することがあります。
- 本書およびこの製品は厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店または、相談窓口までご連絡ください。
- この製品の廃棄については、各自治体の廃棄ルールにしたがってください。
- この製品を使用できるのは日本国内のみです。海外では安全規格や電源電圧、回線等のインターフェース仕様が異なるため、使用できません。
- お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計したLCフォント(複製禁止)が搭載されております。
LCフォント、LCFONT、エルシーフォント及びLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。尚、一部LCフォントでないものも使用しております。



SDHCロゴは商標です。



LCロゴマーク

お願い

ご使用前のご注意

- 最初にこの製品の初期化（マスターリセット）（13ページ）をしてください。このとき、乾電池は入れないでください。
この製品はご購入後、最初に初期化をおこなう必要があります。このとき、電池が入っているなどして、リセットが正しくおこなわれないとレジスタが正常に動作しない場合があります。
- リセット後は、必ず電池を入れてご使用ください。
電池が入っていないか、電池が消耗してしまった状態のときに、電源プラグが抜けたり停電が起こったりすると、登録や設定の内容が消えてしまいます。

設置上のごお願い

- この製品はコンセントの近くに設置し、電源プラグは、抜き差ししやすい場所に差し込んでください。
- 電源コードを何かに巻きつけたり、つっぱった状態での配線はおやめください。
- 電源コードの根元が引っ張られたり、押え付けられたりしないようにしてください。
- この製品を、直射日光があたる所、湿度が異常に高い所、水を使う所には設置しないでください。変色や変形、故障の原因となります。
- この製品に、ゴム製品やゴムが付いた製品のゴムの部分を長期間接触した状態にしないでください。キャビネットやプリンターカバーなどに、ゴム製品が長時間接触していると、接触した部分が溶ける場合があります。

お手入れの方法

- お手入れには乾いた柔らかい布をご使用ください。揮発性の液体（ベンジン、シンナーなど）は使用しないでください。キャビネットの変色または変質の原因となります。

プリンターについてのご注意

- この製品をご使用になる際には、必ずロール紙をセットしてお使いください。ロール紙をセットせずにご使用になりますと、プリンターの故障の原因となります。
- ご使用の際、プリンターアームはしっかり閉じてください。正しく閉じられてないと正常に印字されません。また、誤印字の原因となります。
- プリンター作動中または作動終了直後は、プリンターヘッドおよびその周辺とモーター表面は高温になっていますので、けっして手を触れないでください。
- プリンターアームの操作（開閉）はプリンターが停止しているときにおこなってください。プリンター作動中に操作すると、プリンターの故障の原因となります。
- プリンターアームを閉じた状態で、ロール紙を引っ張らないでください。プリンターヘッドが損傷する原因となります。
- ロール紙に印字中、ロール紙に触れないでください。紙づまりや誤印字の原因となります。
- 次のような場所でのご使用や保管は避けてください。
 - ・ 湿気やほこりの多い場所
 - ・ 直射日光のあたる場所
 - ・ 鉄など金属の粉末がある場所

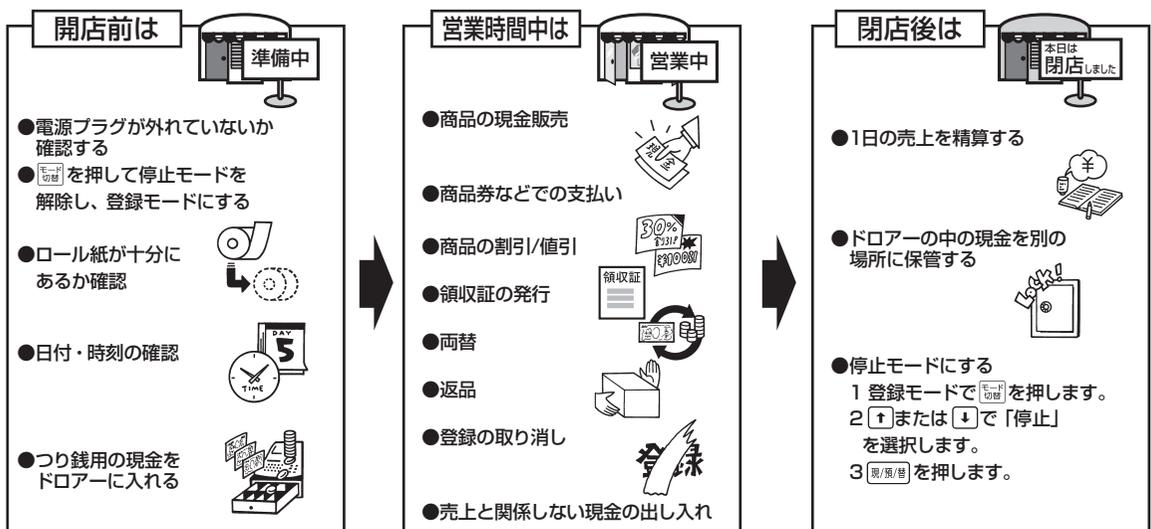
ロール紙（感熱紙）の取り扱いについて

- ロール紙（感熱紙）の取り扱いについては、146ページをよくお読みいただき、**注意事項を必ずお守りください。**

RS-232Cケーブルについて

- この製品のRS-232Cポートには、RS-232C準拠のシールドケーブルを使用してください。他のケーブルを使用すると、この製品または接続機器が誤動作する可能性があり、故障の原因となります。

POINT! レジスタの1日の流れ



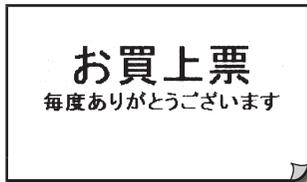
■ レシート用店名ロゴについて

店名ロゴには次の3種類があり、いずれか1つを選択することができます。

標準店名ロゴ

このレジスタに最初から入っているロゴで、「お買上票」と「領収証」の2種類があります。設定方法は「ヘッダ/フッタの設定」(P.108ページ)を参照してください。ご購入時または初期化(マスターリセット)後は、「お買上票」が選択されています。

お買上票



領収証



文字設定による店名ロゴ

ご自身で設定したメッセージを店名ロゴとして印字できます。設定方法は「店名・領収証ロゴ/コマーシャルメッセージの設定」(P.116ページ)を参照してください。



グラフィック店名ロゴ

お店独自のロゴマークなどを店名ロゴとして使うことができます。「グラフィック店名ロゴ作成依頼書」(P.180ページ)で、グラフィック店名ロゴの作成をお申し込みください(有償)。グラフィック店名ロゴのデータはSDメモリーカードに保存してお渡しますので、「店名ロゴ・領収証ロゴデータの読み込み」(P.143ページ)をご参照のうえ、レジスタに設定してください。



Memo

- ・ カスタマサポートツールを使うと、ロゴデータをレジスタへ送り、店名ロゴとして使うこともできます。
ただし、ロゴデータはパソコンにインストールされたアプリケーションソフト(Windowsに付属の「ペイント」)を使い、お客様ご自身で作成いただく必要があります。ロゴデータ作成の条件については、カスタマサポートツール取扱説明書をご参照ください。
- ・ カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツール取扱説明書については、「カスタマサポートツールについて」(P.132ページ)をご参照ください。

もくじ

ポイント

レジスタの1日の流れ..... 5

はじめてお使いいただくとき

売上登録をするとき

ポイント

レシートの見かた..... 25
練習データを消去するとき
(練習データクリア)..... 44

安全にお使いいただくために.....	3
レシート用店名ロゴについて.....	6
もくじ.....	7
1. はじめてお使いになるとき.....	12
1 付属品を確認する.....	12
2 設置する.....	12
3 初期化する(マスターリセット).....	13
4 別売の乾電池を入れる.....	15
5 ロール紙を取り付ける.....	16
6 消費税について.....	17
2. 各部の名前とはたらき.....	18
モードを切り替える.....	21
1. 基本的な使いかた.....	24
商品の売上登録.....	24
レシートの再発行..... コピーレシート	26
レシート発行停止について.....	26
責任者を指定する.....	26
管理者コードを使用する.....	27
同じ商品を2個以上販売する.....	27
両替するとき/ドアアーを開けるとき..... 両替	28
1万円札を両替するとき..... 万券両替	29
顧客番号などの任意の番号を印字したいとき..... 不加算コード	29
2. お店にあわせた使いかた.....	30
値引きする.....	30
割引・割増をする.....	32
返品があったとき.....	33
クレジットカードなどでの支払いがあるとき.....	33
商品券での支払いがあるとき.....	34
売上と関係ない現金の出し入れがあるとき.....	34
領収証を発行する.....	35
単品の現金売りが多いとき(現金単品売り).....	36
一連のキー操作を自動登録するとき(オートキー機能).....	36
PLU(単価読み出し)を使って登録する.....	37
非課税キーを使用して登録する.....	38
3. 訂正のしかた.....	39
数字を打ちまちがえたとき.....	39
登録の直後にまちがいに気付いたとき..... 直前訂正	39
登録の途中でまちがいに気付いたとき..... 指定訂正	40
登録した内容をすべて取り消す..... 全項目取消	43
レシート発行後に取り消す..... 取引後訂正	43

売上の点検と精算を するとき

ポイント

点検と精算について	48
期間集計の考えかた	63

1. 営業中の売上の確認	46
売上高表示メニューを表示する	46
営業中に売上高を確認する	46
2. 1日の売上の点検・精算	48
1日の売上を点検する	49
1日の売上を精算する	50
部門の売上と取引別の売上を点検・精算する	51
日計全項目 点検/精算	51
部門の売上を順位別に点検する	52
部門売上順位 点検	52
PLUの売上を点検・精算する	53
PLU 点検・精算	53
売上のないPLUを点検する	57
PLU ゼロ売上 点検	57
全責任者の売上を点検・精算する	58
全責任者 点検・精算	58
操作中の責任者の売上を点検・精算する	58
個別責任者 点検・精算	58
時間帯別に売上を点検・精算する	59
時間帯 点検・精算	59
電子ジャーナル(営業記録)を点検・精算する	60
電子ジャーナル 点検・精算	60
3. 期間集計の点検・精算	63
期間集計のしかた	63
期間集計1を点検する	64
期間集計1を精算する	65
期間集計2を点検する	66
期間集計2を精算する	67
期間集計1/2のレポート印字例	68

各種設定をするとき

ポイント

レシート印字について	108
消費税の印字の設定	120

1. 設定をする前に	70
設定モードで使用するキーについて	70
設定モードの操作(操作メニューの切りかえ)	70
操作メニューの構成	71
文字の入力方法	72
項目の選択方法	77
設定内容を印字する	78
2. 商品設定	81
商品設定メニューを表示する	81
部門の設定	82
PLUの設定	85
PLU範囲の設定	87
3. 機能設定	90
機能設定メニューを表示する	90
☐、☐%1、☐%2の設定	91
☐入金、☐返却の設定	94
☐現/預/替、☐券売、☐調1、☐調2の設定	95
現金在高の警告額の設定	97
機能名の設定	97
4. 責任者設定	99
責任者名の設定	99
5. 各種設定	101
各種設定メニューを表示する	101
日付時刻の設定	102
番号の設定	103
登録モード制限の設定	104
登録機能の設定	105

印字形式全般の設定.....	107
ヘッダ/フッタの設定.....	108
登録印字形式の設定.....	110
領収証の設定.....	112
売上レポート印字の設定.....	113
電子ジャーナルの設定.....	114
日計全項目精算の設定.....	115
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定.....	116
店名・領収証ロゴ/コマーシャルメッセージの設定.....	116
7. 消費税の設定.....	118
お店に合わせて消費税を設定(変更)する.....	118
消費税設定メニューを表示する.....	119
端数処理の設定.....	120
登録印字の設定.....	120
消費税の税率および免税点の設定.....	122
消費税の自動変更予約機能について.....	123
8. デバイス設定.....	126
デバイス設定メニューを表示する.....	126
キー操作音の設定.....	127
省電力の設定(スリープモード).....	127
プリンターの設定.....	128
決済端末の設定.....	128
9. 管理者の設定.....	129
10. オートキーの設定.....	130
1. カスタマサポートツールについて.....	132
カスタマサポートツールを使ってできること.....	132
カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツール取扱説明書のダウンロード.....	132
2. SDメモリーカードについて.....	133
SDメモリーカードでできること.....	133
SDメモリーカードの入れかた、出しかた.....	134
SDメモリーカードの初期化.....	134
フォルダの作成.....	136
フォルダの選択.....	137
売上データの書き込み.....	138
電子ジャーナルの書き込み.....	139
設定データの書き込み.....	140
全データの書き込み(バックアップ).....	141
設定データの読み込み.....	142
全データの読み込み(バックアップデータの復元).....	144
3. キーボードの取り扱いについて.....	145
キーラベルを入れるとき.....	145
キートップが外れてしまったとき.....	145
4. ロール紙の補充とプリンターの取り扱いについて.....	146
ロール紙について.....	146
ご注意.....	146
交換のしかた.....	147

知っておいていただきたいこと

ポイント

売上データおよび設定データのパソコン管理について..... 143
 店名ロゴ・領収証ロゴデータの読み込み..... 143

紙づまりのとき.....	148
レシートの切り方について.....	148
プリンターのお手入れのしかた.....	149
5. 電池の交換.....	150
6. ドロアーの取り扱いについて.....	152
ドロアーの施錠と開錠のしかた.....	152
ドロアーの開けかた(停電時など).....	152
ドロアーの外しかた.....	152
困ったときは.....	153
停電のとき.....	153
印字中に停電になったとき.....	153
プログラムリセット.....	153
ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理).....	153
故障かなと思ったら.....	156
アフターサービスについて.....	157
保証について.....	157
修理を依頼される時.....	157
補修用性能部品について.....	157
別売品について.....	157
お客様ご相談窓口のご案内.....	157
付 録.....	158
仕 様.....	158
ECR文字コード表.....	159
区点コード表.....	160
索 引.....	175
部門設定用シート.....	178
PLUコード設定用シート.....	179

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマースシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. 管理者の設定
10. オートキーの設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. カスタマサポートツールについて
2. SDメモリーカードについて
3. キーボードの取り扱いについて
4. ロール紙の補充とプリンターの取り扱いについて
5. 電池の交換
6. ドロアーの取り扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

はじめてお使いいただくとき

1. はじめてお使いになるとき

ここでは本レジスタの設置や日付と時刻の設定などはじめてお使いになるときの準備作業について説明しています。

1 付属品を確認する

梱包を解き、付属品がすべてそろっているか確認します。



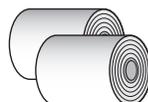
取扱説明書(保証書付)
1部※1



ドアキー2個



巻取軸1個
(スプールとロール紙保持
ガイドに分離可能)



ロール紙(小)2個
(テスト印刷用)※2

※1 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only

※2 付属しているロール紙はテスト印刷用です。

ロール紙の残りが少なくなったときに出てくる赤い印刷(※147ページ)はありませんのでご注意ください。

2 設置する

「安全にお使いいただくために」(※3ページ)の注意事項をよくお読みのうえ、安定した台の上などぐらつかない場所にレジスタを設置します。



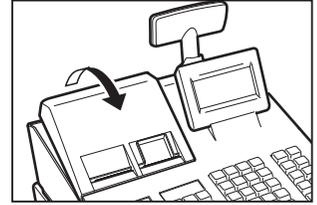
3 初期化する(マスターリセット)

この製品を初期状態にします。はじめてレジスタをご使用になるときにも必ずおこなってください。

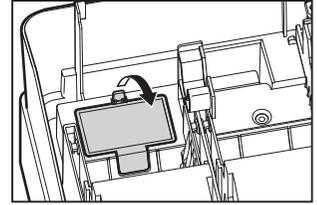
ご注意 ⚠ マスターリセットをおこなうとすべてのデータが消去されてしまいますので本稼動後は、マスターリセットをおこなわないでください。

1 電源プラグがコンセントから抜けていることを確認します。

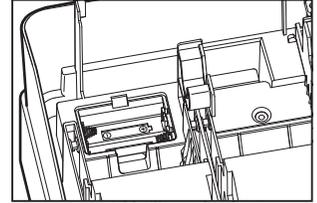
2 プリンターカバーを取り外します。



3 電池ケースのフタを外します。



4 乾電池が入っていないことを確認します。

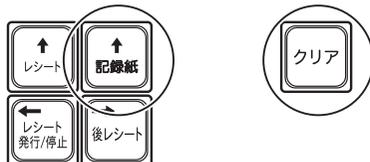
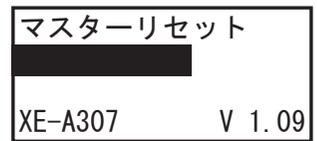


5 電源プラグをコンセントに差し込みます。

表示部に右のように表示され、レジスタがリセットされます。リセット中は、画面に「マスターリセット」と表示し、その下の行に進行状況が■で表示されます。■が一番右端まで表示されたらリセットが終了です。

Memo ・マスターリセットが終了すると、営業記録紙に「マスターリセット」の文字が印字されます。この時点で営業記録紙が取り付けられていないと「用紙なし」のエラーになりますので、営業記録紙にロール紙を取り付けてください。(P.17ページ)
 ・「電池がありません 電池交換してください」が画面に表示されたときは、**クリア**キーを押して、次の手順に進んでください。初期化の操作が終わったあとで、「4 別売の乾電池を入れる」(P.15ページ)の説明にしたがって、乾電池を入れてください。

Memo レジスタを使い始めたあとにマスターリセットをおこなう場合など、乾電池を入れたままマスターリセットをおこなう場合は、**電源**と**クリア**を押したまま、電源プラグをコンセントに差し込みます。



はじめてお使いいただくとき

6 年月日をキーボードから入力して[支払]を押します。

例 2021年4月25日に合わせるとき
 [2] [0] [2] [1] [0] [4] [2] [5] [支払]

(年:4桁、月:2桁、日:2桁)



- ・数字を打ち間違えたときは[削除]を押して入力しなおしてください。
- ・4月の場合、[0] [4]と入力します。[0]を省略することはできません。

日付時刻
 日付 20210425_
 時刻 0:00
 設定

7 時刻をキーボードから入力して[支払]を押します。

例 15時(午後3時)5分に合わせるとき
 [1] [5] [0] [5] [支払]



- ・数字を打ち間違えたときは[削除]を押して入力しなおしてください。
- ・5分の場合、[0] [5]と入力します。[0]を省略することはできません。

日付時刻
 日付 2021年 4月25日
 時刻 1505_
 設定

8 消費税率の入力画面が表示されます。 表示している消費税率を確認してください。

- ・税率に変更がない場合は[現/預/替]を押して入力を終了します。
- ・税率を変更する場合は、消費税率1をキーボードから入力して[支払]を押します。
必要に応じて、続けて消費税率2をキーボードから入力します。
最後に[現/預/替]を押します。



数字を打ち間違えたときは[削除]を押して入力しなおしてください。

消費税
 税率1 10.0000%
 税率2 8.0000%
 設定

9 消費税予約の選択画面が表示されます。

- ・消費税率の更新予約をおこなう場合は[1]を押して(「はい」を選択して)手順10に進みます。
- ・消費税率の更新予約をおこなわない場合は[2]を押して(「いいえ」を選択して)手順13に進みます。



消費税率の更新予約については「消費税の自動更新予約機能について」(P.123ページ)を参照ください。

設定を行いますか?
 消費税予約
 1. はい
 2. いいえ

10 年月日をキーボードから入力して[強制更新]を押して、消費税の更新予約日を設定します。

例 2025年10月01日に合わせるとき
 [2] [0] [2] [5] [1] [0] [0] [1] [強制更新]

(年:4桁、月:2桁、日:2桁)



- ・数字を打ち間違えたときは[削除]を押して入力しなおしてください。
- ・1日の場合、[0] [1]と入力します。[0]を省略することはできません。

更新予約
 日付 20251001_
 タイミング 日付更新後
 設定

11 税率更新のタイミングを設定します。

- ・ または [小計/明細/#] を押して、「日付更新後」または「日計精算後」から選択し、最後に[現/預/替]を押します。

更新予約
 日付 2025年10月 1日
 タイミング 日付更新後
 設定

12 更新消費税率を入力します。

消費税率1をキーボードから入力して^{税込}を押します。
 続けて消費税率2をキーボードから入力します。
 最後に^{現/預/替}を押します。

Memo 数字を打ち間違えたときは^初を押して入力しなおしてください。

ご注意 消費税の自動変更予約機能を実行するときは、更新消費税1と更新消費税2の両方を必ず設定してください。更新消費税1と更新消費税2は、更新日に同時に更新されますので、ご注意ください。たとえば、消費税2に変更があり、消費税1に変更がない場合でも、更新消費税1に現在の消費税1と同じ設定をしておかないと、更新日に消費税1の設定が消えてしまいます。

更新消費税	
税率1	12_
税率2	0.0000%
設定	

更新消費税	
税率1	12.0000%
税率2	8_
設定	

13 これでマスターリセットは終了です。

設定などのデータは初期化され、モード選択の画面が表示されます。
^{設定}を押すと、登録モードになります。

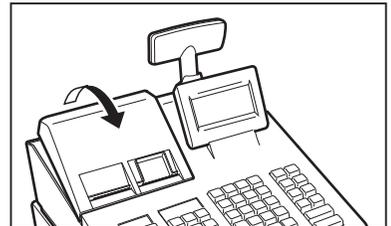
モード選択	
1	停止
2	取引後訂正
モード	

4 別売の乾電池を入れる

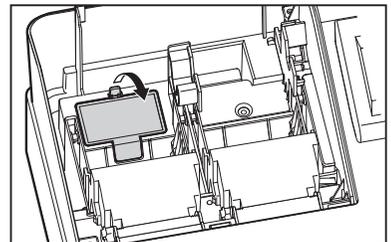
新しい単3形アルカリ乾電池2本(市販品)を用意してください。

Memo 乾電池の役割は、電源プラグが抜けたときや停電のとき、設定や登録したデータが消えないようにします。

1 プリンターカバーを取り外します。

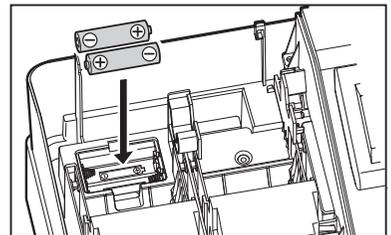


2 電池ケースのフタを外します。



3 別売の乾電池2本をケースに入れます。

プラス(+)とマイナス(-)を確かめて入れます。



4 電池ケースのフタを取り付けます。

正しく電池を入れると、操作側表示部の“”の表示が消えます。

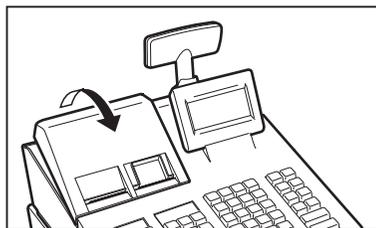
5 ロール紙を取り付ける

お客様にお渡しするレシート、およびお店に残す営業記録(ジャーナル)の印字用としてロール紙を取り付けます。

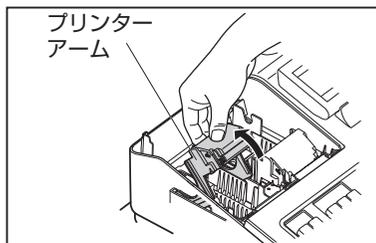
ご注意 ⚠️ 当社推奨のロール紙(※146ページ)を必ずご使用ください。その他のロール紙をご使用になると、紙づまりや誤印字を起こすなど故障の原因となる場合があります。

▶ レシート側の取り付け

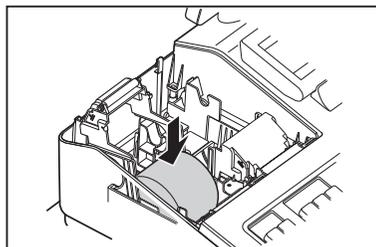
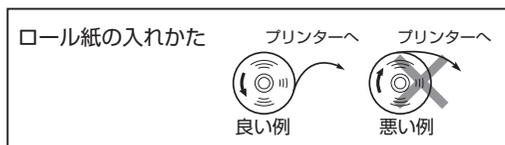
1 プリンターカバーを取り外します。



2 プリンターアームを持ち上げます。
右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンターアームを開けます。



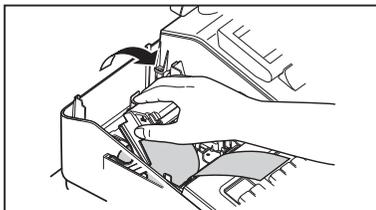
3 紙の方向に注意して、ロール紙をロール収納部に落とし込みます。



ご注意 ⚠️ ロール紙収納部にロール紙をおさめる際、テープ(または糊)の接着していた部分は切り捨ててください。

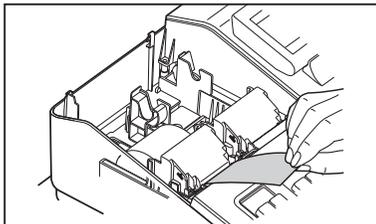
4 ロール紙を押さえながらプリンターアームを図の位置まで手でしっかりと押し下げます。

ご注意 ⚠️ カチッと音がするまで、プリンターアームを確実に閉じます。プリンターアームが確実に閉じていないと、正常に印字されないことがあります。そのような場合は、もう1度プリンターアームを閉めなおしてください。



5  を押して、紙を余分に送り出し、右図のように余分な紙を切り取ります。

6 プリンターカバーを取り付けます。
レシートの切り方については「レシートの切り方について」(※148ページ)をご参照ください。



▶ **営業記録側の取り付け**

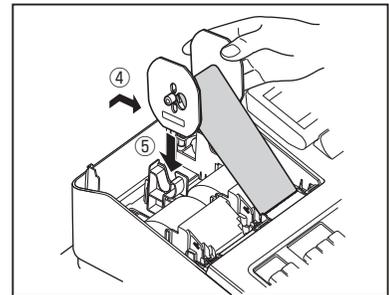
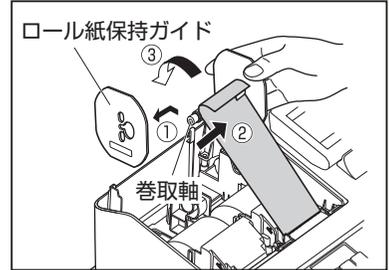
1 「レシート側の取り付け」(P.16ページ)の手順1~4をおこないません。

2  を押して、必要な長さ(およそ20cm)を送り出します。

3 巻取軸のロール紙保持ガイドを取り外し(①)、巻取軸のスリットにロール紙を奥まできっちりと差し込み(②)、ロール紙をまっすぐに折り返して巻取軸に2~3回巻き付けます(③)。

ご注意  ロール紙保持ガイドを取り外したり取り付けるときは、ロール紙保持ガイドを巻取軸に対して垂直方向にまっすぐ動かしてください。このとき、動かす方向がずれると、ロール紙保持ガイドに無理な力が加わり、ロール紙保持ガイドが破損する場合があります。

4 ロール紙保持ガイドを「カチッ」と音がするまで取り付け(④)、プリンターアームがロックされていることを確認し、巻取軸を軸受けに取り付けます(⑤)。



5 巻取軸をまわし、ロール紙を巻き取り、ロール紙のたるみをなくし、プリンターカバーを取り付けます。

Memo  営業記録紙を交換する場合は、「交換のしかた」(P.147ページ)をご参照ください。

6 消費税について

ご購入時(または初期化操作時)、消費税は次のように設定されています。

- 消費税率：消費税1：10%、消費税2：8%(初期値)

※初期化操作で変更できます。

- 課税方法：すべての部門に対して内税課税
- 内税の端数処理：1円未満を切り捨て
- 外税の端数処理：1円未満を切り捨て

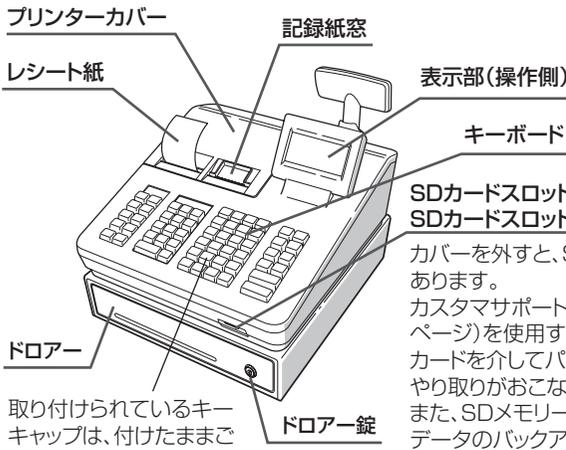
消費税のしくみは国の税制によって定められており、今後、税制改正などにより変更される場合があります。この取扱説明書では、2019年10月に導入された消費税のしくみ(消費税率[消費税1]10%、軽減税率[消費税2]8%)をもとに説明しています。この取扱説明書の「消費税の設定」(P.118ページ)をお読みのうえ、ご使用時点での消費税の税率を設定してください。

はじめてお使いいただくとき

2. 各部の名前とはたらき

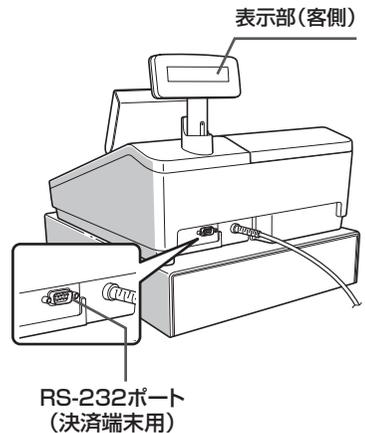
はじめてお使いいただくとき

本体前面



取り付けられているキーキャップは、付けたままご使用ください。

本体背面



操作側表示部 (商品登録表示)

- ・部門名やPLU名など登録中の状態を表示します。
- ・乗算登録したとき、価格と個数を表示します。
- ・取引操作が終了しているときに を押すと、日付と時刻を表示します。

合計金額を表示します。

入力した数値を表示します。

1,500x15	
部門02	22,500
**合計	22,850
23000	責任01▲

▲または▼が表示されたとき、取引中は または を押して画面を移動できます。

- ・登録モードのときは、現在の責任者コードを表示します。
- ・取引後訂正モードのときは訂正の文字を反転表示します。
- ・登録モードで管理者登録した場合は「管理者」を表示します。

- ・レシート発行停止時、 を表示します。(P.26ページ)
- ・現金在高が設定された警告額を超えたとき、 を表示します。(P.97ページ)
- ・電子ジャーナルの記録容量が無くなったとき、 を表示します。
- ・取り付けた乾電池の容量が少なくなったとき、 または を表示します。
- ・乾電池が入っていないときは、 を表示します。

金額の表示

- ・金額がマイナスのときは、金額の前に“-”を表示します。
- ・金額の3桁、6桁の前に“,”(カンマ)を表示します。

操作側表示部（メニュー表示）

現在メニュー名を表示します。



上または下に表示されていない画面があるとき、▲または▼を表示します。

現在のモードを表示します。

メニュー項目を表示します。

選択している項目が黒く反転します。

↑または↓を押して項目を選択し、**現/預/替**を押してメニューを表示します。

左端に表示されているメニュー番号を入力し、**現/預/替**を押して、項目を選択(実行)することもできます。

Memo 無操作状態が一定時間以上続くと省電力機能がはたらいてスリープモードに入ります。スリープモードを解除するには、**ON**を押してください。

客側表示部：金額のみ表示(最大7桁)



キーの名前とはたらき



- Memo**
- キー左上の文字と数字キーのまわりのひらがなや英文字は、設定の入力のときに使います。(P.72ページ)
 - キーに部門名などを記入したキーラベルが入れられます。(P.145ページ)

	レシート紙送りキー レシート紙の紙送りに使います。
	レシート発行停止キー レシート発行と停止の切りかえに使います。
	パーセントキー 個々の売上商品や小計金額に対して、割引または割増登録をおこなうときに使います。
	訂正キー 直前訂正・指定訂正、全項目の取り消しをおこなうときに使います。
	入金キー 商品の売上とは関係のない入金があったときに使います。
	記録紙紙送りキー 営業記録紙の紙送りに使います。
	後レシートキー ・レシート発行を停止している状態で、取引が終了した分のレシート発行させたいときに使います。 ・直前の取引操作のレシートを再発行させたいときに使います。この際、レシートには「コピー」と印字されます。
	戻品キー 戻品(返品)登録に使います。
	支払キー 商品の売上とは関係のない出金があったときに使います。
	数字キー 単価や数量を打ち込むときに使います。を押すと、「0」を一度に2桁打ち込めます。
	乗算キー 乗算登録に使います。
	小数点キー 個数または割引率に小数点を含むときに使います。
	クリアキー 数字を押しまちがえたときの消去や、エラー状態の解除に使います。
	オートキー あらかじめ設定された一連のキー操作を実行するときに使います。
	PLUキー PLU番号による登録に使います。
	部門キー 商品の売上を登録するときに使います。商品によって押す部門キーを使い分け、部門別の商品管理ができます。

	金額キー PLUのオープン登録(金額を入力して登録する場合)に使います。
	万札キー 万円札を預ったときに使います。(現金の預り登録、入金、支払いの登録に有効です。)
	非課税キー 消費税課税商品を非課税として登録するときに使います。
	責任者キー 責任者を指定するときに使います。
	値引キー 個々の売上商品や小計金額に対して、値引登録をおこなうときに使います。
	↑キー メニュー項目の選択に使います。
	↓キー メニュー項目の選択に使います。
	券売キー 商品券、ビール券などで支払いがあったときに使います。
	信用売りキー クレジットカード、小切手などで支払いがあったときに使います。
	現金/預り/両替キー 現金売り、預り登録(つり銭計算)、両替をおこなうときに使います。
	モード切替キー 操作モードを切り替えるときに使います。
	強制解除キー を押してもエラー状態が解除できない場合など、取引などの操作を途中で強制的に終了するときに使います。
	領収証発行キー 領収証を発行するときに使います。
	小計/時計表示/不加算登録キー ・小計金額(税込み)の算出に使います。 ・登録モードまたは取引後訂正モードで取引操作が終了しているときに押すと、日付と時刻を表示します。表示を消すときはを押します。 ・不加算コードを登録するときに使います。

■ モードを切り替える

通常は登録モードが表示されています。取引後訂正や点検／精算、各種設定を行うときは、それぞれのモードに切り替えて操作します。

管理者シークレットコード (P.129ページ) を設定している場合は、停止モード以外のモードに切り替える際に、管理者シークレットコードを入力しなければなりません。

1 登録モードで **モード切替** を押します。

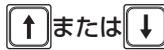


モード選択メニューが表示されます。

**合計	0
	責任01

モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
	モード

2 モードを選択します。



選択している項目が黒く反転します。
↑ または **↓** を押すと、項目を選択できます。

左端に表示されているメニュー番号を入力して、項目を選択することもできます。

モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
	モード

3 **現/預/替** を押します。



モードが切り替わります。

**合計	0
	訂正

Memo 管理者シークレットコードを登録している場合は、管理者シークレットコードの入力画面が表示されます。

管理者シークレットコードを入力し、**現/預/替** を押してモードを切り替えます。

管理者シークレットコードの入力

シークレットコードを入力して、

現/預/替 を押します。

****(4桁の数字)

現/預/替

管理者コード入力

* * * * _

Memo 管理者シークレットコードを登録している場合、次のモードに切り替える際に管理者シークレットコードを入力しなければなりません。

モード	管理者シークレットコードの入力
登録モード	なし
停止モード	なし
取引後訂正モード	必要
日計 点検／精算モード	必要
期間計1 点検／精算モード	必要
期間計2 点検／精算モード	必要
SDカードモード	必要
設定モード	必要

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマースシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. 管理者の設定
10. オートキーの設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. カスタマサポートツールについて
2. SDメモリーカードについて
3. キーボードの取り扱いについて
4. ロール紙の補充とプリンターの取り扱いについて
5. 電池の交換
6. ドロアーの取り扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

売上登録をするとき

1. 基本的な使いかた

ここでは、商品の売上登録、レシートの発行停止、売上登録以外でのドロアーの開けかたなど、本レジスタの基本的な使いかたを説明しています。登録モードまたは、取引後訂正モードで操作します。

■ 商品の売上登録

登録とは、売上商品の金額や部門、預り金額などを入れ、レジスタに記憶させることです。売上商品の金額や部門、PLUなどを登録するときは、登録モードにします。(P22ページ)

例

3,800円(部門1、消費税内税対象)と、1,200円(部門6、消費税外税対象)の商品を売り、10,000円を預かったとき(責任者番号1を指定した場合の表示例)

商品の単価を登録します。

**合計	0
3800_	責任01

部門を登録します。

部門0 1	3,800
**合計	3,800
_	責任01

次の商品の単価と部門を登録します。

外税額120円(1,200円×10%)が含まれています。----->

部門0 1	3,800
部門0 6	1,200
**合計	5,120
_	責任01

預り金額を入れます。

部門0 1	3,800
部門0 6	1,200
**合計	5,120
10000_	責任01

登録を終了します。

ドロアーが開きます。

現金	10,000
おつり	4,880
おつり	4,880
_	責任01▲

Memo 

- ・操作をまちがえて、ピーという音が鳴ったときは「ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理)」(P153ページ)を参照してください。また、まちがえて登録したときは、「訂正のしかた」(P39ページ)を参照してください。
- ・合計金額と預り金額が同額るとき(売上とちよほどの金額を受け取ったとき)は、預り金額を入力せず、のみを押して、取引操作を終了できます。
- ・を使ってお預り金額を入力すると、レジスタが1万円札の枚数を数え、点検・精算レポートにその枚数が印字されます(P51ページ)。1万円札を2枚お預りした場合は と入力します。ただし、 などと入力しても、1万円札が2枚とは数えられません。
- ・あらかじめ単価を部門キーに設定しておくと、部門キーを押すだけで単価を登録できます(プリセット登録)(P84ページ)。
- ・PLU(単価読み出し)を使って売上登録することもできます(P37ページ)。



売上金額より、預り金額が小さかったときは、**現/預/替**を押してもドローアは開きません。表示部に「残額」と不足額が表示されます。もう一度、**現/預/替**を押して登録を終了するか、不足額より大きな預り金額を入れ、**現/預/替**を押して登録を終了させてください。

外税	120
現金	5,000
残額	120
責任01▲	

POINT! レシートの見かた

お買上票

毎度ありがとうございます

またの御来店を
お待ちしております
ありがとうございました

日付	2021年 4月25日 12:41	責任01	責任者番号
レジスタ番号/レシート番号	000000#0018	田中	責任者名
時刻			消費税種別/単価
部門名	部門01	内税3,800	商品合計額
	部門06	外税1,200	外税対象額
	**小計	¥5,000	外税額
	外税小計	¥1,200	内税対象額
	外税 10%	¥120	内税額(3,800×10÷110,端数切り捨て)
	内税小計	¥3,800	お買い上げ点数
	(内税 10%)	¥345	税込み売上金額
	個数	2個	預り金額
	**合計	¥5,120	つり銭金額
	現金	¥10,000	
	おつり	¥4,880	

Memo

- ・消費税の計算は、あらかじめ設定した内容でレジスタが自動的におこないます。(P118ページ)
- ・店名ロゴは次の3つから選択できます。
 - ・「お買上票」か「領収証」のどちらかを選択(P109ページ)
 - ・店名ロゴの文字を設定して使用(P116ページ)
 - ・グラフィックロゴを作成依頼(P180ページ)
- ・なお、パソコンにインストールされたアプリケーションソフト (Windowsに付属のペイントなど) を使い、お客様ご自身でロゴデータを作成し、カスタマサポートツールを使ってレジスタへ送ることもできます。(P132ページ)
- ・商業メッセージとしてお店からのメッセージを設定できます。(P116ページ)
- ・消費税種別は印刷する/しないを選択できます。(P121 ページ)
- ・お買上点数は印刷する/しないを選択できます。(P111 ページ)
- ・区分記載請求書等保存方式および適格請求書等保存方式 (インボイス) に対応したレシートが印刷できます。(区分記載請求書等保存方式への対応について) (P28 ページ)

レシートの再発行

直前の取引操作のレシートを再発行させるときは を押します。
レシートには「コピー」と印字されます。

コピーレシート

レシート印字例

* コピー *	
部門01	内¥3,800
部門06	外¥1,200
**小計	¥5,000
外税小計	¥1,200
外税 10%	¥120
内税小計	¥3,800
(内税 10%)	¥345
個数	2個
**合計	¥5,120
現金	¥10,000
おつり	¥4,880

レシート発行停止について

レシートの発行を止めることができます。
発行を止めているときに直前の取引のレシート発行(後レシート)ができます。

▶ レシート発行停止を設定する

レシートの発行を停止に設定します。

1 登録モードで を押します。

レシート停止	
1. 発行	
2. 停止	

2 または を押して [停止] を選択し、 を押します。
レシート発行停止中は、表示部に が表示されます。

**合計	0
	責任01

ご注意 レシート発行を停止できるのは、登録モードでの操作に限ります。

▶ レシートを発行する(後レシート)

レシート発行停止に設定されているとき、1つの取引が終わったすぐ後で を押すと、その取引についてのみレシート(後レシート)を発行することができます。

責任者を指定する

登録を担当する責任者を10人(責任者番号1~10)まで、区別して使い分けることができます。責任者の指定は責任者番号でおこないます。操作の途中で責任者を変更することはできません。操作中の取引を終了させてから、次の責任者を指定します。ご購入時は、責任者番号1が選択されています。

例

責任者番号2を指定するとき

**合計	0
	責任02

Memo

- ・取引後訂正モードでも、責任者を指定することができます。(P43ページ)
- ・責任者に名前を付けたり、シークレットコードを設定することができます。(P99ページ)
- ・責任者にシークレットコードを設定した場合、シークレットコードの入力が必要です。
- ・責任者シークレットコードの入力は、管理者シークレットコードの入力 (P21ページ) と同じ方法でおこないます。

■ 管理者コードを使用する

登録モードで管理者コードを入力することにより、設定されている制限金額をこえる登録ができます。管理者の指定は次の方法でおこないます。

例 管理者を指定するとき

9 9 責任者

**合計	0
—	管理者

Memo

- ・ 管理者コードは登録モードでの商品登録の間、いつでも入力することができます。
- ・ 管理者シークレットコード(※129ページ)を設定した場合、管理者シークレットコードの入力が必要です。(※21ページ)
- ・ 入力した管理者コードは、その取引が終了するまで有効です。
- ・ 管理者を登録した場合、画面右下に「管理者」を表示します。

■ 同じ商品を2個以上販売する

同じ商品を複数個販売するときの登録方法には、個数の少ないときに使うと便利な「リピート登録」と、個数の多いときに使うと便利な「乗算登録」の2種類があります。

この登録方法は、部門登録とPLU登録で使うことができます。ここでは部門キーを使った例で説明します。(PLU登録※37ページ)。

▶ 個数の少ないとき …… リピート登録

「単価」を入力して、部門キーを個数分くり返し押します。

例 350円の商品(部門1、消費税内税対象)を3個売るとき

3 5 0 部門1
(350円、部門1)

部門01	350
**合計	350
—	責任01

部門1 部門1
(くり返し)

部門01	350
部門01	350
**合計	1,050
—	責任01▲

小計/時計/# 現/預/替
(登録の終了)

**小計	1,050
現金	1,050
**合計	1,050
—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥350
部門01	内¥350
部門01	内¥350
**小計	¥1,050
内税小計	¥1,050
(内税10%)	¥95
個数	3個
現金	¥1,050

▶ **個数の多いとき** …… **乗算登録**

「単価」×「個数」で登録します。

例 350円の商品(部門1、消費税内税対象)を8個売るとき

3 5 0 ⊗ 8
(350円×個数)

**合計	0
350x8_	責任01

1
(部門1)

350x8	
部門0 1	2,800
**合計	2,800
_	責任01

小計/時計/# 現/預/替
(登録の終了)

**小計	2,800
現金	2,800
**合計	2,800
_	責任01▲

レシート印字例

	350x 8
部門0 1	内¥2,800
**小計	¥2,800
内税小計	¥2,800
(内税 10%)	¥254
個数	8個
現金	¥2,800

Memo ・ 部門キーに単価設定をしている場合(☞82ページ)は、「個数」×「部門キー」で登録できます。
 ・ 「登録機能の設定」で小数数量を「あり」に設定している場合(☞105ページ)は、個数を小数点以下第3位まで入力できます。☑を押してから小数部を入力します。

■ **両替するとき/ドロアーを開けるとき** …… **両替**

取引が終了しているときに **現/預/替** を押します。

レシート印字例

両替

POINT! 区分記載請求書等保存方式への対応について

このレジスタは、軽減税率(複数税率)導入に伴う区分記載請求書等保存方式に対応しています。

商品名(部門名やPLU名)の設定およびレシート下部のメッセージ(フッターメッセージ)を印字する設定をすることにより、区分記載請求書等保存方式に対応したレシートが印刷できます。

設定について詳しくは、「各種設定をするとき」(☞70ページ以降)をご確認ください。

区分記載に対応したレシート

お買上票	
毎度ありがとうございます	
またの御来店を お待ちしております ありがとうございました	
2021年 4月25日 11:39	責任01
000000#0009	責任者01
日用品	内¥1,320
食料品	内¥540
**小計	¥1,860
内税小計	¥1,320
(内税 10%)	¥120
内2小計	¥540
(内税 2.8%)	¥40
現金	¥1,860
内2は軽減税率対象商品です	

商品名

消費税率ごとの
小計と税額

軽減税率対象商品を
示すメッセージ
(フッターメッセージ)

Memo レシート下端のメッセージに事業者番号など必要な情報を設定することにより、2023年10月に導入予定の適格請求書等保存方式(インボイス)に対応したレシートが印刷できます。
 区分記載請求書等保存方式、適格請求書等保存方式(インボイス)については、財務省(国税庁)のホームページでご確認ください。

1万円札を両替するとき.....

万券両替

つり銭用に1万円札をドロアーから出して小銭(千円札や硬貨)を入れるときや、1万円札を小銭に両替するときなどは、次のように \square を使って両替操作をしてください。

例 1万円札を1枚受け取り、両替するとき
(ドロアーに1万円札が入る両替)

\square \square 1 \square 万円 \square 現/預/替

万券←両替	10,000
**合計	0
—	責任01

レシート印字例

万券←両替

例 ドロアーから1万円札を2枚出して、千円札を20枚入れるとき
(ドロアーから1万円札が出る両替)

\square \square 2 \square 万円 \square 現/預/替

万券→両替	20,000
**合計	0
—	責任01

レシート印字例

万券→両替

Memo \square を使った両替を取り消すときは、おこなった操作と反対の両替操作をおこない、1万円札の枚数を相殺してください。

顧客番号などの任意の番号を印字したいとき...

不加算コード

お客様の顧客番号などを営業記録(レシート)に残したい場合、任意の番号を印字できます。番号は16桁まで入れられます。不加算コードは何度でも入力できます。

例 顧客番号123のお客様に、1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を売るとき

\square \square 1 \square 2 \square 3 \square 小計/時計/#

#0000000000000123	
**合計	0
—	責任01

\square \square 1 \square 2 \square 5 \square 0 \square 部1

#0000000000000123	
部門01	1,250
**合計	1,250
—	責任01

レシート印字例

\square \square 小計/時計/# \square \square 現/預/替

(登録の終了)

**小計	1,250
現金	1,250
**合計	1,250
—	責任01▲

#0000000000000123	
部門01	内¥1,250
**小計	¥1,250
内税小計	¥1,250
(内税 10%)	¥113
個数	1個
現金	¥1,250

2.

売上登録をするとき

● お店にあわせた使いかた

ここでは、値引きや割引、クレジットカードでの支払い、領収証の発行など、それぞれのお店によって使用の有無や頻度が異なる機能について説明しています。

「2.お店にあわせた使いかた」はすべて売上登録の操作ですので、登録モードで操作します。

■ 値引きする

値引きには、個々の商品から値引きする方法と小計額から値引きする方法の2種類の値引き方法があります。

▶ 個々の商品から値引きする

部門キーを押した直後に、値引額を入力して \ominus を押します。

PLUを使った登録のときは、 PLU を押した直後に、値引額を入力して \ominus を押します。

Memo 金額が0やマイナスの商品の値引きはできません。

例

250円の商品(部門1、消費税内税対象)を30円引きで、また300円の商品(部門2、消費税内税対象)を50円引きで売るとき

2	5	0	部1	部門01	250
				**合計	250
				—	責任01

3	0	\ominus	(30円、値引き)	部門01	250
				(-)	-30
				**合計	220
				—	責任01

3	00	部2		(-)	-30
				部門02	300
				**合計	520
				—	責任01▲

5	0	\ominus	(50円、値引き)	部門02	300
				(-)	-50
				**合計	470
				—	責任01▲

小計/時計/#	現/預/替	**小計	470
(登録の終了)		現金	470
		**合計	470
		—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥250
(-)1	内-30
部門02	内¥300
(-)1	内-50
**小計	¥470
内税小計	¥470
(内税10%)	¥42
個数	2個
現金	¥470

▶ **小計額から値引きする**

小計/時計/#を押したあと、値引き額を入力して⊖を押します。

例 570円の商品(部門1、消費税内税対象)と900円の商品(部門2、消費税内税対象)を売り、小計額から70円を値引きするとき

5	7	0	部門1	部門01	570
				**合計	570
				—	責任01

9	00	部門2	部門01	570
			部門02	900
			**合計	1,470
			—	責任01

小計/時計/#

(小計の計算)

7	0	⊖	**小計	1,470
			(-)	-70
			**合計	1,400
			—	責任01▲

(70円、値引き)

小計/時計/#	現/預/替	**小計	1,400
		現金	1,400
		**合計	1,400
		—	責任01▲

(登録の終了)

レシート印字例

部門01	内	¥570
部門02	内	¥900
**小計		¥1,470
(-)1		-70
**小計		¥1,400
内税小計		¥1,400
(内税 10%)		¥127
個数		2個
現金		¥1,400

Memo

- ・ 外税課税後の合計から端数金額を値引きするときは、⊖の課税方法を「内税&外税」から「非課税」に変更しておきます(※92ページ)。
- ・ あらかじめ⊖に値引額を設定しておく、⊖を押すだけで値引きできます(※92ページ)。
- ・ ⊖に値引額を設定していても、値引き額を入力した場合は入力した値引き額が優先されます。
- ・ 小計が0またはマイナスのとき、小計からの値引きはできません。

■ 割引・割増をする

割引・割増には個々の商品に割引・割増をする方法と小計額に割引・割増をする方法の2種類があります。**[%1]**と**[%2]**にはそれぞれ割引か割増のどちらかに割り当てて使用できます。初期値は割引が割り当てられています。

▶ 個々の商品に割引・割増をする

部門キーを押した直後に、割引率を入力して**[%1]**または**[%2]**を押します。

PLUを使った登録のときは、**[PLU]**を押した直後に、割引率を入力して**[%1]**または**[%2]**を押します。また、割増のときは、割引率のかわりに割増率を入れます。

例 5,600円の商品(部門1、消費税内税対象)を、10%割引(**[%1]**)で売るとき

[5] **[6]** **[00]** **[部門1]**

部門01	5,600
**合計	5,600
—	責任01

[1] **[0]** **[%1]**

(割引率10%、割引)

	-10.00%
%1	-560
**合計	5,040
—	責任01▲

[小計/時計/#] **[現/預/替]**

(登録の終了)

**小計	5,040
現金	5,040
**合計	5,040
—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥5,600
	-10.00%
%1	内-560
**小計	¥5,040
内税小計	¥5,040
(内税10%)	¥458
個数	1個
現金	¥5,040

Memo 金額が0やマイナスの商品の割引や割増はできません。

▶ 小計額に割引・割増する

[小計/時計/#]を押したあと、割引率を入力して**[%1]**または**[%2]**を押します。

また、割増のときは、割引率のかわりに割増率を入れます。

例 300円の商品(部門1、消費税内税対象)と、900円の商品(部門2、消費税内税対象)を売り、小計額から5%割引く(**[%1]**)とき

[3] **[00]** **[部門1]**

部門01	300
**合計	300
—	責任01

[9] **[00]** **[部門2]**

部門01	300
部門02	900
**合計	1,200
—	責任01

[小計/時計/#]

(小計の計算)

5 **%1**
(割引率5%、割引)

	-5.00%
% 1	-60
**合計	1,140
—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥300
部門02	内¥900
**小計	¥1,200
	-5.00%
% 1	-60
**小計	¥1,140
内税小計 (内税 10%)	¥1,140
	¥103
個数	2個
現金	¥1,140

小計/時計/# 現/預/替
(登録の終了)

**小計	1,140
現金	1,140
**合計	1,140
—	責任01▲

Memo

- ・ **%1** および **%2** に、あらかじめ割引率や割増率を設定しておくことができます(92ページ)。
- ・ **%1** および **%2** に、割引・割増率を設定していても、割引・割増率を入力した場合はその率が優先されます。
- ・ **%1** および **%2** を割増にするときは、設定を変更してください(91ページ)。
- ・ 割引/割増率は小数点第2位 (0.01~100.00%) まで入力できます。小数部を入力するときは、**.** を押してから入力してください。
- ・ 小計が0またはマイナスのとき、小計からの割引・割増はできません。

■ 返品があったとき

返品があったときは、部門キーの前に **戻** を押します。PLUを使った登録のときは、**PLU** の前に **戻** を押します。

例 780円の商品(部門5、消費税内税対象)の返品があったとき

7 **8** **0** **戻** **5**
(780円、返品、部門5)

部門05	戻-780
**合計	-780
—	責任01

レシート印字例

部門05	内戻-780
**小計	-780
内税小計 (内税 10%)	-780
	-70
個数	0個
おつり	¥780

小計/時計/# 現/預/替
(現金の返金)

**小計	-780
おつり	780
おつり	780
—	責任01▲

■ クレジットカードなどでの支払いがあるとき

クレジットカードや小切手などの支払いでは、**現/預/替** のかわりに **信用** または **債** を押します。現金での支払いとは別に集計されます。

例 4,000円の商品(部門1、消費税内税対象)を売り、支払いがクレジットカードのとき

4 **0** **00** **1**

部門01	4,000
**合計	4,000
—	責任01

レシート印字例

部門01	内¥4,000
**小計	¥4,000
内税小計 (内税 10%)	¥4,000
	¥363
個数	1個
信用1	¥4,000

小計/時計/# 信用1
(信用売り)

**小計	4,000
信用1	4,000
**合計	4,000
—	責任01▲

商品券での支払いがあるとき

ビール券、商品券などの支払いでは、**現/預/替**のかわりに**券売**を押します。
現金での支払いとは別に集計されます。

例 6,000円の商品(部門1、消費税内税対象)を売り、商品券3,000円と現金3,000円を受け取るとき

6 0 00 部1	部門01 6,000
小計/時計/#	**合計 6,000
(小計の計算)	責任01

3 0 00 券売	**小計 6,000
(3,000円券売り)	券 3,000
	残額 3,000
	責任01▲

3 0 00 現/預/替	現金 3,000
(3,000円現金売り)	おつり 0
	おつり 0
	責任01▲

レシート印字例

部門01	内税	¥6,000
**小計		¥6,000
内税小計		¥6,000
(内税 10%)		¥545
個数		1個
**合計		¥6,000
券1		¥3,000
現金		¥3,000
おつり		¥0

Memo 券に記載されている額面と券の枚数を使って、
次のように登録することもできます。

(1,000円券が3枚の場合)

1 0 00 ⊗ 3 **券売**
(券に記載の額面) (券の枚数)

このとき、レシートには右のように印字します。

レシート印字例

(券の枚数を使って登録した場合)

部門01	内税	¥6,000
**小計		¥6,000
内税小計		¥6,000
(内税 10%)		¥545
個数		1個
**合計		¥6,000
		1,000x 3
券		¥3,000
現金		¥3,000
おつり		¥0

売上と関係ない現金の出し入れがあるとき

売上と関係のない現金を出し入れするときは**入金**、**支払**を使用します。

▶ 売り上げと関係のない現金を入れる(入金)

つけの入金があったときなど売上と関係ない現金を入れるときは、金額のあとに**入金**を押します。金額を入力するときに**万円**を使用すると1万円札の枚数を管理できます。

例 つけの入金があったため、現金3,000円をドロアーに入れるとき

3 0 00 両カマ 入金	入金 3,000
(3,000円、入金)	**合計 3,000
	責任01

レシート印字例

入金	¥3,000
----	--------

▶ **売り上げと関係のない現金を出す(支払)**

新聞代などの売上と関係ない出金があったときは、金額のあとに^{FE}支払を押します。金額を入力するときに^{FE}円を使用すると1万円札の枚数を管理できます。

例

新聞代の支払があったため、現金3,000円をドロアーから出すとき

3 **0** **00** ^{FE}支払
(3,000円、支払)

支払	3,000
**合計	3,000
責任01	

レシート印字例

支払	¥3,000
----	--------

領収証を発行する

1つの取引が終わったすぐ後で^{FE}領収証を押すと、その取引の領収証を発行することができます。また、領収金額を入力してから^{FE}領収証を押すと、入力した金額の領収証を発行することができます。この場合、消費税額と日付は印字されません。

例

直前の取引(税込合計55,000円)の領収証を発行するとき

^{FE}現/預/替
(登録の終了)

**小計	55,000
現金	55,000
**合計	55,000
責任01▲	

^{FE}領収証
(領収証の印字)

レシート印字例

領 収 証		No.0002 2021年 4月25日
様		
金55,000円		但し
収 入 印 紙	上記正に領収いたしました	印
	大阪市阿倍野区長池町 和菓子のお店	
	(税抜金額 ¥50,000) (消費税等 ¥5,000)	
		* 領収証控 * No.0002
		但し (税抜金額 ¥50,000) (消費税等 ¥5,000)



横型領収証は2種類の消費税の区分記載に対応していません。このため、区分記載請求書や適格請求書(インボイス)として使用できません。なお、レシートは、メッセージなどの設定を変更することにより、そのまま区分記載請求書や適格請求書(インボイス)として使用できます。(P28ページ)



- ・直前の取引の領収証は1回に限り発行できます。
- ・領収証控えを発行したくないときは、「領収証の設定」で設定を変更してください。(P112ページ)
- ・領収金額を入力して領収証を発行したときは、入力した金額(領収金額)を税抜き金額と仮定して収入印紙貼付枠が印字されます。手書きで書き込んだ税抜き金額に応じて収入印紙を貼付してください。
- ・領収金額を入力して領収証を発行するとき、領収金額を内税対象とみなして内税の消費税額を計算して印字するように設定できます。「領収証の設定」で設定変更してください。(P112ページ)

■ 単品の現金売りが多いとき（現金単品売り）

単品で売ることが多い商品の部門を、現金単品売りに設定しておくことで「現/預/替」を押す操作が省略できます。たとえば、部門1に現金単品売りを設定しておくことで、金額を入力して「部1」を押すだけで登録を終了できます。また、単価を部門キーに設定しておくことで、部門キーひとつで登録が終了します。

例 350円の商品（部門1、消費税内税対象）を売るとき

3 5 0 部1
 (350円、部門1、登録の終了)

**小計	350
現金	350
**合計	350
—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内	¥350
**小計		¥350
内税小計		¥350
(内税 10%)		¥31
個数		1個
現金		¥350

- Memo**
- ・ 現金単品売りの設定および単価の設定は、「部門の設定」(P82ページ)を参照してください。
 - ・ 他の商品登録をした後に、現金単品売りを設定した部門キーを使用する場合、通常の売上登録と同様「現/預/替」を省略することはできません。
 - ・ PLUの所属部門を現金単品売りに設定された部門に設定しておくことで、「PLU」を押した時点で、登録が終了します。

■ 一連のキー操作を自動登録するとき（オートキー機能）

日頃よく使う一連のキー操作を「部1」または「部2」に設定しておくことで、「部1」または「部2」を押すだけで自動的に登録できます。オートキー機能を使用するには、あらかじめオートキー機能の設定を行ってください。(P130ページ)

例 「部1」に小計から10%割引し、現金売りすると設定しているときに、5,000円の商品を販売した場合

(部1 = 小計/時計/# 1 0 %2 現/預/替)

5 0 00 部1

部門01	5,000
**合計	5,000
—	責任01

部1

**小計	4,500
現金	4,500
**合計	4,500
—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内	¥5,000
		-10.00%
%2		内-500
**小計		¥4,500
内税小計		¥4,500
(内税 10%)		¥409
個数		1個
現金		¥4,500

■ PLU(単価読み出し)を使って登録する

PLUを使って登録することで、部門よりもさらに細分化した商品管理をおこなうことができます。PLUを使った登録には次の2種類があります。

- ・ PLU番号を入力すると、自動的に単価が読み出され商品登録ができる
- ・ 金額を入力して、部門キーのかわりにPLU番号を使い登録する

プリセット登録

オープン登録



- ・ この機能を使用するには、「PLUの設定」(☞85ページ)で単価、所属部門や単価の登録方法の設定が必要です。
- ・ PLUの所属部門に現金単品売りが設定されているとき(☞86ページ)は、**PLU**を押した時点で現金単品売りとなり、取引が終了します。

▶ 設定単価を読み出して登録する(プリセット登録)

例

PLU番号1の商品(単価300円に設定)を1個売るとき

1 **PLU**

(PLU1)

PLU00001	300
**合計	300
—	責任01

レシート印字例

PLU00001	内¥300
**小計	¥300
内税小計	¥300
(内税 10%)	¥27
個数	1個
現金	¥300

小計/時計/# 現/預/替

(登録の終了)

**小計	300
現金	300
**合計	300
—	責任01▲

例

PLU番号1の商品(単価300円に設定)を3個と、PLU番号2(単価250円に設定)を8個売るとき

1 **PLU** **PLU** **PLU**

(リピート登録)

PLU00001	300
PLU00001	300
**合計	900
—	責任01▲

レシート印字例

PLU00001	内¥300
PLU00001	内¥300
PLU00001	内¥300
250x 8	
PLU00002	内¥2,000
**小計	¥2,900
内税小計	¥2,900
(内税 10%)	¥263
個数	11個
現金	¥2,900

2 **⊗** **8** **PLU**

(PLU2×8個、(乗算登録))

250x8	
PLU00002	2,000
**合計	2,900
—	責任01▲

小計/時計/# 現/預/替

(登録の終了)

**小計	2,900
現金	2,900
**合計	2,900
—	責任01▲

売上登録をするとき

▶ **金額を入力して登録する(オープン登録)**

例

PLU番号20に分類する商品(単価200円)を1個売るとき

2 00 金額 2 0 PLU
(200円、PLU20)

PLU00020	200
**合計	200
—	責任01

小計/時計/# 現/預/替
(登録の終了)

**小計	200
現金	200
**合計	200
—	責任01▲

レシート印字例

PLU00020	内¥200
**小計	¥200
内税小計	¥200
(内税 10%)	¥18
個数	1個
現金	¥200

例

PLU番号1に分類する商品(単価200円)を2個と、PLU番号2に分類する商品(単価300円)を10個売るとき

2 00 金額 1 PLU PLU
(リピート登録)

PLU00001	200
PLU00001	200
**合計	400
—	責任01

3 00 金額 1 0 金額
2 PLU
(300円×10個、PLU2(乗算登録))

300x10	
PLU00002	3,000
**合計	3,400
—	責任01▲

小計/時計/# 現/預/替
(登録の終了)

**小計	3,400
現金	3,400
**合計	3,400
—	責任01▲

レシート印字例

PLU00001	内¥200
PLU00001	内¥200
300x 10	
PLU00002	内¥3,000
**小計	¥3,400
内税小計	¥3,400
(内税 10%)	¥309
個数	12個
現金	¥3,400

■ 非課税キーを使用して登録する

商品登録の際、部門キーを押す前に **非課税** を押すと、登録した金額を非課税として扱います。1商品登録ごとに **非課税** を押す必要があります。

例

単価2,000円の商品(部門2、消費税外税対象)と単価1,000円の商品(PLU1、消費税外税対象)をそれぞれ非課税として売るとき

2 0 00 **非課税** 2
1 **非課税** PLU
小計/時計/# 現/預/替

レシート印字例

部門02	非¥2,000
PLU00001	非¥1,000
個数	2個
現金	¥3,000

Memo

内税商品に対して **非課税** を押しても、内税金額は免除されません。(登録した金額が非課税になります。) 内税商品を非課税として登録するときは、税抜き金額を入力して **非課税** を押して登録してください。

3. 訂正のしかた

売上登録をするとき

ここでは、まちがった売上登録をしてしまったときの訂正の操作方法を説明しています。訂正のタイミングによって次のように操作が異なります。

■ 数字を打ちまちがえたとき

で数字を消し、正しい数字を入力しなおします。

■ 登録の直後にまちがいに気付いたとき…

直前訂正

部門キー、、、、を押してすぐに、その金額や部門、割引率、割増率、値引額などのまちがいに気付いたときは、を押します。を押す直前の登録が取り消されます。

例

1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を、誤って1,280円と登録したとき

(誤った登録)

部門01	1,280
**合計	1,280
—	責任01



部門01	訂-1,280
—	責任01

(正しい登録)

部門01	1,250
**合計	1,250
—	責任01

(登録の終了)

**小計	1,250
現金	1,250
**合計	1,250
—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥1,250
**小計	¥1,250
内税小計	¥1,250
(内税 10%)	¥113
個数	1個
現金	¥1,250

登録の途中でまちがいに気付いたとき・・・

指定訂正

▶ 部門の登録を訂正する

現/預/替、、、を押す前に金額や部門をまちがって登録したときは、取り消したい金額、、取り消したい部門キーと打ちなおしたあと、正しい登録をします。

例

1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)と、800円の商品(部門1、消費税内税対象)を登録したあと、最初の登録を1,280円に訂正するとき

1 **2** **5** **0**

(誤った登録)

部門01	1,250
**合計	1,250
—	責任01

8 **00**

部門01	1,250
部門01	800
**合計	2,050
—	責任01

1 **2** **5** **0**

(誤った登録の訂正)

Memo 誤った登録を で選択して、を押すことで、訂正することもできます。

部門01	800
部門01	訂-1,250
—	責任01

1 **2** **8** **0**

(正しい登録)

部門01	800
部門01	1,280
**合計	2,080
—	責任01

小計/時計/# **現/預/替**

(登録の終了)

**小計	2,080
現金	2,080
**合計	2,080
—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥800
部門01	内¥1,280
**小計	¥2,080
内税小計	¥2,080
(内税 10%)	¥189
個数	2個
現金	¥2,080

Memo 返品登録途中でまちがいに気付いたときは、取り消したい金額、、、取り消したい部門の順に打ちなおしてください。

▶ PLUの登録を訂正する

プリセット登録のときは、PLU番号、、の順に打ちなおしてください。
オープン登録のときは、取り消したい金額、、PLU番号、、の順に打ちなおしてください。

例

PLU番号1(単価300円に設定)の商品、PLU番号11(単価500円に設定)の商品を登録したあと、最初の登録をPLU番号2(単価250円に設定)の商品に訂正するとき

1 **PLU**

(誤った登録)

PLU00001	300
**合計	300
—	責任01

1 1 PLU

PLU00001	300
PLU00011	500
**合計	800
—	責任01

1 假文字訂正 PLU

(誤った登録の訂正)

Memo 誤った登録を で選択して、 を押すことで、訂正することもできます。

PLU00011	500
PLU00001	訂-300
—	責任01

2 PLU

(正しい登録)

PLU00011	500
PLU00002	250
**合計	750
—	責任01

レシート印字例

PLU00011	内¥500
PLU00002	内¥250
**小計	¥750
内税小計	¥750
(内税 10%)	¥68
個数	2個
現金	¥750

小計/時計/# 現/預/替

(登録の終了)

**小計	750
現金	750
**合計	750
—	責任01▲

Memo PLUの返品登録を訂正するときは

- ・プリセット登録：PLU番号、、、 の順に打ちなおしてください。
- ・オープン登録：取り消したい金額、、PLU番号、、、 の順に打ちなおしてください。

▶ 乗算登録の個数を1つ減らす

乗算登録の個数を1つ多く登録したときは、画面を見ながら訂正します。 で訂正したい登録を選択して を押してください。

例

1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を5個と、800円の商品(部門1、消費税内税対象)を1個登録したあと、1,250円の商品を4個に訂正するとき

1 2 5 0 5

部門1

(誤った登録)

1,250x5	
部門01	6,250
**合計	6,250
—	責任01

8 00 部門1

部門01	6,250
部門01	800
**合計	7,050
—	責任01▲

(1,250円の部門1を選択)

1,250x5	
部門01	6,250
**合計	7,050
—	責任01 ▼

	1,250x4 部門01 5,000 部門01 訂-1,250 _ 責任01 ▼
小計/時計/# (登録の終了)	**小計 5,800 現金 5,800 **合計 5,800 _ 責任01▲

レシート印字例

	1,250x4
部門01	内¥5,000
部門01	内¥800
**小計	¥5,800
内税小計	¥5,800
(内税10%)	¥527
個数	5個
現金	¥5,800

▶ 乗算登録の個数を複数減らす

乗算登録の個数を2つ以上多く登録したときは、を使って、減らす個数分の登録をしてください。

例 1,250円の商品(部門1、消費税内税対象)を5個と、800円の商品(部門1、消費税内税対象)を1個登録したあと、1,250円の商品を3個減らして2個に訂正するとき

1 2 5 0 ⊗ 5 	1,250x5 部門01 6,250 **合計 6,250 _ 責任01
-----------------	---

(誤った登録)

8 00	部門01 6,250 部門01 800 **合計 7,050 _ 責任01▲
------	---

1 2 5 0 ⊗ 3	部門01 2,500 部門01 800 部門01 訂-3,750 _ 責任01▲
-------------	---

(訂正)

Memo 誤った登録を で選択して、を押すことで、個数を訂正することもできます。

例の場合、
 3 の順にキーを押し、対象とする売上の個数を訂正します。

1,250x2 部門01 2,500 部門01 訂-3,750 _ 責任01 ▼

レシート印字例

	1,250x2
部門01	内¥2,500
部門01	内¥800
**小計	¥3,300
内税小計	¥3,300
(内税10%)	¥300
個数	3個
現金	¥3,300

小計/時計/# (登録の終了)	**小計 3,300 現金 3,300 **合計 3,300 _ 責任01▲
--------------------	---

登録した内容をすべて取り消す・・・

全項目取消

登録している内容をすべて取り消すときは、**現/預/替** **信用1** **信用2** **発売** を押して取引を終了させる前に、**小計/時計/#** を押してから **文字訂正** **小計/時計/#** を押します。

Memo **強制取消** を2回押すことでも、登録の取り消し操作ができます。

例

1,000円の商品(部門1)と、2,000円の商品(部門2)を登録したあと、登録したすべての内容を取り消すとき

1 **0** **00** **部門1**

(誤った登録)

部門01	1,000
**合計	1,000
—	責任01

2 **0** **00** **部門2**

小計/時計/#

(小計の計算)

部門01	1,000
部門02	2,000
**合計	3,000
—	責任01

文字訂正 **小計/時計/#**

(訂正)

取消	-3,000
**合計	0
**合計	0
—	責任01▲

レシート印字例

部門01	内¥1,000
部門02	内¥2,000
**小計	¥3,000
取消	-3,000
**合計	¥0

レシート発行後に取り消す・・・

取引後訂正

レシートを発行した後、登録のまちがいに気付いたときは、誤ったレシートを保管しておき、正しい登録を最初からやり直します。あとから、取引後訂正モードで、誤ったレシートを見ながら、同じ内容を登録することで取り消しをします。取り消しのレシートには「* 取引後訂正 *」の文字が印字されます。

例

右の誤ったレシートを訂正するとき

<誤ったレシート>

部門01	内¥780
部門02	内¥220
**小計	¥1,000
内税小計	¥1,000
(内税 10%)	¥90
個数	2個
現金	¥1,000

1 **モード切替** を押します。

モード切替

2 [取引後訂正] を選択します。

↑ または ↓

Memo メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

取引後訂正モードに切り替わります。

モード選択	▼
1 停止	
2 取引後訂正	
—	モード

**合計	0
—	訂正

3 誤ったレシートの通りに打ち込み
ます。



部門01	780
部門02	220
**合計	1,000
訂正	

現/預/替

取り消し後のレシートが印字され
ます。

**小計	1,000
現金	1,000
**合計	1,000
責任01▲	

訂正後は登録モードに戻ります。

<取り消し後のレシート>

* 取引後訂正 *	
部門01	内¥780
部門02	内¥220
**小計	¥1,000
内税小計	¥1,000
(内税 10%)	¥90
個数	2個
現金	¥1,000

取引後訂正モード登録した
ときに印字されます。

Memo

- ・ 誤ったレシートと取り消しのレシートは、取り消しの証拠になりますので、必ず保管しておき、点検・精算時のチェックに反映させてください。
- ・ レシート発行停止中の場合は、を押して誤ったレシートを発行しておいてください。誤ったレシートは取り消しをするときに使用します。

ご注意

取引後訂正モードで登録をおこなうと、登録モードでの登録とは逆に、取り消しの操作になります。

POINT! 練習データを消去するとき(練習データクリア)

本機は実際の登録をおこなう前に、レジ操作に慣れていただくための練習操作ができます。練習操作は通常のレジ操作と同じであり、特に意識する必要はありません。実際の登録の前に、レジスタの練習をおこなっている場合は、練習データをすべて消去することができます。

ご注意

実際の売上データが消去されてしまいますので、登録を開始した後は、練習データクリアを絶対におこなわないでください。

1 を押します。

2 を押して [設定] を選択し、を押します。

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

3 を押して [練習データクリア] を選択し、を押します。

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 を押してを押して [はい] を選択し、を押します。

全売上データが消去されます。

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
モード	

設定	▲
3 オートキー設定	
4 練習データクリア	
設定	

よろしいですか?
練習データクリア
1. はい
2. いいえ

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. 管理者の設定
10. オートキー設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. カスタマサポートツールについて
2. SDメモリーカードについて
3. ドロアーの取り扱いについて
4. ロール紙の補充とプリンターの取り扱いについて
5. 電池の交換
6. ドロアーの取り扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

売上の点検と精算をするとき

1. 営業中の売上の確認

ここでは、税込みの売上、部門ごとの売上、現金の集計金額を表示して確認する方法について説明しています。

■ 売上高表示メニューを表示する

売上高表示メニューを表示します。

- 1 登録モードで  を押します。 
- 2 [日計 点検/精算] を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ
- 3 [売上高表示] を選択します。  または 
 売上高表示メニューが表示されます。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で次の画面へ

モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

日計 点検/精算	▼
1 売上高表示	
2 売上点検	
—	日計

■ 営業中に売上高を確認する

営業中に、税込みの売上、部門ごとの売上、現金の集計金額を表示できます。印字はされません。

▶ 税込み売上を確認する

税込みの売上や取引数を表示します。

- 1 売上高表示メニューから [税込売上] を選択します。  または 
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 で表示
 取引数と税込み売上合計が表示されます。
 表示を元に戻すときは、
 を押します。

売上高表示	▼
1 税込売上	
2 部門売上	
—	日計

取引数	47
**総合計	¥270,376
	税込売上

▶ **部門売上を確認する**

部門ごとに売上を表示します。

1 売上高表示メニューから [部門売上] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 現/預/替 で次の画面へ

売上高表示	▼
1 税込売上	
2 部門売上	
—	日計

2 表示する部門を選択します。  または 

 部門番号を入力して選択することもできます。

 現/預/替 で表示

部門売上	▼
01 部門01	
02 部門02	
—	日計

部門売上 (数量・全額) が表示されます。

部門01	314
	¥260,586
部門売上	

 表示を元に戻すときは、 を押します。

▶ **現金在高を確認する**

現金の集計合計を表示します。

1 売上高表示メニューから [現金在高] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 現/預/替 で表示

売上高表示	▲
2 部門売上	
3 現金在高	
—	日計

レジで集計した現金の金額が表示されます。

現金在高	¥300,586
現金在高	

 表示を元に戻すときは、 を押します。

売上の点検と精算をするとき

2.

売上の点検と精算をするとき

1日の売上の点検・精算

1日の終わりには、必ず精算をしてください。1日の売上の精算は、「日計全項目」の精算でおこないます。精算をしないと、次の日の売上に混ざってしまいます。なお、「日計全項目」の精算を実行しても、部門別と取引別以外（責任者やPLU、時間帯など）の集計は自動的に精算されません。責任者別、PLU別、時間帯別の精算は必要に応じておこなってください。ただし、必要と決めた場合は、項目ごとに1日の終わりに必ず精算をしてください。

- ・ 項目別に売上を点検・精算する
- ・ 部門売上順位を点検する
- ・ PLU別に売上を点検・精算する
- ・ 売上のないPLUを点検する
- ・ 全責任者の売上を点検・精算する
- ・ 操作中の責任者の売上を点検・精算する
- ・ 時間帯別に売上を点検・精算する
- ・ 電子ジャーナルを印刷して点検・精算する

日計全項目 点検/精算

部門売上順位 点検

PLU 点検・精算

PLU ゼロ売上 点検

全責任者 点検・精算

個別責任者 点検・精算

時間帯 点検・精算

電子ジャーナル 点検・精算

POINT! 点検と精算について

点検とは

お店の売上を集計して表示や点検レポート（印字）で確認することを点検と呼びます。点検は精算をおこなうまで1日に何回でもできます。たとえば、12時に点検をおこなえば午前中の売上が確認できます。また、精算する前に点検レポートで売上にまちがいがいないか確認することができます。

精算とは

お店の売上を集計して精算レポート（印字）を発行し、レジスタに記録されている売上情報をクリアする（集計した数量や金額を0にする）ことを精算と呼びます。精算は、毎日の閉店後など、売上業務に区切りをつけるときにおこないます。

Memo

- ・ 点検/精算レポートの印字中にを押すと印字を止めることができます。精算時に印字を中断したとき、売上は消去されずメモリーに残ります。
- ・ 点検レポート印字中、精算レポート印字中、精算処理や電子ジャーナルの書き込み中は「処理中」と表示部に表示されます。
- ・ 精算をおこなっても、累計と精算回数はクリアされません。
- ・ レポート印字操作のキーを押すと、ドロアーが開きます。

▶ 精算レポートでのデータ消去確認について

- ・ 精算レポートを印字したあと、「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。精算する（集計した数量や金額などをクリアする）ときは、[はい]を選択してください。（[はい]を選択して精算をしたあと、精算レポートは再発行できません。レポートが正しく印刷できていることを確認してから[はい]を選択してください。）紙詰まりなどでレポートが正しく印刷できていないときは、[いいえ]を選択してください。[いいえ]を選択すると、精算はおこなわれません（データは残っています）ので、その後、必ず精算操作を行ってください。
- ・ 「データ消去しますか?」の確認画面を出さないで精算することもできます。（113ページ）

1日の売上を点検する

1日の売上を点検します。

1 登録モードで  を押します。 

2 [日計 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

3 [売上点検] を選択します。  または 

売上点検メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ

日計 点検/精算	▼
1 売上高表示	
2 売上点検	
—	日計

4  または  を押して、点検する項目を選択します。

- 部門の売上と取引別の売上を点検する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は [51ページ](#))
- 部門の売上を順位別に点検する場合
[部門売上順位] を選択します。(以後の操作は [52ページ](#))
- PLUの売上を点検する場合
[PLU] を選択します。(以後の操作は [53ページ](#))
- 売上のないPLUを点検する場合
[PLUゼロ売上] を選択します。(以後の操作は [57ページ](#))
- 全責任者の売上を点検する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は [58ページ](#))
- 操作中の責任者の売上を点検する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は [58ページ](#))
- 時間帯別に売上を点検する場合
[時間帯] を選択します。(以後の操作は [59ページ](#))

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門売上順位	
—	日計

売上点検	▲▼
3 PLU	
4 PLUゼロ売上	
—	日計

売上点検	▲▼
5 全責任者	
6 個別責任者	
—	日計

売上点検	▲
6 個別責任者	
7 時間帯	
—	日計

■ 1日の売上を精算する

1日の売上を精算します。

1 登録モードで  を押します。 

2 [日計 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

3 [売上精算] を選択します。  または 

売上精算メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。  で次の画面へ

日計 点検/精算	▲▼
2 売上点検	
3 売上精算	
—	日計

4  または  を押して、精算する項目を選択します。

- 部門の売上と取引別の売上を精算する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は [51ページ](#))
- PLUの売上を精算する場合
[PLU] を選択します。(以後の操作は [53ページ](#))
- 全責任者の売上を精算する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は [58ページ](#))
- 操作中の責任者の売上を精算する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は [58ページ](#))
- 時間帯別に売上を精算する場合
[時間帯] を選択します。(以後の操作は [59ページ](#))

売上精算	▼
1 全項目	
2 PLU	
—	日計

売上精算	▲▼
3 全責任者	
4 個別責任者	
—	日計

売上精算	▲
4 個別責任者	
5 時間帯	
—	日計

部門の売上と取引別の売上を点検・精算する・・・ 日計全項目 点検/精算

部門や取引別に登録内容を集計してレポートで確認できます。

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(☞113ページ)、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。(☞48ページ)

- 1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで [全項目] を選択します。
- 2 レポートを印字します。 現/預/替

レポート印字例

日計 精算	Z1 0001	点検のときは「点検」と印字
累計	¥0,000,000,251,890	精算回数 } 点検では 累計合計 } 印字しません
* 部門 *		
部01	58数	
部門01	¥53,050	
部02	137数	
部門02	¥44,065	
部03	24数	
部門03	¥36,727	
部04	9数	
部門04	¥12,560	
部06	22数	
部門06	¥32,345	
部07	25数	
部門07	¥52,790	
部08	9数	
部門08	¥9,360	
部15	7数	
部門15	¥11,200	
部16	12数	
部門16	¥5,160	
*部門計	303数	
	¥257,257	① プラス部門合計
部05	9数	
部門05	-3,420	
一部門計	9数	
	-3,420	② マイナス部門合計
* 取引 *		
(-)	4数	
	-1,700	
%1	4数	
	-3,704	
%2	3数	
	-3,673	
**売上計	¥244,760	③ ④ 小計値引の回数と合計金額 ⑤ 小計割引/割増の回数と合計金額 ⑥ 売上小計
外税小計	¥89,359	⑦ 外税1課税売上合計
外税10%	¥8,935	⑧ 外税額1合計
内税小計	¥140,263	⑨ 内税1課税売上合計
(内税10%)	¥12,751	⑩ 内税額1合計
消費税計	¥21,686	⑪ 消費税額合計
非課税計	¥15,138	⑫ 非課税売上合計
端数丸め	-10	⑬ 端数調整額合計
**純計	¥231,999	⑭ 税抜き純売上合計
売上点数	306数	⑮ 総売上数量
**総合計	¥253,685	⑯ 総売上合計
平均単価	¥829	⑰ 平均売上単価

(-)	2数	⑲ 個々の商品に対する⑳値引の回数と合計金額
%1	3数	㉑ 個々の商品に対する㉒割引/割増の回数と合計金額
%2	2数	㉓ 個々の商品に対する㉔割引/割増の回数と合計金額
良品	3数	㉕ 返品登録の回数と合計金額
訂正	3数	㉖ 直前訂正、指定訂正の回数と合計金額
取引後訂正	1数	㉗ 取引後訂正の回数と合計金額
取消	2数	㉘ 全項目取消回数と合計金額
入金	3数	㉙ 入金の数と合計金額
支払	2数	㉚ 支払の数と合計金額
現金	39数	㉛ 現金売りの回数と合計金額
券	2数	㉜ 券売りの回数と合計金額
信用1	3数	㉝ 信用売り1の回数と合計金額
信用2	2数	㉞ 信用売り2の回数と合計金額
領収証	4数	㉟ 領収証の発行回数と発行合計金額
印紙領収	1数	㊱ 収入印紙貼付の領収証発行回数と発行合計金額
両替	7数	㊲ 両替の回数
万券	3数	㊳ 1万円札の枚数
取引数	43数	㊴ 取引件数
現金在高	¥159,375	㊵ 現金在高
券在高	¥10,000	㊶ 券在高
信用在高	¥103,810	㊷ 信用在高
借/券約	¥3,480	㊸ 信用/券売りによるつり銭の合計金額

* 消費税2を使用しているとき印字されます

外2小計	¥1,700	㉠ 外税2課税売上合計
外税2 8%	¥136	㉡ 外税額2合計
内2小計	¥3,500	㉢ 内税2課税売上合計
(内税2 8%)	¥259	㉣ 内税額2合計

売上の点検と精算をするとき

部門の売上を順位別に点検する・・・

部門売上順位 点検

部門ごとの売上順位を金額順や数量順に並び替えてレポートで確認できます。

1 売上点検メニューで【部門売上順位】を選択します。

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

↑ または ↓

現/預/替 で次の画面へ

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門売上順位	
—	日計

2 【金額順】 または 【数量順】 を選択します。

↑ または ↓

部門売上順位	
1 金額順	
2 数量順	
—	日計

3 レポートを印字します。

現/預/替

レシート印字例

日計 点検		
部門売上順位		
金額順		
売上順位	*01*	
部門番号	部02	26数
部門名	部門02	¥67,080
売上数量	*02*	
売上金額	部05	63数
	部門05	¥61,740
	03	
	部09	26数
	部門09	¥46,540
	04	
	部01	16数
	部門01	¥31,520
	05	
	部07	4数
	部門07	¥17,720
	06	
	部03	3数
	部門03	¥15,750
	07	
	部06	9数
	部門06	¥13,392
	08	
	部08	9数
	部門08	¥12,600
	09	
	部04	4数
	部門04	¥11,920
	10	
	部10	5数
	部門10	¥9,330

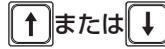
PLUの売上を点検・精算する・・・

PLU 点検・精算

PLUの売上数量や売上金額を集計してレポートで確認できます。

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」（初期値）の場合は（☞113ページ）、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。（☞48ページ）

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで [PLU] を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替で次の画面へ

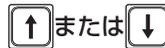
PLUメニューが表示されます。

売上点検	▲▼
2 部門売上順位	
3 PLU	
—	日計

すべての項目を印字する

すべてのPLUの売上数量や売上金額を集計してレポートを印字します。

1 PLUメニューで [全範囲] を選択します。



PLU	▼
1 全範囲	
2 部門指定	
—	日計

2 レポートを印字します。

現/預/替

点検のときは「点検」と印字

PLUの点検/精算範囲

PLU番号

PLU名

売上数量

売上金額

PLU売上合計

レシート印字例

日計 精算	
PLU	
全範囲	
00001-	99999
PLU	
P00001	5数
PLU00001	¥500
P00002	10数
PLU00002	¥557
P00003	7数
PLU00003	¥400
P00004	8数
PLU00004	¥1,200
P00005	6数
PLU00005	¥20
P00006	5数
PLU00006	¥1,600
P00007	5数
PLU00007	¥140
P00008	4数
PLU00008	¥1,800
P00009	5数
PLU00009	¥1,700
**合計	55数
	¥7,917

売上の点検と精算をするとき

▶ **部門を指定して印字する**

部門コードを指定してレポートを印字します。部門に所属しているPLUの売上数や売上金額が印字されます。

例 部門番号2に所属するPLUのレポートを印字するとき

1 PLUメニューで【部門指定】を選択します。
 ↑ または ↓
 Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。
 現/預/替 で次の画面へ

2 【部門コード】にレポートを印字する部門番号を入力します。
 2

3 レポートを印字します。
 現/預/替
 点検のときは「点検」と印字
 PLUの点検/精算部門
 PLU番号、売上数量
 PLU名、売上金額
 PLU売上合計

PLU	▼
1 全範囲	
2 部門指定	
日計	

部門指定	
部門コード	2_
日計	

レシート印字例

日計 精算	
PLU	
部門指定	
部門02	02
PLU	
P00002	9数
PLU00002	¥497
**合計	9数
	¥497

▶ コードの範囲を指定して印字する

PLUコードの範囲を指定してレポートを印字します。

例 PLU番号1から9までのレポートを印字するとき

1 PLUメニューで「範囲指定(コード)」を選択します。

 または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

PLU	▲▼
2 部門指定	
3 範囲指定(コード)	
—	日計

2 「スタートコード」にレポートを開始するPLUコードを入力します。



5桁まで入力できます。
初期値は「00001」です。

 で次の項目へ

範囲指定(コード)	
スタートコード	1_
エンドコード	99999
—	日計

3 「エンドコード」にレポートを終了するPLUコードを入力します。



5桁まで入力できます。
初期値は「99999」です。

範囲指定(コード)	
スタートコード	00001
エンドコード	9_
—	日計

4 レポートを印字します。



レシート印字例

点検のときは「点検」と印字	*日計 精算*
	PLU
	範囲指定(コード)
PLUの点検/精算範囲	00001- 00009
PLU番号	PLU P00001 5数
PLU名	PLU00001 ¥500
売上数量	P00002 10数
売上金額	PLU00002 ¥557
	P00003 7数
	PLU00003 ¥400
	P00004 8数
	PLU00004 ¥1,200
	P00005 6数
	PLU00005 ¥20
	P00006 5数
	PLU00006 ¥1,600
	P00007 5数
	PLU00007 ¥140
	P00008 4数
	PLU00008 ¥1,800
	P00009 5数
	PLU00009 ¥1,700
PLU売上合計	**合計 55数
	¥7,917

売上の点検と精算をするとき

▶ 単価範囲を指定して印字する

単価の範囲を指定して、範囲に含まれるPLUのレポートを印字します。

Memo 売上精算メニューでは、この操作はできません。

例 単価が100円から200円までのPLUのレポートを印字するとき

1 PLUメニューで「範囲指定(単価)」を選択します。

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

↑ または ↓

現/預/替 で次の画面へ

PLU	▲
3 範囲指定(コード)	
4 範囲指定(単価)	
—	日計

2 「スタート単価」にレポートを開始する単価を入力します。

1 00

6桁まで入力できます。
初期値は「0」です。

↓ で次の項目へ

範囲指定(単価)	
スタート単価	100_
エンド単価	999,999
	日計

3 「エンド単価」にレポートを終了する単価を入力します。

2 00

6桁まで入力できます。
初期値は「999,999」です。

範囲指定(単価)	
スタート単価	100
エンド単価	200_
	日計

4 レポートを印字します。

現/預/替

PLUの点検範囲

PLU番号

PLU名

売上数量

売上金額

PLU売上合計

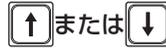
レシート印字例

日計 点検	
PLU	
範囲指定(単価)	
—	100- 200
PLU	
P00002	25数
PLU00002	¥1,607
P00005	13数
PLU00005	¥860
**合計	38数
	¥2,467

■ 売上のないPLUを点検する・・・ PLU ゼロ売上 点検

売上のないPLUを集計してレポートで確認できます。

- 1 売上点検メニューで [PLU ゼロ売上] を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。PLU ゼロ売上メニューが表示されます。

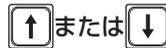
現/預/替 で次の画面へ

売上点検	▲▼
3 PLU	
4 PLU ゼロ売上	
—	日計

▶ すべての範囲を印字する

すべてのPLUから、売上のないPLUを集計してレポートを印字します。

- 1 PLU ゼロ売上メニューで [全範囲] を選択します。



PLU ゼロ売上	
1 全範囲	
2 部門指定	
—	日計

- 2 レポートを印字します。

現/預/替

レシート印字例

日計 点検		
PLU ゼロ売上		
全範囲		
PLU		
P00010		PLU00010
P00011		PLU00011
P00012		PLU00012
P00013		PLU00013
P00014		PLU00014
P00015		PLU00015
P00016		PLU00016
P00017		PLU00017
P00018		PLU00018
P00019		PLU00019
P00020		PLU00020

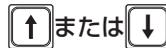
PLU番号、
PLU名

▶ 部門を指定して印字する

指定した部門に所属するPLUから、売上のないPLUを集計してレポートを印字します。

例 部門番号7を指定してレポートを印字するとき

- 1 PLU ゼロ売上メニューで [部門指定] を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

PLU ゼロ売上	
1 全範囲	
2 部門指定	
—	日計

- 2 [部門コード] を入力します。

7

部門指定	
部門コード	7
—	日計

3 レポートを印字します。

現/預/替

PLUの
点検/精算部門
PLU番号、
PLU名

レシート印字例

日計 点検	
PLU での売上	
部門指定	
部門 07	07
PLU	
P00014	PLU00014
P00015	PLU00015
P00020	PLU00020

全責任者の売上を点検・精算する...

全責任者 点検・精算

責任者ごとに登録内容を集計して、すべての責任者のレポートを確認できます。

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(113ページ)、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。(48ページ)

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで[全責任者]を選択します。

↑ または ↓

2 レポートを印字します。

現/預/替

点検のときは
「点検」と印字
責任者番号/
責任者名
売上数量
取引数
売上合計

レシート印字例

日計 精算	
全責任者	
責任1	田中
売上点数	437数
取引数	44数
**総合計	¥406,610
責任2	前田
売上点数	29数
取引数	3数
**総合計	¥8,500
責任3	
責任4	
責任5	
責任6	
責任7	
責任8	
責任9	
責任10	
**合計	
売上点数	466数
取引数	47数
**総合計	¥415,110

操作中の責任者の売上を点検・精算する...

個別責任者 点検・精算

操作中の責任者のみの登録内容を集計してレポートを確認できます。

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(113ページ)、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。(48ページ)

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで[個別責任者]を選択します。

↑ または ↓

2 レポートを印字します。

現/預/替

点検のときは
「点検」と印字
責任者番号/
責任者名
売上数量
取引数
売上合計

レシート印字例

日計 精算	
個別責任者	
責任2	前田
売上点数	29数
取引数	3数
**総合計	¥8,500

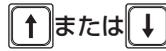
時間帯別に売上を点検・精算する・・・

時間帯 点検・精算

時間帯ごとに売上を集計してレポートを確認できます。

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」（初期値）の場合は（※113ページ）、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。（※48ページ）

1 売上点検メニュー、または売上精算メニューで[時間帯]を選択します。



- Memo**
- ・メニュー番号を入力して選択することもできます。
 - ・売上精算メニューでは、手順2～3の操作はありません。手順4へお進みください。

2 [開始時刻] にレポートを開始する時間を入力します。



時(2桁)+分(2桁)で入力します。
初期値は「0000」です。



時間帯	
開始時刻	1800
終了時刻	2300
日計	

3 [終了時刻] にレポートを終了する時間を入力します。



時(2桁)+分(2桁)で入力します。
初期値は「2300」です。

時間帯	
開始時刻	1800
終了時刻	2000
日計	

4 レポートを印字します。



点検のときは「点検」と印字

取引件数

時間帯

売上数量

売上金額

平均売上金額

レシート印字例

日計 精算	
時間帯	
18:00	11数
売上点数	42数
**総合計	¥33,205
平均客単価	¥3,019
19:00	10数
売上点数	39数
**総合計	¥31,750
平均客単価	¥3,175
20:00	6数
売上点数	26数
**総合計	¥27,907
平均客単価	¥4,651



- ・時間帯別 点検/精算レポートには、「取引後訂正」（※43ページ）で登録した内容は減算されません。
- ・前回、時間帯別売上高の精算をおこなってから24時間以上経過しているときは、時間帯別 点検レポートには、前日の同じ時間帯の売上が加算されます。

売上の点検と精算をするとき

■ 電子ジャーナル(営業記録)を点検・精算する・・・ 電子ジャーナル 点検・精算

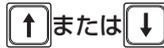
電子ジャーナル(営業記録)、レジスタ内のメモリーに10,000行分まで記憶され、後で印字することができます。(電子ジャーナルの発行)

Memo 「精算時自動削除」の設定が「しない」(初期値)の場合は(☞113ページ)、精算レポート印字終了後に「データ消去しますか?」と確認画面が表示されます。(☞48ページ)

1 登録モードで **モード切替** を押します。



2 [日計 点検/精算] を選択します。

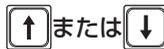


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

モード選択	▲▼
2 取引後訂正	
3 日計 点検/精算	
—	モード

3 [電子ジャーナル] を選択します。

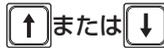


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

日計 点検/精算	▲
3 売上精算	
4 電子ジャーナル	
—	日計

4 [点検 (指定あり)], [点検 (指定なし)], または [精算] を選択します。

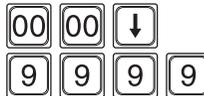


Memo [点検 (指定なし)] または [精算] を選択した場合は、範囲指定なしで電子ジャーナルが印字されます。手順9へお進みください。

現/預/替 で次の画面へ

電子ジャーナル	▼
1 点検 (指定あり)	
2 点検 (指定なし)	
—	日計

5 「開始」と「終了」に一連番号を入力します。



現/預/替 で次の画面へ

一連番号	
開始	0000
終了	9999
—	日計

6 「開始」と「終了」に日付を入力します。



現/預/替 で次の画面へ

日付	
開始	2000年 1月 1日
終了	2099年12月31日
—	日計

7 「開始」と「終了」に時刻を入力します。



現/預/替 で次の画面へ

時刻	
開始	0:00
終了	23:59
—	日計

8 責任者番号を入力します。



Memo 「00」に設定すると、1～10のすべての責任者が対象となります。

責任者	
責任者番号	00
—	日計

9 レポートを印字します。

現/預/替

レシート印字例

印字行数+
1行(管理行)

日計 点検	
電子ジャーナル	
一連番号	0097-0150
2021年 5月14日 17:15	責任01
000000#0097	
1,250x 5	
部門01	内¥6,250
部門01	内¥800
部門01	内訂-1,250
**小計	¥5,800
内税小計	¥5,800
(内税 10%)	¥527
個数	5個
現金	¥5,800
2021年 5月14日 17:15	責任01
000000#0098	
1,250x 5	
部門01	内¥6,250
部門01	内¥800
	1,250x -3
部門01	内訂-3,750
**小計	¥3,300
内税小計	¥3,300
(内税 10%)	¥300
個数	3個
現金	¥3,300
2021年 5月14日 17:15	責任01
000000#0099	
部門01	内¥800
	¥800

現金単品売り		しない
部08	部門08	
符号		777
単価		0
税種		消費税1
課税方法		非課税
登録方法		オ777&777リット
制限額		9,999,999
現金単品売り		しない
部09	部門09	
符号		777
単価		0
税種		消費税1
課税方法		非課税
登録方法		オ777&777リット
制限額		9,999,999
現金単品売り		しない
部10	部門10	
符号		777
単価		0
税種		消費税1
課税方法		非課税
登録方法		オ777&777リット
制限額		9,999,999
現金単品売り		しない
* 記録終了 *		

Memo

- ・点検レポート印字中、集計レポート印字中は「処理中」と表示されます。
- ・印字中にを押すと印字を止めることができます。
- ・精算時に印字を中断したときは、電子ジャーナルは消去されずメモリーに残ります。
- ・メモリーでは1件の取引ごとに、実際の印字行数+1行(管理行)を使用します。
- ・売上の点検、売上の精算や設定内容印字は、レポートのタイトルのみが電子ジャーナルに記録されています。
- ・電子ジャーナルの設定(114ページ)で印字形式を圧縮に設定した場合、レポートは下記印字例のような印字になります。

レシート印字例(圧縮)

2021年 5月14日 15:03		責任01
000000#0002		
1,250x 5		
部門01	内¥6,250	
**小計	¥6,250	
内税小計	¥6,250	
(内税 10%)	¥568	
個数	5個	
現金	¥6,250	
2021年 5月14日 15:04	責任01	
000000#0003		
1,250x 5		
部門01	内¥6,250	
	1,250x 2	
部門01	内¥2,500	
部門01	内¥2,000	
**小計	¥10,750	
内税小計	¥10,750	
(内税 10%)	¥977	
個数	8個	
現金	¥10,750	
2021年 5月14日 15:06	責任01	
000000#0004		
1,450x 1	内¥1,450	
部門01	内¥1,450	
**小計	¥2,900	
内税小計	¥2,900	
(内税 10%)	¥263	
個数	2個	
現金	¥2,900	

▶ メモリーに保存しきれなくなったときの動作について

メモリーに保存しきれなくなったとき(メモリーフル時)の動作は、次の3種類から選ぶことができます。設定方法については「電子ジャーナルの設定」(114ページ)を参照してください。

- ・無視する :メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示はしません。登録も可能です。
- ・警告のみ :メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。なお、メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示中でも登録は可能です。
- ・ロック :メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。メモリーの残りがなくなると、次の登録ができなくなります。電子ジャーナルを精算してください。

警告表示は、次のように表示されます。



3.

売上の点検と精算をするとき

期間集計の点検・精算

ここでは、2種類の期間集計の点検と精算について説明しています。

■ 期間集計のしかた

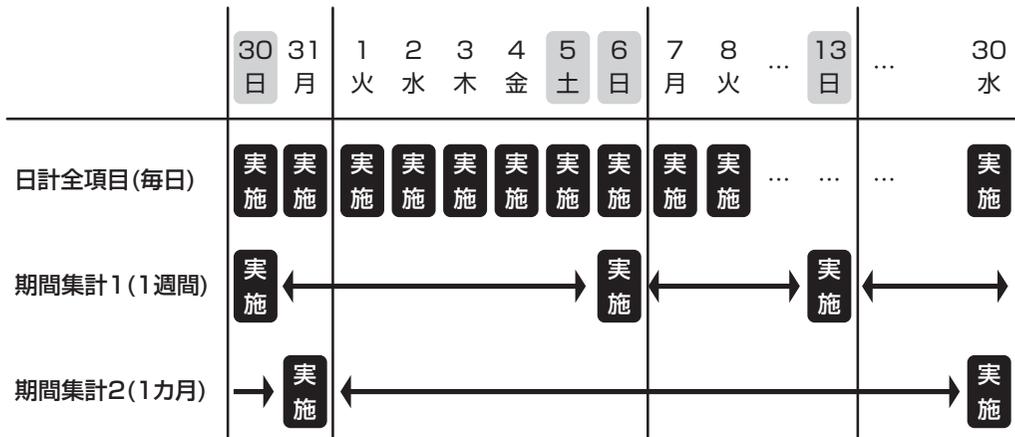
1日の売上の点検・精算とは別に、1週間や1カ月といった期間の売上を集計して点検・精算レポートで確認することができます。期間集計の点検・精算レポートは、期間集計の精算から次の精算までの期間が売上集計の対象になります。期間集計のレポートには大きく分けて次の2種類があります。

- ・ 期間集計1：毎日の売上の点検・精算レポートと同じ印字形式で、ある期間（たとえば1週間）の売上高を集計したレポート
- ・ 期間集計2：毎日の売上の点検・精算レポートと同じ印字形式で、期間集計1とは異なる期間（たとえば1カ月）の売上高を集計したレポート

POINT! 期間集計の考えかた

お店に合わせて、集計の期間を決めます。たとえば、期間集計1は1週間の売上高を集計、期間集計2は1カ月の売上高を集計したレポートとします。

期間集計をするには、毎日、売上精算をしてください。たとえば、1日から30日までの売上高を集計したいときは、毎日、売上の精算をおこない、最終日の30日に期間集計をおこないます。



(日付と曜日は例です)



ご注意 30日に期間集計をする場合、30日は1日の売上の精算を終えた後に期間集計を実行します。1日の売上の精算をおこなわなければ、30日の売上加算されません。

Memo

- ・ 期間集計1、2の点検レポートは、何度でも印字して確認できます。
- ・ 集計期間を印字するには、「売上レポート印字の設定」(P113ページ)で設定を変更してください。
- ・ 印字中は、「処理中...」と表示されます。
- ・ 全項目精算以外のレポートの期間集計をするときも、上記例と同じようにおこないます。
- ・ 全項目精算を実行しても、部門別と取引別以外（責任者やPLU）の集計は自動的に精算されません。責任者別やPLU別の精算は必要に応じておこなってください。

売上の点検と精算をするとき

■ 期間集計1を点検する

期間集計1を点検します。前回、期間集計1の精算をおこなってから、今回操作するまでの集計（ある期間分の登録の明細）がレポートで印字されます。集計期間は、「売上レポート印字の設定」(P113ページ)で集計期間印字をするにした場合に印字されます。

1 登録モードで  を押します。 

2 [期間計1 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
3 日計 点検/精算	
4 期間計1 点検/精算	
—	モード

3 [売上点検] を選択します。  または 

売上点検メニューが表示されます。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

期間計1 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計1

4  または  を押して、点検する項目を選択します。

- 部門の売上と取引別の売上を点検する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作はP51ページ)
- 部門の売上を順位別に点検する場合
[部門売上順位] を選択します。(以後の操作はP52ページ)
- PLUの売上を点検する場合
[PLU] を選択します。(以後の操作はP53ページ)
- 売上のないPLUを点検する場合
[PLU 売上] を選択します。(以後の操作はP57ページ)
- 全責任者の売上を点検する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作はP58ページ)
- 操作中の責任者の売上を点検する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作はP58ページ)

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門売上順位	
—	期間計1

売上点検	▲▼
3 PLU	
4 PLU 売上	
—	期間計1

売上点検	▲
5 全責任者	
6 個別責任者	
—	期間計1

 レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」(P68ページ)を参照してください。

■ 期間集計1を精算する

期間集計1を精算します。

1 登録モードで  を押します。 

2 [期間計1 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
3 日計 点検/精算	
4 期間計1 点検/精算	
—	モード

3 [売上精算] を選択します。  または 

売上精算メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

期間計1 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計1

4  または  を押して、精算する項目を選択します。

- 部門の売上と取引別の売上を精算する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は [51ページ](#))
- PLUの売上を精算する場合
[PLU] を選択します。(以後の操作は [53ページ](#))
- 全責任者の売上を精算する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は [58ページ](#))
- 操作中の責任者の売上を精算する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は [58ページ](#))

売上精算	▼
1 全項目	
2 PLU	
—	期間計1

売上精算	▲
3 全責任者	
4 個別責任者	
—	期間計1

 レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」([68ページ](#))を参照してください。

売上の点検と精算をするとき

■ 期間集計2を点検する

期間集計2を点検します。前回、期間集計2の全項目精算をおこなってから、今回操作するまでの集計がレポートで印字されます。

1 登録モードで  を押します。 

2 [期間計2 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
4 期間計1 点検/精算	
5 期間計2 点検/精算	
—	モード

3 [売上点検] を選択します。  または 

売上点検メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

期間計2 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計2

4  または  を押して、点検する項目を選択します。

- 部門の売上と取引別の売上を点検する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は☞51ページ)
- 部門の売上を順位別に点検する場合
[部門売上順位] を選択します。(以後の操作は☞52ページ)
- 全責任者の売上を点検する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は☞58ページ)
- 操作中の責任者の売上を点検する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は☞58ページ)

売上点検	▼
1 全項目	
2 部門売上順位	
—	期間計2

売上点検	▲
3 全責任者	
4 個別責任者	
—	期間計2

 レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」(☞68ページ)を参照してください。

■ 期間集計2を精算する

期間集計2を精算します。

1 登録モードで  を押します。 

2 [期間計2 点検/精算] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

モード選択	▲▼
4 期間計1 点検/精算	
5 期間計2 点検/精算	
—	モード

3 [売上精算] を選択します。  または 

売上精算メニューが表示されます。

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

期間計2 点検/精算	
1 売上点検	
2 売上精算	
—	期間計2

4  または  を押して、精算する項目を選択します。

- 部門の売上と取引別の売上を精算する場合
[全項目] を選択します。(以後の操作は [51](#) ページ)
- 全責任者の売上を精算する場合
[全責任者] を選択します。(以後の操作は [58](#) ページ)
- 操作中の責任者の売上を精算する場合
[個別責任者] を選択します。(以後の操作は [58](#) ページ)

売上精算	▼
1 全項目	
2 全責任者	
—	期間計2

売上精算	▲
2 全責任者	
3 個別責任者	
—	期間計2

 レポートの印字例は「期間集計1/2のレポート印字例」([68](#) ページ) を参照してください。

■ 期間集計1/2のレポート印字例

◆ 期間集計1の点検レポート

期間1点検	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月18日 21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上点検レポートと同じです。(☞51~58ページ)

◆ 期間集計1の全項目精算レポート

期間1精算	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月18日 21:34	
Z1 0008	日計全項目精算の回数
Z2 0006	期間集計1の精算回数
累計 ¥0,000,000,390,224	累計金額

これ以降のレポート内容は、日計の売上精算レポートと同じです。(☞51、53、58ページ)

◆ 期間集計1の全項目精算レポート以外のレポート

期間1精算	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月18日 21:34	

◆ 期間集計2の点検レポート

期間2点検	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月31日 21:34	

これ以降のレポート内容は、日計の売上点検レポートと同じです。(☞51~52、58ページ)

◆ 期間集計2の全項目精算レポート

期間2精算	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月31日 21:34	
Z1 0010	日計全項目精算の回数
Z2 0007	期間集計1の精算回数
Z3 0004	期間集計2の精算回数
累計 ¥0,000,000,417,508	累計金額

これ以降のレポート内容は、日計の売上精算レポートと同じです。(☞51、58ページ)

◆ 期間集計2の全項目精算レポート以外のレポート

期間2精算	
2021年 5月14日 21:33	集計期間
--2021年 5月31日 21:34	

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ログとコマースシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. 管理者の設定
10. オートキーの設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. カスタマサポートツールについて
2. SDメモリーカードについて
3. キーボードの取り扱いについて
4. ロール紙の補充とプリンターの取り扱いについて
5. 電池の交換
6. ドロアーの取り扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

各種設定をするとき

1. 設定をする前に

ここでは、各種設定をする設定モードで使用するキーの確認と、操作メニューについて説明しています。

本書での初期値表記について

本書では、それぞれの設定操作の説明で、ご購入時の設定内容(初期値)を表記しています。

選択項目の場合は、初期値に□をつけています。

このままの設定でご使用になる場合は、設定しなおす必要はありません。

非課税	外税	内税
		初期値

■ 設定モードで使用するキーについて

ここでは次のキーを使用します。

キーのはたらき(文字設定中を除く)

- :メニュー画面のカーソルを上下に移動します。
- :表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使います。
- :メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。
- :数字を入力するときに使います。
- :入力した数字などをクリアするときに使います。
- :いくつかの選択項目があるとき、設定する項目を選択するときに使います。
- :設定した内容を削除します。商品設定の「PLU」で使用します。
- 文字入力中は、数字キーが文字入力キーとして機能します。(P72ページ)

■ 設定モードの操作(操作メニューの切りかえ)

はじめに設定内容を印字(P78ページ)すると、現在の設定内容を確認してから各種設定をおこなうことができます。

1 登録モードでを押します。



2 「設定」を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

3 利用したい項目を選択します。

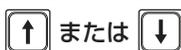


選択できる項目については、「操作メニューの構成」(P71ページ)を参照してください。

で次の画面へ

メニュー番号を入力して選択することもできます。

4 操作したい項目を選択します。

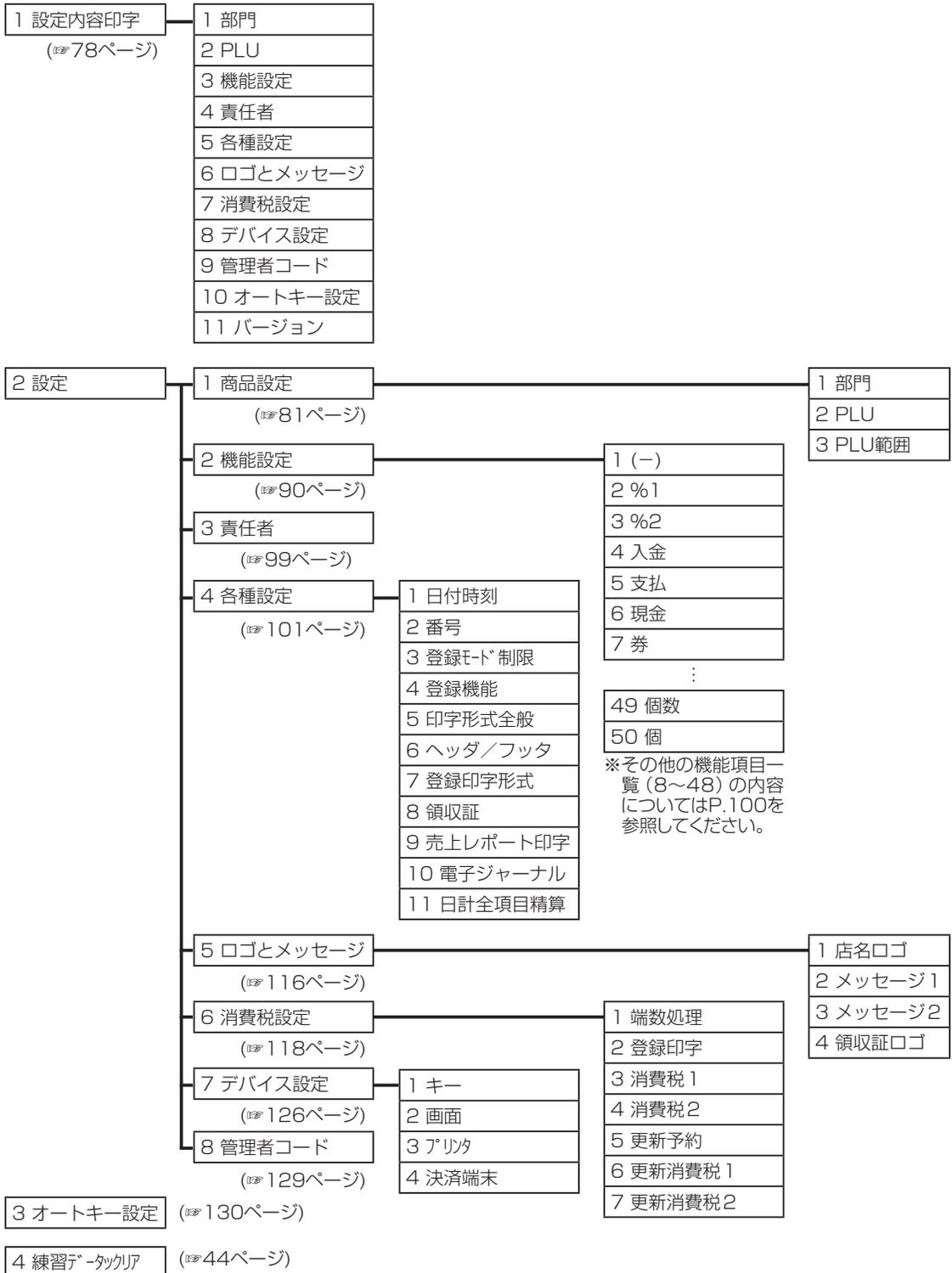


メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
モード	
設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
設定	

■ 操作メニューの構成



各種設定をするとき

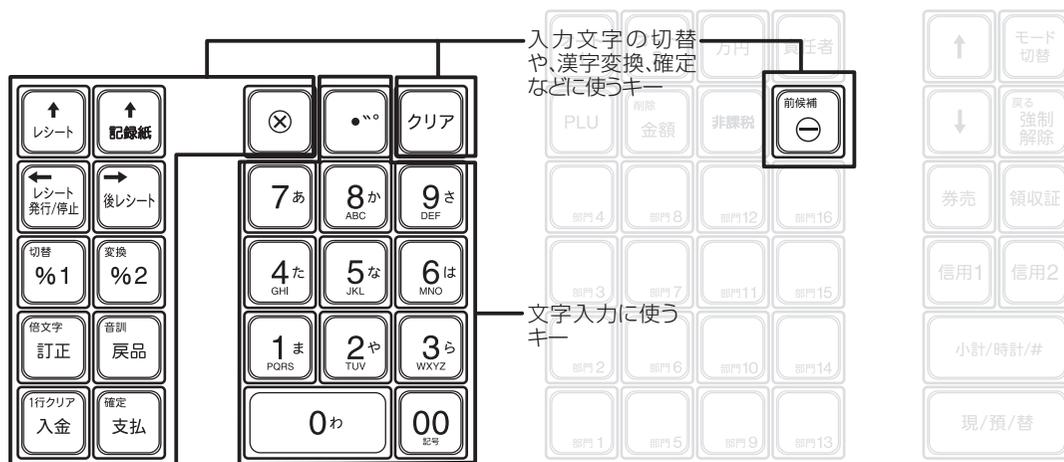
■ 文字の入力方法

部門名やコマースシャルメッセージなどの設定には、レジスタのキーを組み合わせる文字を入力します。ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字、記号は、キーボードから直接、入力できます。漢字については、かな漢字変換機能を使って入力する方法と、区点コードを使って入力する方法があります。

▶ 文字入力用キーについて

おもにキーボードの次のキーを使って文字を入力します。1つのキーを繰り返し押し出すことで、文字を切りかえる携帯電話の文字入力に似た方式で入力します。

入力文字の切替や、漢字変換、確定などは機能キーを使って行います。



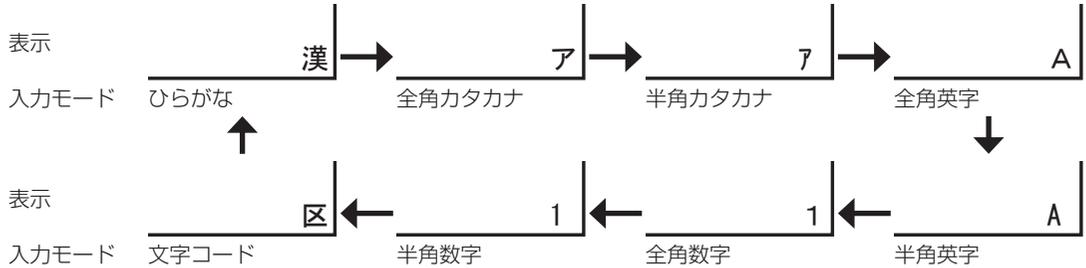
▶ 入力文字の切替や、漢字変換、確定などに使うキーについて

キー左上の名称のキーとなります。

キー	名称	キーのはたらき
	切替キー	入力できる文字を切りかえます。 押すごとに、ひらがな→全角カタカナ→半角カタカナ→全角英字→半角英字→全角数字→半角数字→文字コード、と入力モードが切りかわります。
	倍文字キー	文字幅を2倍にします。 キーを押すたびに、倍文字入力状態と通常入力状態が切りかえられます。倍文字入力状態のときは、入力モード表示の文字幅が2倍で表示されます。
	1行クリアキー	入力中および確定後の文字列すべてを削除します
	前候補キー	変換候補表示中に、前の候補を表示します。
	カーソルキー	カーソルを一文字前後に移動します。 カーソルが文字列の最後にあるときは、でスペース入力になります。
	変換キー	熟語や文節をまとめて変換できます(かな漢字変換)。 変換候補表示中に押すと、次候補を表示します。 かな漢字変換で候補に表示されない漢字は、音訓変換を使用してください。
	音訓キー	漢字一文字の音読みまたは訓読みから変換候補を表示します(音訓変換)(単漢字変換)。 変換候補表示中に押すと、次候補を表示します。 かな漢字変換よりも変換できる漢字の候補が増えます。
	確定キー	入力内容や変換結果を確定します。
	クリアキー	現在カーソルがある文字を削除します。 変換候補表示中は、変換前の状態に戻ります。

▶ **入力できる文字の切りかえ**

キーを押すごとに、入力できる文字の種類が順番に切りかえられます。右下に現在選択されている入力モードが表示されます。



▶ **文字入力のしかた**

それぞれの入力モードで、該当するキーを押すたびに下表の順に文字を表示します。

キー	入力モード		
	ひらがな・カタカナ	英字	数字
7 ^あ	あいうえおあいうえお	(スペース)	7
8 ^か	かきくけこカケ (カケ:全角カタカナモード時のみ)	ABCabc	8
9 ^さ	さしすせそ	DEFdef	9
4 ^た	たちつとっ	GHIghi	4
5 ^な	なにぬねの	JKLjkl	5
6 ^は	はひふへほ	MNOmno	6
1 ^ま	まみむめも	PQRSpqrs	1
2 ^や	やゆよやゆよ	TUVtuv	2
3 ^ら	らりるれろ	WXYZwxyz	3
0 ^わ	わをんー、。	..	0
00 ^〇	(全角) !?/:;~·&%¥\$*#-+=()「」[]<>@_〒、… (スペース) (半角) !?/:;~·&%¥\$*#-+=()「」[]<>@_〒、… (スペース)		
・ [・]	” ”	(スペース)	(スペース)

各種設定をするとき

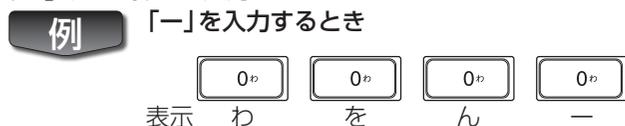
濁音、半濁音の入力

文字を入力したあとに「°」キーを押します。



長音(ー)の入力

「わ」キーを押して入力します。



数字の入力

キーを押して数字入力モードに切りかえてから、～の数字キーを押します。

文字幅を2倍にするとき(倍文字)

を押してから、該当する文字を入力します。もう一度を押すまで続けて入力できます。

同じキーに割り当てられている文字を続けて入力するとき

を押して、カーソルを1文字右へ移動させてから、次の文字を入力します。



▶ 文字の修正

すでに設定している文字を修正するときは、次のキーを使って変更します。

- ・新しい文字に変更するとき: で前の文字を消してから入力してください。
- ・設定中に入力した文字を修正するとき: でカーソル位置の文字を1文字ずつ消してから、入力しなおしてください。
- ・最後にカーソル位置があるとき:カーソル位置の前の文字が消去されます。 (カーソルキー)でカーソル位置を移動してから、で消すこともできます。
- ・設定中に取り消したいとき: を押してください。

▶ ECR文字コード・区点コードでの文字入力

漢字変換で変換されない漢字や特殊な記号などは3桁のECR文字コードまたは4桁の区点コードを数字キーとを使って入力します。を使って区点コード入力モードに切り替えてからコードを入力してください。倍文字モードのときは、それぞれの文字サイズが横に2倍になります。

入力できる文字については、「ECR文字コード表」(P.159ページ)・「区点コード表」(P.160ページ)を参照してください。

ECR文字コードの入力：(半角文字サイズ)



区点コードの入力：(全角文字サイズ)

例 「勺」を入力するとき

2 8 5 9 [※]%2

(区点コード「勺」)

▶ 文字の設定例

例 部門3の部門名を「鉛筆B」に変更するとき

- 1 登録モードで  を選択します。 

- 2 [設定] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

- 3 [設定] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

- 4 [商品設定] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

- 5 「商品設定」メニューから [部門] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

- 6 設定する部門を選択します。  

 部門番号を入力して選択することもできます。  で次の画面へ

- 7 変更する部門名を選択します。  

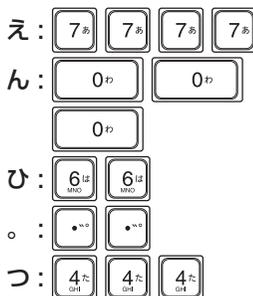
- 8 1行目の文字(初期値)をすべて消します。 

「部門03」が消去されます。

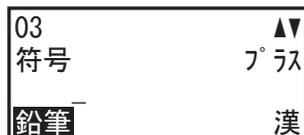


各種設定をするとき

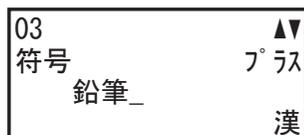
9 「えんぴつ」と入力します。



10 漢字に変換します。



11 変換した文字を確定します。



12 入力モードを変更します。

全角英文字に切りかわります。



13 「B」と入力します。



14 入力した文字を確定します。



「鉛筆B」を確定します。

次の設定項目である「税種」が表示されます。



15 設定を終了します。

商品設定メニューに戻ります。



■ 項目の選択方法

設定をおこなう際、複数の選択肢から1つの項目を選択する場合があります。またはを使います。

例 部門3の符号を「マイナス」に変更するとき

- 1 登録モードでを選択します。
- 2 「設定」を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ
- 3 「設定」を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ
- 4 「商品設定」を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ
- 5 「商品設定」メニューから「部門」を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ
- 6 設定する部門を選択します。
 部門番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ
- 7 「符号」を選択します。
- 8 またはを押します。 または
- またはを押すごとに、項目の内容が変更されます。
- 9 設定を終了します。
 商品設定メニューに戻ります。



各種設定をするとき

■ 設定内容を印字する

設定内容を印字するには、メニューから選択して印字する方法と、項目番号を指定して印字する方法の2種類があります。

▶ メニューから選択して印字する

1 登録モードで  を選択します。 

2 [設定] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

3 [設定内容印字] を選択します。  または 

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

4 印字する項目を選択します。  または 

- ・ 1 部門( 79ページ)
- ・ 2 PLU( 79ページ)
- ・ 3 機能設定( 79ページ)
- ・ 4 責任者( 79ページ)
- ・ 5 各種設定( 80ページ)
- ・ 6 ロゴとメッセージ( 79ページ)
- ・ 7 消費税設定( 80ページ)
- ・ 8 デバイス設定( 80ページ)
- ・ 9 管理者コード( 80ページ)
- ・ 10 オートキー設定( 80ページ)
- ・ 11 バージョン( 80ページ)

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

設定内容印字	▼
1 部門	
2 PLU	
—	設定

5 印字を開始します。 

-  ・ 「1 部門」「2 PLU」をおこなうときは、印刷をおこなう範囲を設定する必要があります。
開始番号と終了番号を設定してください。
・ 項目番号を入力し、印字することも可能です。

● 部門設定の印字例

* 設定 *		部門番号	部門名
部門		01	部門01
符号	7桁		
単価	0		
税種	消費税1		
課税方法	内税		
登録方法	オート		
制限額	9,999,999		
現金単品売り	しない		
部門		02	部門02
符号	7桁		
単価	0		
税種	消費税1		
課税方法	内税		
登録方法	オート		
制限額	9,999,999		
現金単品売り	しない		
部門		03	部門03
符号	7桁		
単価	0		
税種	消費税1		
課税方法	内税		
登録方法	オート		
制限額	9,999,999		
現金単品売り	しない		

● 機能設定の印字例

* 設定 *		機能番号	機能名
機能設定		F01	(-)
符号	7桁		
値引額	-30		
課税対象	消費税1&2		
課税方法	内税&外税		
単品に対して	可能		
小計に対して	可能		
制限額	99,999		
機能		F02	%1
符号	7桁		
割引/割増率	-0.00%		
課税対象	消費税1&2		
課税方法	内税&外税		
単品に対して	可能		
小計に対して	可能		
%率制限	100.00%		
機能		F03	%2
符号	7桁		
割引/割増率	-0.00%		
課税対象	消費税1&2		
課税方法	内税&外税		
単品に対して	可能		
小計に対して	可能		
%率制限	100.00%		
機能		F04	入金
制限額	99,999,999		
機能		F05	支払
制限額	99,999,999		
機能		F06	現金
預かり入力	非強制		
7桁印字	なし		
制限額	99,999,999		
機能		F07	券
預かり入力	非強制		
7桁印字	なし		
制限額	99,999,999		
機能		F08	信用1
預かり入力	非強制		
7桁印字	なし		
制限額	99,999,999		
決済	カード決済なし		
機能		F09	信用2

制限額	カード決済なし
F10	決済
F10	**売上計
F11	外税小計
F12	外税 10%
F13	内税小計
F14	(内税 10%)
F15	外2小計
F16	外税 2 8%
F17	内2小計
F18	(内税 2 8%)
F19	消費税計
F20	非課税計
F21	端数丸め
F22	**純計
F23	売上点数
F24	**総合計
F25	平均単価
F26	戻品
F27	訂正
F28	取引後訂正
F29	取消
F30	領収証
F31	印紙領収
F32	両替
F33	万券→両替
F34	万券←両替
F35	万券
F36	取引数
F37	現金在高
F37	警告額 9,999,999,999
F38	券在高
F39	信用在高
F40	債/券 約
F41	*部門計
F42	一部部門計
F43	平均客単価
F44	数
F45	**小計
F46	**合計
F47	おつり
F48	残額
F49	個数
F50	個

● PLU設定の印字例

* 設定 *		PLUの指定範囲	PLU名	PLU番号
PLU		00001-00004	PLU00001	01
所属部門				01
単価				0
登録方法				7リセット
PLU			PLU00002	01
所属部門				01
単価				0
登録方法				7リセット
PLU			PLU00003	01
所属部門				01
単価				0
登録方法				7リセット
PLU			PLU00004	01
所属部門				01
単価				0
登録方法				7リセット

● 責任者設定の印字例

* 設定 *		責任者番号	責任者名
責任者		責任01 (1234)	田中
		責任02 (5678)	前田
		責任03 (0000)	
		責任04 (0000)	
		責任05 (0000)	
		責任06 (0000)	
		責任07 (0000)	
		責任08 (0000)	
		責任09 (0000)	
		責任10 (0000)	

シークレットコード

● ロゴとメッセージ設定の印字例

* 設定 *	
ロゴとメッセージ	
店名ロゴ	
お買上票	
毎度ありがとうございます	
メッセージ1	またの御来店を お待ちしております
メッセージ2	ありがとうございました
内2は軽減税率対象商品です	
領収証ロゴ	

各種設定をするとき

●消費税設定の印字例

* 設定 *	
消費税設定	
端数処理	
内税	切り捨て
外税	切り捨て
登録印字	
外税記号印字	する
内税記号印字	する
非課税記号印字	する
外課税小計印字	する
内課税小計印字	する
内税額印字	する
消費税1	
税率	10.0000%
免税点	0
消費税2	
税率	8.0000%
免税点	0
更新予約	
日付	0000年 0月 0日
タイム	日付更新後
更新消費税1	
税率	0.0000%
免税点	0
更新消費税2	
税率	0.0000%
免税点	0

●管理者コード設定の印字例

* 設定 *	
管理者コード	
シリアルコード	0000

●オートキー設定の印字例

* 設定 *	
オートキー設定	
#01	小計
	1 キー
	0 キー
	%2
	現/預/替
#02	小計
	5 キー
	%1
	現/預/替

●各種設定の印字例

* 設定 *	
各種設定	
日付時刻と番号	
日付	2021年 4月25日
時刻	20:18
レジスタ番号	000000
一連番号	0089
登録モード制限	
直前訂正	可能
指定訂正	可能
全項目取消	可能
良品登録	可能
入金	可能
支払	可能
両替	可能
コピーレシート	可能
不加算コード	可能
登録機能	
小数数量	なし
100円未満処理	0000
印字形式全般	
登録/訂正モード	通常
設定/点検精算/SD	通常
日付印字	する
時刻印字	する
一連番号印字	する
ジャーナル停止	しない
ヘッダ/フッタ	
` `` ` / ` `` `	全リセット
` `` ` / ` `` `	全リセット
` `` ` / ` `` `	お買上票
店名ロゴ	` `` `
店名ロゴ印字	` `` `
メッセージ1印字	` `` `
メッセージ2印字	なし
登録印字形式	
登録シート印字	明細
事後-ポスト印字	明細
現金単品売りの	明細
両替のレシート発行	する
単価QのPLU	ネットのみ
PLUコード印字	しない
小計キーで印字	しない
買上点数印字	する
合計前紙送り	しない
印紙貼付け	なし
印紙金額	50,000
領収証	
領収証ロゴ	領収証ロゴ
領収証控え	あり
任意額内税印字	しない
領収証番号	0001
印紙金額	50,000
売上ポスト印字	
PLUキーでOSキー	する
レジスターキー	する
集計期間印字	しない
精算時自動削除	しない
電子ジャーナル	
印字形式	通常
メモリアル時	無視
日計全項目精算	
全データ自動書込	しない
売上自動書込	しない
電子ジャーナル	クリアしない

●デバイス設定の印字例

* 設定 *	
デバイス設定	
キー	
キー操作音	なし
画面	
省電力時間	30分
アクリル	
濃度	99
カラー	
10 :	0123456789AB
20 :	0123456789AB
30 :	0123456789AB
40 :	0123456789AB
50 :	0123456789AB
60 :	0123456789AB
70 :	0123456789AB
80 :	0123456789AB
90 :	0123456789AB
決済端末	
ファンネルNo.	0
タイムアウト	300秒
種別	CATS240/300

現在の
印字濃度
設定

印字濃度の見本
(設定値とその設定での印字)

●バージョンの印字例

* 設定 *	
バージョン	
プログラムバージョン	XE-A307
	V 1.09
システム	System V0.02
フォント	JIS-RHM-01 Ver2.2
IPL	XE-A307 1.00

2.

各種設定をするとき

商品設定

商品設定メニューでは次の項目を設定することができます。

- ・ 部門ごとに、単価や単価の登録方法などを設定する (部門の設定)
- ・ PLUごとに、単価や単価の登録方法などを設定する (PLUの設定)
- ・ PLUを、一定の範囲を指定してから、一括して設定する (PLU範囲の設定)

ここでは次のキーを使用します。

- :メニュー画面のカーソルを上下に移動します。
- :表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使います。
- :メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。
- :数字を入力するときに使います。
- :入力した数字などをクリアするときに使います。
- :いくつかの選択項目があるとき、設定する項目を選択するときに使います。
- :設定した内容を削除します。商品設定の「PLU」で使用します。
- :文字入力中は、数字キーが文字入力キーとして機能します。(P.72ページ)

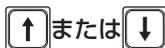
商品設定メニューを表示する

商品設定メニューを表示します。

1 登録モードで を押します。



2 [設定] を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

3 [設定] を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

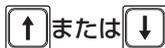
4 [商品設定] を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

5 設定したい項目を選択します。



項目	ページ
部門	82
PLU	85
PLU範囲	87

で次の画面へ



メニュー番号を入力して選択することもできます。

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
—	モード

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
—	設定

設定	▼
1 商品設定	
2 機能設定	
—	設定

各種設定をするとき

■ 部門の設定

部門ごとに次の項目を設定することができます。

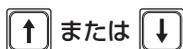
- ・ 単価
- ・ 符号のプラス/マイナス
- ・ 部門名(文字設定)
- ・ 消費税の種類
- ・ 課税方法
- ・ 単価の登録方法
- ・ 登録単価の制限額
- ・ 現金単品売り

例

部門1に次の内容を設定するとき

単価300円、プラス符号(プラス部門)、部門名「果実」、消費税1、内税、オープン&プリセット登録、登録単価の制限額(99,999円まで)、現金単品売りしない

1 商品設定メニュー(☞81ページ)から [部門] を選択します。

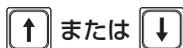


商品設定	▼
1 部門	
2 PLU	
—	設定

メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2 設定する部門を選択します。



部門	▼
01 部門01	
02 部門02	
—	設定

・ 部門番号を入力して選択することもできます。
・ 2桁の番号を入力した場合は、 を押さなくても次の画面が表示されます。

で次の画面へ

◆ 単価の設定

プリセット登録(☞84ページ)のときに使用する単価を設定します。

3 単価を入力します。



最大6桁まで入力できます。
初期値は0円です

で次の項目へ

01		▼
単価	300_	
符号		プラス
		設定

◆符号のプラス/マイナス

通常の売上を登録するプラス部門、または支払い金額を登録するマイナス部門を設定します。

4 符号のプラス/マイナスを設定します。

または 小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P77](#)ページ)を参照してください。

で次の項目へ

01	▼
単価	300
符号	プラス
	設定

◆部門名の設定

文字(部門名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。
初期値は、部門番号1の場合「部門01」です。

5 部門名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
([P72](#)ページ)を参照してください。

表示は部門名を「果実」に変更した
ときの例です。

で次の項目へ

01	▲▼
符号	プラス
果実_	
	漢

◆消費税の種類の設定

消費税1/消費税2を設定します。消費税の設定内容についての詳細は「お店に合わせて消費税を設定(変更)する」([P118](#)ページ)を参照してください。

6 消費税の種類を設定します。

または 小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P77](#)ページ)を参照してください。

で次の項目へ

01	▲▼
果実	
税種	消費税1
	設定

◆課税方法の設定

登録する商品の課税方法を非課税/外税/内税から選択します。

7 課税方法を設定します。

または 小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P77](#)ページ)を参照してください。

で次の項目へ

01	▲▼
税種	消費税1
課税方法	内税
	設定

◆単価の登録方法の設定

単価の登録方法は次の2種類があります。この2種類の組み合わせから使用する登録方法を選択します。
 オープン登録：数字キーによって単価を打ち込む登録方法です。
 プリセット登録：あらかじめ設定されている単価（プリセット単価）を使用する登録方法です。

単価の登録方法が「登録禁止」または「オープン」の部門に対して、単価を設定（手順3）すると、手順8で設定を変更する前の設定によって自動的に単価の登録方法が次のように変更されます。

- ・登録禁止→プリセット
- ・オープン→オープン&プリセット

8 単価の登録方法を設定します。

 または 小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
 (P77ページ)を参照してください。

登録禁止
オープン
プリセット
オープン&プリセット

 で次の項目へ

01	▲▼
課税方法	内税
登録方法	オープン&プリセット
	設定

◆登録単価の制限額の設定

登録金額の誤りを防ぐために、登録時に入力できる単価の上限を設定できます。

9 登録単価の制限額を入力します。

初期値は9,999,999です。
 「0」に設定すると、オープン登録が
 禁止されます。

 で次の項目へ

01	▲▼
登録方法	オープン&プリセット
制限額	99999_
	設定

◆現金単品売りの設定

単品で現金売りするとき用いると便利な機能です。売上げ登録のはじめに、「現金単品売りする」と設定した部門を登録すると、自動的に現金売りとして取引を終了します。ただし、通常の部門登録後、現金単品売りの部門を登録しても、取引は終了せず登録を続けることができます。

10 現金単品売りを設定します。

 または 小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
 (P77ページ)を参照してください。

しない	する
-----	----

01	▲
制限額	99,999
現金単品売り	しない
	設定

設定内容を確定します。

次部門の設定画面が表示されます。
 次部門の設定を続けておこなう場
 合は、手順3～10をおこなって
 ください。

 で確定し
 次部門の設定画面へ

11 設定を終了します。

別の部門の設定を続けておこなう
 場合は、手順2～10をおこなって
 ください。

PLUの設定

PLU番号を使うと、部門より細分化された商品管理ができます。

PLU番号には、次の項目を設定することができます。

- ・ 単価
- ・ 所属部門
- ・ 商品名
- ・ 単価の登録方法

例

PLU番号50に次の内容を設定するとき

単価3,000円、部門1、色鉛筆30色、プリセット登録のみ

1 「商品設定」メニュー(☞81ページ)から [PLU] を選択します。

↑ または ↓

商品設定	▼
1 部門	
2 PLU	
50_	設定



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

2 設定するPLU番号を入力します。

5 0



- ・ 一度設定したPLU番号は、↑ または ↓ で選択することができます。
- ・ 5桁の番号を入力した場合は、現/預/替 を押さなくても次の画面が表示されます。

現/預/替 で次の画面へ

PLU	▼
00001	
PLU00001	
50_	設定

◆ 単価の設定

プリセット登録(☞86ページ)のときに使用する単価を設定します。

Memo 単価を「0円」に設定すると、サービス品(無料奉仕品)などの登録ができます。

3 単価を入力します。

3 0 00

最大6桁まで入力できます。
初期値は0円です。

確定
支払 で次の項目へ

00050	▼
単価	3000_
所属部門	01
	設定

各種設定をするとき

◆所属部門の設定

符号のプラス/マイナス、消費税に対する属性、現金単品売りの指定、登録単価の制限額は、所属する部門の設定内容にしがいます。

4 所属部門を入力します。

1

初期値は部門01です。

で次の項目へ

00050	▼
単価	3,000
所属部門	1_
	設定

◆商品名の設定

文字(商品名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。
初期値は、PLU番号です。

5 商品名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
([P.72](#)ページ)を参照してください。

表示は商品名を「色鉛筆30色」に設定したときの例です。

で次の項目へ

00050	▲▼
所属部門	01
色鉛筆30色_	
	漢

◆単価の登録方法の設定

単価の登録方法には、次の2種類があります。この2種類の組み合わせから使用する登録方法を選択します。
オープン登録：数字キーによって単価を打ち込む登録方法です。

プリセット登録：あらかじめ設定されている単価(プリセット単価)を使用する登録方法です。

単価の登録方法が「登録禁止」または「オープン」のPLUに対して、単価を設定した場合、単価の登録方法を設定しないと、設定内容を確定したときに自動的に単価の登録方法が次のように変更されます。また、単価の登録方法を「登録禁止」や「オープン」に設定したあとに単価を設定した場合も同様です。

- ・登録禁止→プリセット
- ・オープン→オープン&プリセット

登録内容は、設定の手順によって、次のように変更されます。

例1：「単価」を入力したあと、「登録方法」を入力した場合

入力した内容がそのまま設定される。

例2：「単価」を入力したあと、「登録方法」を入力しない(変更前のまま)場合

変更前の「登録方法」の内容が、「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

例3：「登録方法」の入力をしたあと、「単価」を入力した場合

入力した「登録方法」の内容が、「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

6 登録方法を設定します。

●または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.77](#)ページ)を参照してください。

登録禁止
オープン
プリセット
オープン&プリセット

00050 ▲
色鉛筆30色
登録方法 プリセット
設定

設定内容を確定します。

次のPLU番号の設定画面が表示されます。

で確定し
次のPLU番号の設定画面へ

7 設定を終了します。

次のPLU番号の設定を続けておこなう場合は、手順2~6をおこなってください。

Memo 不要になったPLUを削除するときは、手順2([P.85](#)ページ)で次の操作をします。

- ①削除するPLUを または 選択します。
- ② を押します。
- ③確認画面が表示されたら、 または で「はい」を選択します。
- ④ を押します。

PLU範囲の設定

PLUを、一定の範囲を指定してから、一括して設定します。また、すでに設定しているPLUを一括して修正したり、一括して削除したりできます。

PLU番号ごとに次の項目を設定することができます。

- ・単価
- ・所属部門
- ・商品名
- ・単価の登録方法

例

PLU番号6~10に次の内容を設定するとき
単価200円、部門1、魚介類、プリセット登録のみ

1 「商品設定」メニュー([P.81](#)ページ)から [PLU範囲] を選択します。

または

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

商品設定 ▲
2 PLU
3 PLU範囲
設定

2 設定する範囲の始まりのPLU番号を入力します。

で次の項目へ

PLU範囲 ▼
スタートコード 6_
エンドコード 00000
設定

3 設定する範囲の終わりのPLU番号を入力します。

で次の項目へ

PLU範囲 ▼
スタートコード 00006
エンドコード 10_
設定

各種設定をするとき

4 選択したPLU範囲に対する処理内容を選択します。

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(P77ページ)を参照してください。

削除
 修正のみ
 作成&修正
 現/預/替 **で次の画面へ**

PLU 範囲	▲
エンコード	00010
種別	作成&修正
	設定

- Memo**
- ・ [作成&修正]を選択した場合、範囲内のすべてのPLUコードに対して設定します。このとき、すでに設定されているPLUコードについては、設定されている内容を変更します。設定されていないPLUコードについては、初期設定で新しくPLUコードを作成し、その内容を変更します。
 - ・ [修正のみ]を選択した場合、範囲内ですでに設定されているコードについてのみ、設定されている内容を変更します。新しいPLUコードは作成しません。
 - ・ [削除]を選択した場合、範囲内ですでに設定されているすべてのPLUコードを削除します。

◆ **単価の設定**

プリセット登録(P89ページ)のときに使用する単価を設定します。

Memo 単価を「0円」に設定すると、サービス品(無料奉仕品)などの登録ができます。

5 単価を入力します。

最大6桁まで入力できます。

で次の項目へ

00006-00010	▼
単価	200_
所属部門	
	設定

◆ **所属部門の設定**

符号のプラス/マイナス、消費税に対する属性、現金単品売りの指定、登録単価の制限値は、所属する部門の設定内容にしがいます。

6 所属部門を入力します。

で次の項目へ

00006-00010	▼
単価	200
所属部門	1_
	設定

◆ **商品名の設定**

文字(商品名)を半角サイズで最大16文字まで設定できます。初期値は、空白です。

7 商品名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(P72ページ)を参照してください。表示は商品名を「魚介類」に設定したときの例です。

で次の項目へ

00006-00010	▲▼
所属部門	01
魚介類_	
	漢

◆単価の登録方法の設定

単価の登録方法には、次の2種類があります。この2種類の組み合わせから使用する登録方法を選択します。
 オープン登録：数字キーによって単価を打ち込む登録方法です。

プリセット登録：あらかじめ設定されている単価(プリセット単価)を使用する登録方法です。

単価の登録方法が「登録禁止」または「オープン」のPLUに対して、単価を設定した場合、単価の登録方法を設定しないと、設定内容を確定したときに自動的に単価の登録方法が次のように変更されます。また、単価の登録方法を「登録禁止」や「オープン」に設定したあとに単価を設定した場合も同様です。

- ・登録禁止→プリセット
- ・オープン→オープン&プリセット

登録内容は、設定の手順によって、次のように変更されます。

例1：「単価」を入力したあと、「登録方法」を入力した場合

入力した内容がそのまま設定される。

例2：「単価」を入力したあと、「登録方法」を入力しない(変更前のまま)場合

変更前の「登録方法」の内容が、「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

例3：「登録方法」の入力をしたあと、「単価」を入力した場合

入力した「登録方法」の内容が、「登録禁止」なら「プリセット」となり、「オープン」なら「オープン&プリセット」になる。

8 登録方法を設定します。

または 小計/時計/#

00006-00010 ▲
魚介類
登録方法 プリセット 設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
 (P77ページ)を参照してください。

登録禁止
オープン
プリセット
オープン&プリセット

設定内容を確定します。

で確定します

別のPLU範囲の設定を続けておこなう場合は、手順2~8をおこなってください。

9 設定を終了します。

3.

各種設定をするとき

機能設定

機能設定メニューでは、次の設定をおこないます。

- ・ 、、のキーを設定する(、、の設定)
- ・ 、のキーを設定する(、の設定)
- ・ 、、、のキーを設定する(、、、の設定)
- ・ 現金在高に警告金額を設定する(現金在高の警告額の設定)
- ・ その他のキーを設定する(機能名の設定)

ここでは次のキーを使用します。

- :メニュー画面のカーソルを上下に移動します。
- :表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使います。
- :メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。
- :数字を入力するときに使います。
- :入力した数字などをクリアするときに使います。
- :いくつかの選択項目があるとき、設定する項目を選択するときに使います。
- Memo** 文字入力中は、数字キーが文字入力キーとして機能します。(P.72ページ)

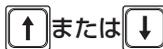
機能設定メニューを表示する

機能設定メニューを表示します。

1 登録モードで を押します。



2 [設定] を選択します。

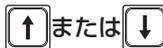


メニュー番号を入力して
選択することもできます。

で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
モード	

3 [設定] を選択します。

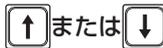


メニュー番号を入力して
選択することもできます。

で次の画面へ

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
設定	

4 [機能設定] を選択します。

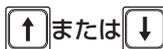


メニュー番号を入力して
選択することもできます。

で次の画面へ

設定	▼
1 商品設定	
2 機能設定	
設定	

5 設定したい項目を選択します。



項目	ページ
、、の設定	91
、の設定	94
、、、の設定	95
現金在高の警告額の設定	97
その他のキーの設定 (機能名の設定)	97

で次の画面へ

メニュー番号を入力して
選択することもできます。

⊖、%1、%2の設定

⊖、%1、%2のキーごとに次の項目を設定することができます。

- ・機能名(文字設定)
- ・符号のプラス/マイナス
- ・値引額/割引(増)率
- ・課税対象
- ・課税方法
- ・値引き/割引の対象
- ・値引額の制限額/割引率の制限

例

⊖に次の内容を設定するとき

マイナス符号(値引き)、値引額30円、消費税1および消費税2、内税および外税対象、単品および小計からの値引き、値引き制限額(99,999円)

1 「機能設定」メニュー(☞90ページ)から「(-)」を選択します。

↑または↓

機能設定	
1 (-)	
2 % 1	
設定	



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替で次の画面へ

◆機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。初期値は⊖のときは「(-)」、%1のときは「%1」、%2のときは「%2」です。

2 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(☞72ページ)を参照してください。表示は⊖の機能名を「値引」に変更したときの例です。

確定 支払で次の項目へ

(-)	値引	
符号		マイナス漢

◆符号のプラス/マイナスの設定

符号を「プラス」に設定すると、値増し(プレミア)/割増しとしてはたります。「マイナス」に設定すると値引き/割引としてはたります。

3 符号のプラス/マイナスを設定します。

●または小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

確定 支払で次の項目へ

(-)	値引	
符号		マイナス設定

プラス マイナス

◆値引額/割引(増)率の設定

に値引額を設定しておく、を押すだけで、その値引額を登録できます。

およびに割引(増)率を設定しておく、およびを押すだけで、その割引(増)率が登録できます。

4 のときは値引額を入力します。
およびのときは割引(増)率を入力します。

(一)	▲▼
符号	マイナス
値引額	30_
	設定

表示はの設定例です。

Memo 小数値を入力するときは、を使って小数点を入力してください。

で次の項目へ

◆課税対象の設定

税1/税2を設定します。税2は、消費税が複数になったときに設定します。

5 課税対象を設定します。

または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(77ページ)を参照してください。

(一)	▲▼
値引額	-30
課税対象	消費税1&2
	設定

で次の項目へ

◆課税方法の設定

値引額/割引額の課税方法を内税・外税課税/内税のみ課税/外税のみ課税/非課税から選択します。

6 課税方法を設定します。

または

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(77ページ)を参照してください。

(一)	▲▼
課税対象	消費税1&2
課税方法	内税&外税
	設定

非課税
外税
内税
内税&外税

で次の項目へ

◆値引き/割引の対象(単品)の設定

個々の商品からの値引き/割引を禁止にすることができます。

7 値引き/割引の対象(単品)を設定します。

または 小計/時計/#

(一) 課税方法 内税&外税
単品に対して **可能設定**

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.77](#)ページ)を参照してください。

可能 禁止

確定 支払 で次の項目へ

◆値引き/割引の対象(小計)の設定

小計からの値引き/割引を禁止にすることができます。

8 値引き/割引の対象(小計)を設定します。

または 小計/時計/#

(一) 単品に対して **可能**
小計に対して **可能設定**

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
([P.77](#)ページ)を参照してください。

可能 禁止

確定 支払 で次の項目へ

◆値引額の制限額/割引率の制限

登録金額の誤りを防ぐために、登録時に入力できる値引額/割引(増)率の上限を設定できます。

9 のときは制限額を入力します。
 および のときは制限率を入力します。

(一) 小計に対して **可能**
制限額 99999_ **設定**

値引額 () の初期値は9,999,999、
割引率 (および) の初期値は
100です。

「0」に設定すると値引額/割引率の
登録が禁止されます。

表示は の設定例です。

Memo 小数值を入力するときは、 を使って小数点を入力してください。

10 設定を終了します。

現/預/替

入金、^{確定}支払の設定

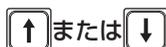
^{ソフト}入金、^{確定}支払のキーごとに次の項目を設定することができます。

- ・機能名(文字設定)
- ・取引制限額

例

^{ソフト}入金に取引制限額(999,999円まで)を設定するとき

- 「機能設定」メニュー(⁷²90ページ)から「入金」を選択します。



機能設定	▲▼
3 % 2	
4 入金	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

^{確定}支払で次の画面へ

◆機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。初期値は^{ソフト}入金のときは「入金」、^{確定}支払のときは「支払」です。

- 機能名を入力します。 (文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(⁷²72ページ)を参照してください。

表示は^{ソフト}入金の機能名を「入金登録」に変更したときの例です。

^{確定}支払で次の項目へ

入金	入金登録
制限額	99,999,999
	漢

◆取引制限額の設定

登録金額の誤りを防ぐために、登録時に入力できる入金/支払の金額の上限を設定することができます。

- 取引制限額を入力します。



初期値は99,999,999です。
「0」に設定すると、登録が禁止されます。



入金	入金登録
制限額	999999
	設定

- 設定を終了します。

現/預/替

現/預/替、**券売**、**信用1**、**信用2**の設定

現/預/替、**券売**、**信用1**、**信用2**のキーごとに次の項目を設定することができます。

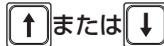
- ・機能名(文字設定)
- ・預かり入力 of 強制/非強制
- ・フッタ印字
- ・取引制限額
- ・決済方法

例

信用1に次の内容を設定するとき

預り金額入力の非強制、フッタ印字なし、取引制限額(99,999円まで)

- 1** 「機能設定」メニュー(☞90ページ)から「信用1」を選択します。



メモ アイコン メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替で次の画面へ

◆機能名の設定

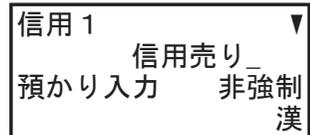
登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を、半角サイズで最大12文字まで設定できます。初期値は**現/預/替**のときは「現金」、**券売**のときは「券」、**信用1**のときは「信用1」、**信用2**のときは「信用2」です。

- 2** 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(☞72ページ)を参照してください。表示は**信用1**の機能名を「信用売り」に変更したときの例です。

確定 **支払**で次の項目へ



◆預かり入力の強制/非強制の設定

預り金額の入力強制を設定しておくことができます。

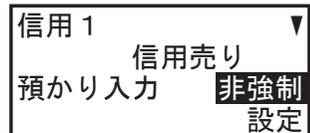
- 3** 預り金額の入力強制を設定します。

または **小計/時計/#**

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

非強制 強制

確定 **支払**で次の項目へ



◆フッタ印字

各キーに対して個別にレシートの下端(フッタ)へメッセージを印字する/しないを設定できます。「フッタ印字あり」に設定したときは、「フッタ印字の選択」(P109ページ)でフッタ印字を「締めキーによる」に設定してください。

4 フッタ印字の設定をします。

 または 小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(P77ページ)を参照してください。

 で次の項目へ

信用1	▲▼
預かり入力	非強制
フッタ印字	なし
	設定

◆取引制限額の設定

取引制限額が設定できます。

5 取引制限額を入力します。

初期値は99,999,999です。「0」に設定すると、そのキーの使用が禁止されます。

 で次の項目へ

信用1	▲▼
フッタ印字	なし
制限額	99999_
	設定

◆決済方法の設定

決済するカードを設定できます。

Memo 

・ 信用1 と 信用2 だけが設定できます。
 (現/預/替 と 券売 では設定できません(表示しません)。

・ この設定は、決済端末を使用する (P128ページ) ときに有効です。

6 決済するカードを選択します。

 または 小計/時計/#

カード決済なし
クレジット
デビット
銀聯
クレジットデビット銀聯
nanaco
WAON
QUICPay
交通IC

信用1	▲
制限額	99,999
決済	カード決済なし
	設定

7 設定を終了します。

■ 現金在高の警告額の設定

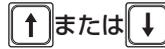
現金在高に警告金額を設定することができます。

レジスタの現金在高が設定された金額を超えた場合、操作側表示部下行に「」が点灯し、警告音が5回鳴ります。この機能は警告だけで、その後の登録には影響しません。

1 「機能設定」メニュー(☞90ページ)から「現金在高」を選択します。



- ・メニュー番号を入力して選択することもできます。
- ・2桁の番号を入力した場合は、「」を押さなくても次の画面が表示されます。



で次の画面へ

機能設定	▲▼
36 取引数	
37 現金在高	
—	設定

2 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(☞72ページ)を参照してください。表示は機能名を「レジスタ内現金」に変更したときの例です。



で次の項目へ

現金在高	
レジスタ内現金	—
警告額	9,999,999,999
	漢

3 警告額 (0~9,999,999,999円)を入力します。

(金額入力)

初期値は9,999,999,999です。

現金在高	
レジスタ内現金	—
警告額	9,999,999,999
	設定

4 設定を終了します。



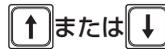
■ 機能名の設定

登録、点検、精算時に表示または印字される機能名を半角文字サイズで最大12文字まで設定できます。初期値は機能キー番号表(☞98ページ)を参照してください。

1 「機能設定」メニュー(☞90ページ)から設定する機能を選択します。



- ・メニュー番号を入力して選択することもできます。メニュー番号は、「機能キー番号表(☞98ページ)」を参照してください。
- ・2桁の番号を入力した場合は、「」を押さなくても次の画面が表示されます。



で次の画面へ

機能設定	▲▼
25 平均単価	
26 戻品	
—	設定

2 機能名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(☞72ページ)を参照してください。表示は機能名を「返品」に変更したときの例です。

戻品	
返品	—
	漢

3 設定を終了します。



◆機能キ一番号表

機能キ一番号	機能	名称の初期設定 (メニュー画面で表示される名称)
1	(-)	(-)
2	%1	%1
3	%2	%2
4	入金	入金
5	支払	支払
6	現金	現金
7	券	券
8	信用1	信用1
9	信用2	信用2
10	売上小計	**売上計
11	外税1課税小計	外税小計
12	外税1合計	外税 10%
13	内税1課税小計	内税小計
14	内税1合計	(内税 10%)
15	外税2課税小計	外2小計
16	外税2合計	外税2 8%
17	内税2課税小計	内2小計
18	内税2合計	(内税2 8%)
19	消費税合計	消費税計
20	非課税合計	非課税計
21	100円未満の端数処理	端数丸め
22	純売上合計	**純計
23	売上点数	売上点数
24	総売上合計	**総合計
25	平均売上単価	平均単価
26	戻品(返品)	戻品
27	訂正	訂正
28	取引後訂正モード	取引後訂正
29	全項目取消	取消
30	領収証	領収証
31	収入印紙貼付枠付き領収証	印紙領収
32	両替	両替
33	万券出金両替	万券→両替
34	万券入金両替	万券←両替
35	万券	万券
36	取引件数	取引数
37	現金在高	現金在高
38	券在高	券在高
39	信用在高	信用在高
40	信用/券 釣	信/券 釣
41	プラス部門 合計	*部門計
42	マイナス部門 合計	一部門計
43	平均客単価	平均客単価
44	レポート数量テキスト	数
45	小計	**小計
46	合計	**合計
47	釣銭	おつり
48	預かり不足 支払い残額表示	残額
49	買上点数	個数
50	レシート買上点数テキスト	個

4.

各種設定をするとき

責任者設定

ここでは次のキーを使用します。



:メニュー画面のカーソルを上下に移動します。



:表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使用します。



:メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。



:数字を入力するときに使います。



:入力した数字などをクリアするときに使います。



文字入力中は、数字キーが文字入力キーとして機能します。(P.72ページ)

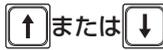
■ 責任者名の設定

1~10の責任者番号に対して、責任者名(半角文字サイズで最大12文字まで)や、責任者にシークレットコードを設定することで、操作者を限定することができます。

1 登録モードで を押します。



2 [設定] を選択します。

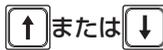


メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ



3 [設定] を選択します。

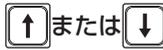


メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ



4 [責任者] を選択します。

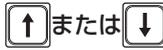


メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ



5 責任者を選択します。



次のキー入力操作で選択することもできます。
・責任者番号を入力して を押します。
番号を2桁入力した場合は、 を押さなくても次の画面が表示されます。

で次の画面へ

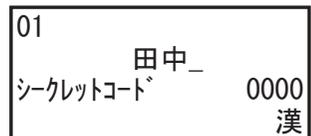


6 責任者名を入力します。

(文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(P.72ページ)を参照してください。
表示は責任者名を「田中」に変更したときの例です。

で次の項目へ



各種設定をするとき

7 シークレットコードを入力します。

 シークレットコードを使用しないときは0を設定します。

(数値4桁)

01	田中
シークレットコード*	1234_
	設定

設定内容を確定します。
次の責任者の設定画面が表示されます。次の責任者の設定を続けておこなう場合は、手順6～7をおこなってください。

 で確定し
次の責任者の設定画面へ

8 設定を終了します。

別の責任者の設定を続けておこなう場合は、手順5～7をおこなってください。



5.

各種設定をするとき

各種設定

各種設定メニューでは、次の設定をおこないます。

- ・日時を設定する(日付時刻の設定)
- ・レジスタの番号を設定する(番号の設定)
- ・登録モードでの各種機能の登録禁止を設定する(登録モード制限の設定)
- ・登録モードでの小数についての登録禁止を設定する(登録機能の設定)
- ・ロール紙への印字形式を設定する(印字形式全般の設定)
- ・レシートのヘッダ/フッタを設定する(ヘッダ/フッタの設定)
- ・売上登録時のレシートへの印字形式を設定する(登録印字形式の設定)
- ・領収証のロゴを設定する(領収証の設定)
- ・点検・精算レポート時の印刷を設定する(売上レポートの設定)
- ・電子ジャーナルのメモリーフル時の動作を設定する(電子ジャーナルの設定)
- ・全項目精算時におこなう自動バックアップを設定する(日計全項目精算の設定)

ここでは次のキーを使用します。

-   :メニュー画面のカーソルを上下に移動します。
-   :表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使用します。
-  :メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。
-    :数字を入力するときに使います。
-  :入力した数字などをクリアするときに使います。
-   :いくつかの選択項目があるとき、設定する項目を選択するときに使います。

各種設定メニューを表示する

各種設定メニューを表示します。

1 登録モードで  を押します。



2 [設定] を選択します。

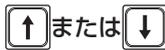


メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
モード	

3 [設定] を選択します。

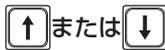


メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
設定	

4 [各種設定] を選択します。



メニュー番号を入力して
選択することもできます。

 で次の画面へ

設定	▲▼
3 責任者	
4 各種設定	
設定	

各種設定をするとき

5 設定したい項目を選択します。

↑ または ↓

項目	ページ
日付時刻	102
番号	103
登録モード制限	104
登録機能	105
印字形式全般	107
ヘッダ/フッタ	108
登録印字形式	110
領収証	112
売上レポート印字	113
電子ジャーナル	114
日計全項目精算	115

現/預/替 で次の画面へ

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

■ 日付時刻の設定

日付と時刻を設定します。

例 2021年4月25日、15(午後3時)時5分を設定するとき

1 「各種設定」メニュー(※101ページ)
から「日付時刻」を選択します。

↑ または ↓

 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

各種設定	▼
1 日付時刻	
2 番号	
—	設定

◆日付の設定

日付の設定をおこないます。

2 日付を8桁(年:4桁、月:2桁、日:2桁)
で入力します。

2 0 2 1
0 4 2 5

確定
支払 で次の項目へ

日付時刻	
日付 20210425_	
時刻 00:00	設定

◆時刻の設定

時刻の設定をおこないます。

3 時刻を4桁で入力します。

1 5 0 5

 時刻は24時間制で入力
します。午後3時5分の場
合は1505と入力します。

日付時刻	
日付 2021年 4月25日	
時刻 1505_	設定

4 設定を終了します。

現/預/替

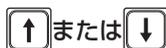
■ 番号の設定

レジスタが複数あるとき、区別するためにレジスタ番号と、それぞれのレシートに印字するレシート番号(一連番号)を設定します。

 レジスタ番号、レシート番号(一連番号)の印字位置については25ページを参照してください。

例 レジスタ番号3、レシート番号(一連番号)5を設定するとき

1 「各種設定」メニュー(101ページ)から「番号」を選択します。



各種設定	▼
1 日付時刻	
2 番号	
設定	

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

◆ レジスタ番号の設定

レジスタが複数あるとき、区別するためにレジスタ番号を設定します。

2 レジスタ番号を入力します。



番号	
レジスタ番号	3_
一連番号	0000
設定	

 で次の項目へ

◆ レシート番号(一連番号)の設定

レシートに印字するレシート番号(一連番号)を初期化したり、特定の番号から始めたいときに設定します。

3 レシート番号(一連番号)を入力します。



番号	
レジスタ番号	000003
一連番号	5_
設定	

4 設定を終了します。



■ 登録モード制限の設定

登録モードでの各種機能の登録禁止が設定できます。

Memo この設定で「禁止」と設定した項目は、登録モードで管理者コードを使用することにより（※27ページ）操作することができます。ただし、コピーレシートについては「禁止」と設定すると管理者でも操作することはできません（コピーレシート機能が禁止されます。）

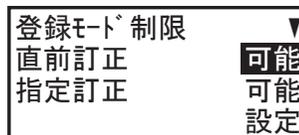
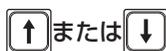
1 「各種設定」メニュー（※101ページ）から「登録モード制限」を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

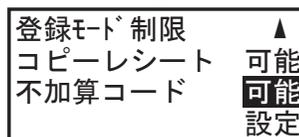


2 設定する項目を選択します。



↑または↓を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。

- ・直前訂正
可能 禁止
- ・指定訂正
可能 禁止
- ・全項目取消
可能 禁止
- ・戻品登録
可能 禁止
- ・入金
可能 禁止
- ・支払
可能 禁止
- ・両替
可能 禁止
- ・コピーレシート
可能 禁止
- ・不加算コード
可能 禁止



3 上記一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」（※77ページ）を参照してください。別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2～3をおこなってください。



4 設定を終了します。



登録機能の設定

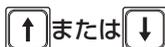
登録モードでの次の項目の登録機能が設定できます。

- ・ 小数数量の設定
- ・ 100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定

例

小数数量あり、1円～99円を100円に切り上げ、に設定するとき

1 「各種設定」メニュー(※101ページ)から「登録機能」を選択します。



各種設定	▲▼
3 登録モード制限	
4 登録機能	
設定	



メモ アイコン
メニュー番号を入力して
選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

◆ 小数数量の設定

商品個数の小数入力を可能にするか設定できます。小数数量を「あり」に設定すると、売上数量の小数入力(小数点以下第3位まで)ができます。

2 小数数量の設定をします。



登録機能	
小数数量	あり
100円未満処理	0000
設定	

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(※77ページ)を参照してください。

あり なし

確定 支払 で次の項目へ

◆ 100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定

5円丸め10円丸めといったお買い上げ合計額の端数(1円～99円)の丸めの処理が設定できます。次のページにある「100円未満の端数処理」の表を参照してnnmmの数値を入力して設定します。

3 端数処理を4桁の数値で設定します。



登録機能	
小数数量	あり
100円未満処理	1001
設定	

初期値は0000です。

4 設定を終了します。



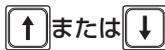
100円未満の端数処理

nn捨mm入		処理内容	処理例	入力例
nn	mm			
00	00	端数処理しない		0000
09	09	9円以下切り捨て	:1~9円→0円	0909
99	99	99円以下切り捨て	:1~99円→0円	9999
00	01	1円~9円を10円に切り上げ	:1~9円→10円	0001
10	01	1円~99円を100円に切り上げ	:1~99円→100円	1001
09	10	9捨10入	9捨10入 :1~9円→0円、10~99円→100円	0910
0n	0m	n捨m入(n:1~4,m:5~9)	2捨8入 :1~2円→0円、3~7円→5円、 8~9円→10円	0208
0n	0m	n捨m入(n+1=m)	4捨5入 :1~4円→0円、5~9円→10円	0405
nn	mm	nn捨mm入 (nn:1~49,mm:50~99)	20捨80入 :1~20円→0円、21~79円→50円、 80~99円→100円	2080
nn	mm	nn捨mm入(nn+1=mm)	49捨50入 :1~49円→0円、50~99円→100円	4950
0n	00	n捨0入(n:1~4)	4捨0入 :1~4円→0円、5~9円→5円	0400
nn	00	nn捨00入(nn:1~49)	49捨00入 :1~49円→0円、50~99円→50円	4900

■ 印字形式全般の設定

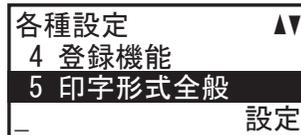
営業記録(ジャーナル)を圧縮印字に変更する設定があります。圧縮印字にすることで、営業記録のロール紙が節約できます。また、日付や時刻、レシート番号を印字しないように設定することができます。営業記録全体を印字しないようにすることもできます。

1 「各種設定」メニュー(※101ページ)から「印字形式全般」を選択します。

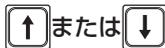


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ



2 設定する項目を選択します。



↑または**↓**を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。

・登録/訂正モード

通常 圧縮

・設定/点検精算/SD

通常 圧縮

・日付印字

する しない

・時刻印字

する しない

・一連番号印字

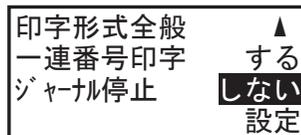
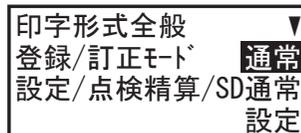
する しない

・ジャーナル停止

する しない

Memo 「圧縮」に設定すると、登録モード/取引後訂正モード、および設定モード/点検精算モード/SDカードモードでの圧縮印字ができます。

・ジャーナル停止「する」に設定すると、営業記録(ジャーナル)は印字なくなります。なお、電子ジャーナルには記録されます。



圧縮印字の例

2021年 5月14日 15:16	責任01
00000#0009	
部印字 0 1	内¥1,200
部印字 0 2	内¥2,000
**小計	¥3,200
内税小計	¥3,200
(内税 10%)	¥290
個数	2個
現金	¥3,200
2021年 5月14日 15:18	責任01
00000#0010	
	1,250x 5
部印字 0 1	内¥6,250
部印字 0 1	内¥800
	1,250x -3
部印字 0 1	内訂-3,750
**小計	¥3,300
内税小計	¥3,300
(内税 10%)	¥300
個数	3個
現金	¥3,300

3 手順2の一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(※77ページ)を参照してください。

別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。

確定 **支払** で次の項目へ

4 設定を終了します。



POINT! レシート印字について

レシートに印字する/しないを選択できるものは、日付・時刻・レシート番号(一連番号)・小計キーの押下・買上点数印字の5種類です。また、合計金額印字の上にスペースを空けるように設定できます。

明細印字の例

(登録レシート印字 ④111ページ)

2021年 5月12日	17:47	責任01
000000#0096	田中	
部門01	内	¥1,000
部門02		¥250
**小計		¥1,250
部門01	内	¥300
部門02		¥350
**小計		¥1,900
部門01	内	¥1,250
**小計		¥3,150
外税小計		¥600
外税 10%		¥60
内税小計		¥2,550
(内税 10%)		¥231
個数		5個
現金		¥3,210

時刻印字(④107ページ)

日付印字(④107ページ)
レシート番号(一連番号)印字
(④107ページ)

小計キーで印字
(④111ページ)

合計前紙送り(④111ページ)
(買上点数を印字するように設定している場合は、買上点数の上にスペースが空きます。)

買上点数印字
(④111ページ)

合計印字の例

(登録レシート印字 ④111ページ)

2021年 5月12日	17:53	責任01
000000#0109	田中	
**小計		¥3,150
外税小計		¥600
外税 10%		¥60
内税小計		¥2,550
(内税 10%)		¥231
個数		5個
現金		¥3,210

ヘッダ/フッタの設定

次の項目の印字様式を設定できます。

- ・メッセージ(ヘッダ/フッタ)の印字選択
- ・フッタ印字の選択
- ・店名ロゴの選択
- ・メッセージ1印字、メッセージ2印字の選択

店名ロゴを「お買上票」、ヘッダに「メッセージ1」、フッタに任意に入力した「メッセージ2」を印字するように設定した場合

お買上票		店名ロゴ (お買上票)
毎度ありがとうございます		
またの御来店を お待ちしております		ヘッダ (メッセージ1)
ありがとうございました		
2021年 5月12日 15:40 責任01		
(内税 10%)		
個数	1個	
現金	¥1,000	
内2は軽減税率対象商品です 毎週水曜日の特売日!		フッタ (メッセージ2)

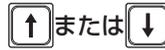
店名ロゴを「領収証」、ヘッダに任意に設定した「メッセージ2」、フッタに「メッセージ1」を印字するように設定した場合

領収証		店名ロゴ (領収証)
内2は軽減税率対象商品です 毎週水曜日の特売日!		ヘッダ (メッセージ2)
2021年 5月12日 15:43 責任01		
000000#0097		
個数	1個	
現金	¥1,000	
またの御来店を お待ちしております		フッタ (メッセージ1)
ありがとうございました		

例

ヘッダ/フッタを全レシート、フッタ印字を全レシート、店名ロゴ印字をヘッダ、メッセージ1をヘッダ、メッセージ2をなし、に設定するとき

- 1 「各種設定」メニュー(☞101ページ)から「ヘッダ/フッタ」を選択します。



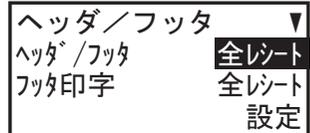
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

◆メッセージ(ヘッダ/フッタ)の印字選択

店名ロゴの下(ヘッダ)のメッセージとレシートの下端(フッタ)のメッセージを売上登録時に発行するレシートのみ印字するように設定できます。プリンターの構造上、登録のみに印字する設定にしても、登録以外のモードで店名ロゴやメッセージの一部が印字される場合があります。

- 2 ヘッダ/フッタを設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

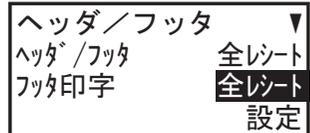
全レシート | 登録のみ

確定 支払 で次の項目へ

◆フッタ印字の選択

レシートの下端(フッタ)に印字されるメッセージを取引締めキー(☞現/預/替、☞券売、☞信用1、☞信用2)使用時のみ印字するように設定できます。この設定にしたときは、「☞現/預/替、☞券売、☞信用1、☞信用2の設定」で各キーに対して個別に、「フッタ印字なし/あり」を設定してください。(☞96ページ)

- 3 フッタ印字を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

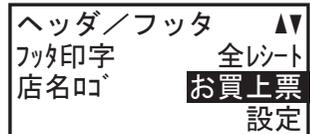
全レシート | 締めキーによる

確定 支払 で次の項目へ

◆店名ロゴの種類を選択

印字する店名ロゴの種類を選択します。

- 4 店名ロゴの種類を選択します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

お買上票 | 領収証 | その他

ご注意 ここでは、「その他」を選択することはできません。店名ロゴにお店独自の店名グラフィックロゴ、または文字設定による店名ロゴを使用しているときに自動的に選択されます。

確定 支払 で次の項目へ

◆店名ロゴの選択

店名ロゴをヘッダに印字するかを選択します。

5 店名ロゴ印字を設定します。 または 小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P77ページ)を参照してください。

ヘッダ なし

で次の項目へ

ヘッダ/フッタ	▲▼
店名ロゴ	お買上票
店名ロゴ印字	ヘッダ
	設定

◆メッセージ1印字、メッセージ2印字の選択

「ロゴとコマーシャルメッセージの設定」(P116ページ)で設定したメッセージ1、メッセージ2をヘッダまたはフッタに印字するかしないかを設定できます。メッセージ1とメッセージ2をヘッダ(フッタ)に印字する設定にした場合は、ヘッダ(フッタ)にメッセージ1に続いてメッセージ2が印字されます。

6 メッセージ1の印字を設定します。 または 小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P77ページ)を参照してください。

ヘッダ フッタ なし

で次の項目へ

ヘッダ/フッタ	▲▼
店名ロゴ印字	ヘッダ
メッセージ1印字	ヘッダ
	設定

7 メッセージ2の印字を設定します。 または 小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」
(P77ページ)を参照してください。

ヘッダ フッタ なし

ヘッダ/フッタ	▲
メッセージ1印字	ヘッダ
メッセージ2印字	なし
	設定

8 設定を終了します。

■登録印字形式の設定

売上登録時のレシート/営業記録への印字形式を各種設定することができます。

- ・登録レシート印字の設定を「合計」に設定すると、レシートに合計のみが印字されます。
- ・印紙貼付けの設定を「金額による」に設定すると、「印紙金額」で設定された金額以上のレシートを発行する際に、自動的に収入印紙用の余白を作成して印字します。

部門01	内¥58,000
**小計	¥58,000
内税小計	¥58,000
(内税 10%)	¥5,272
個数	1個
現金	¥58,000
収入印紙用余白	

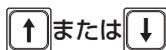
1 「各種設定」メニュー(P101ページ)から「登録印字形式」を選択します。 または

メニュー番号を入力して
選択することもできます。

で次の画面へ

各種設定	▲▼
6 ヘッダ/フッタ	
7 登録印字形式	設定

2 設定する項目を選択します。



↑または↓を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。

・登録レシート印字

明細	合計
----	----

・事後・コピーレシート

明細	合計
----	----

・現金単品売り

明細	合計
----	----

・両替のレシート発行

する	しない
----	-----

・単価0のPLU

テキストのみ	通常
--------	----

・PLUコード印字

しない	ジャーナル
	レシート
	両方

・小計キーで印字

(小計キーを押すごとに小計を印字)

しない	する
-----	----

・買上点数印字

する	しない
----	-----

・合計前紙送り

しない	する
-----	----

・印紙貼付け

なし	金額による
----	-------

・印紙金額

0~999999999(初期値: 50,000)

登録印字形式	▼
登録レシート印字	明細
事後・コピーレシート	明細 設定

3 上記一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(P.77ページ)を参照してください。別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。

Memo 「印紙金額」を設定の場合は、数値を入力して を押してください。



4 設定を終了します。



登録印字形式	▲
印紙貼付け	なし
印紙金額	50,000 設定

領収証の設定

領収証に印字するロゴに領収証専用ロゴを使うか店名ロゴを使うかを選択できます。また、領収証に印字する一連番号(領収証番号)を何番からスタートさせるかを設定します。領収証控え発行の有無や、収入印紙枠を印字する金額を設定します。

1 「各種設定」メニュー(※101ページ)から「領収証」を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替で次の画面へ

2 設定する項目を選択します。



↑または↓を押すごとに、下記の設定項目が順に表示されます。



・領収証ロゴ

領収証ロゴ 店名ロゴ

・領収証控え

なし あり

・任意額内税印字

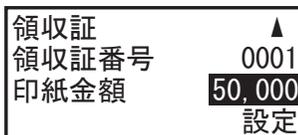
しない する

・領収証番号

0000~9999(初期値:0000)

・印紙金額

0~99999999(初期値:50,000)



3 上記一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(※77ページ)を参照してください。別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。

Memo 「領収証番号」と「印紙金額」を設定の場合は、数値を入力して[確定]を押してください。

確定 支払で次の項目へ

4 設定を終了します。



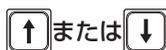
■ 売上レポート印字の設定

点検・精算レポートの印字のときに、レポート数がゼロのときに印字をするかしないか、また集計期間を印字するかしないかを選択できます。精算レポートをおこなったときに「データ消去しますか？」の確認メッセージを表示しないようにすること（精算時自動削除）も設定できます。

Memo 精算時自動削除「する」にした場合は、精算レポートをおこなったときに自動的に売上データをクリアします。

精算時自動削除「しない」にした場合は、「データ消去しますか？」のメッセージを表示し、[はい]を選択したときだけ売上データをクリアします。(P48ページ)

1 「各種設定」メニュー(P101ページ)から「売上レポート印字」を選択します。

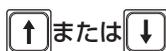


各種設定	▲▼
8 領収証	
9 売上レポート印字	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替 で次の画面へ

2 設定する項目を選択します。



[↑]または[↓]を押すごとに、下記の設定項目が表示されます。

売上レポート印字	▼
PLUレポ 0スキップ	する
レポートゼロスキップ	する
	設定

・ PLUレポ 0スキップ
(PLUレポート)

しない する

・ レポートゼロスキップ
(PLUレポート以外)

しない する

・ 集計期間印字

しない する

・ 精算時自動削除

しない する

売上レポート印字	▲
集計期間印字	しない
精算時自動削除	しない
	設定

3 上記一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(P77ページ)を参照してください。

別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。

確定 支払 で次の項目へ

4 設定を終了します。



■ 電子ジャーナルの設定

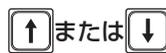
電子ジャーナルの内容をレシートに印字するときに圧縮印字するかどうかと、電子ジャーナルをメモリーに保存しきれなくなったとき(メモリーフル時)の動作を設定します。

メモリーフル時の動作

- ・無視 : メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示はしません。登録も可能です。
- ・警告のみ : メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。なお、メモリーの残りがなくなると、古いデータから削除します。警告表示中でも登録は可能です。
- ・ロック : メモリーの残りが20%以下、10%以下、5%以下になると警告表示をします。メモリーの残りがなくなると、次の登録ができなくなります。営業記録を精算してください。

 警告表示の表示については、「メモリーに保存しきれなくなったときの動作について」(P.62ページ)を参照してください。

1 「各種設定」メニュー(P.101ページ)から「電子ジャーナル」を選択します。

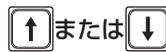


 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

各種設定 ▲▼
9 売上レポート印字
10 電子ジャーナル
設定

2 設定する項目を選択します。



 または  を押すごとに、下記の設定項目が表示されます。

・印字形式

通常 圧縮

・メモリーフル時の動作

無視 警告のみ ロック

電子ジャーナル	通常
印字形式	無視
メモリーフル時	設定

3 上記一覧を参考に項目を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(P.77ページ)を参照してください。別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。

 で次の項目へ

4 設定を終了します。



■ 日計全項目精算の設定

日計全項目精算時、SDメモリーカードに設定や売上の全データを自動的にバックアップ(データ保存)するように設定できます。また、日計全項目精算時に電子ジャーナルに対する動作も選択できます。

1 「各種設定」メニュー(☞101ページ)から「日計全項目精算」を選択します。

↑または↓

各種設定	▲
10 電子ジャーナル	
11 日計全項目精算	
—	設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替  で次の画面へ

2 設定する項目を選択します。

↑または↓

↑または↓を押すごとに、下記の設定項目が表示されます。

日計全項目精算	▼
全データ自動書込	しない
売上自動書込	しない
—	設定

・全データ自動書込み

しない する

・売上データ自動書込

しない する

・電子ジャーナル

クリアしない <input type="checkbox"/>	精算する <input type="checkbox"/>
	SD書込クリア <input type="checkbox"/>
	SD書込精算 <input type="checkbox"/>

日計全項目精算	▲
売上自動書込	しない
電子ジャーナル	クリアしない
—	設定

 「電子ジャーナル」で選択した内容によって、レジスタ内の電子ジャーナルの動作は次のようになります。

	電子ジャーナルレポート 発行	SDカードへの電子ジャーナルデータの書込み	レジスタ内の電子ジャーナルデータのクリア
クリアしない	しない	しない	しない
精算する	発行する	しない	クリアする
SD書込クリア	しない	書込する	クリアする
SD書込精算	発行する	書込する	クリアする

3 上記一覧を参考に項目を設定します。

●または  小計/時計/#

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。別の設定項目を続けて設定する場合は、手順2~3をおこなってください。

 で次の項目へ

4 設定を終了します。

現/預/替 

6.

各種設定をするとき

ロゴとコマーシャルメッセージの設定

ここでは店名ロゴ、コマーシャルメッセージ、領収証ロゴの設定について説明しています。

◆店名ロゴの設定

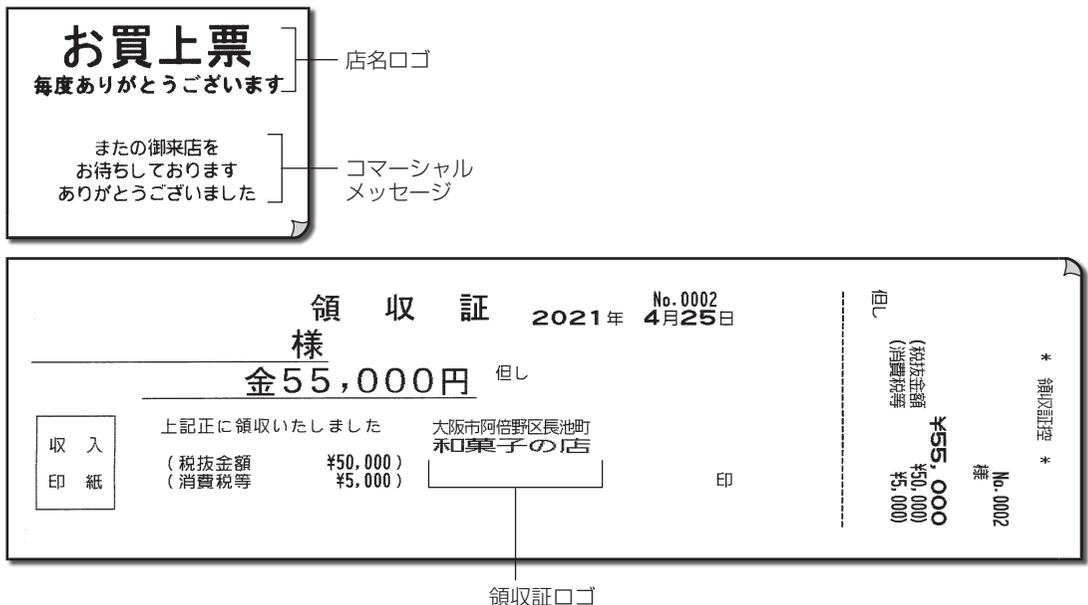
店名ロゴを、最大4行、各行半角文字サイズで30文字まで設定することができます。領収証ロゴに店名ロゴを使うに設定している場合は、ここで設定された内容が領収証にも印字されます。(☞112ページ)

◆コマーシャルメッセージの設定(メッセージ1、メッセージ2)

レシートにお店からのお知らせとして、コマーシャルメッセージを印字することができます。メッセージはメッセージ1とメッセージ2の2種類を、それぞれ最大3行、各行半角文字サイズで30文字まで設定できます。メッセージ1の初期値は、「またの御来店を(1行目)お待ちしております(2行目)ありがとうございました(3行目)」が中央揃えで設定されています。コマーシャルメッセージの印字位置は、レシートのヘッダ(上部)またはフッタ(下端)のどちらかを選択して印字することができます。(☞110ページ)

◆領収証ロゴの設定

領収証に印字される領収証ロゴを最大6行、各行半角文字サイズで30文字まで設定することができます。領収証の設定で店名ロゴを使う設定にしている場合は、領収証には店名ロゴが印字され、ここで設定は無効になります。(☞112ページ)



ここでは次のキーを使用します。



:メニュー画面のカーソルを上下に移動します。



:表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使用します。



:メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。



:数字を入力するときに使用します。



:入力した数字などをクリアするときに使用します。

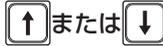


文字入力中は、数字キーが文字入力キーとして機能します。(☞72ページ)

1 登録モードで  を押します。



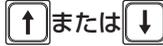
2 [設定] を選択します。



 メニュー番号を入力して
選択することもできます。



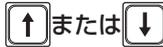
3 [設定] を選択します。



 メニュー番号を入力して
選択することもできます。



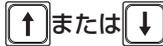
4 [ロゴとメッセージ] を選択します。



 メニュー番号を入力して
選択することもできます。



5 設定する項目を選択します。



 または  を押すごとに、下記の
設定項目が順に表示されます。

店名ロゴ
メッセージ1
メッセージ2
領収証ロゴ



 メニュー番号を入力して
選択することもできます。

6 1行目の文字を入力します。 (文字入力)

文字の入力方法は、「文字の入力方法」
(1572ページ)を参照してください。
表示は1行目の文字を「シャープ」
に変更したときの例です。



7 1行目と同じ方法で、2行目以降の
文字を入力します。

1行目と同じ方法で、2行目以降の
文字を入力します。
入力をしないときは  を押して、
次の行に進みます。
店名ロゴは4行分、メッセージ1・
2は3行分、領収証ロゴは6行分入
力できます。

8 設定を終了します。



7.

各種設定をするとき

消費税の設定

ここでは消費税の端数処理や税率の設定などについて説明しています。

ご購入時、消費税は次のように設定されています。

- ・消費税率 : 消費税1 : 10%、消費税2 : 8%
- ・課税方法 : すべての部門に対して内税課税
- ・内税の端数処理 : 1円未満を切り捨て

消費税率10%の内税商品のみ扱うお店 → このまま使えます

ご購入時(または初期化操作後)は、すべての部門に消費税1(10%)の内税が設定されています。

消費税率8%の商品を扱うお店 → 設定を変更してください

消費税率8%の商品を登録する部門を決めて、部門ごとに消費税の種類を変更してください。(☞82ページ)

外税商品または非課税商品があるお店 → 設定を変更してください

外税商品または非課税商品を登録する部門を決めて、部門ごとに課税方法の設定を変更してください。(☞82ページ)

(設定例)

- 部門1~部門12 : 内税商品の登録に使う部門…設定変更なし
- 部門13~部門14 : 外税商品の登録に使う部門…外税に設定変更
- 部門15~部門16 : 非課税商品の登録に使う部門…非課税に設定変更

消費税の端数処理とお買い上げ合計の丸めの設定について

消費税額の1円未満の端数処理は、ご購入時、外税、内税共に切り捨てに設定されていますが、それぞれの端数処理を変更することができます。(☞120ページ)

また、お買い上げ税込合計からの5円丸め、10円丸めといった端数処理を設定することもできます。ご購入時、丸めの端数処理はしない設定になっています。「100円未満の端数処理(合計額の丸め)の設定」(☞105ページ)を参照してください。

ご購入時すでに消費税のしくみが変わっているとき → すぐに消費税を変更してください

ご購入時は消費税率1が10%、消費税率2が8%、免税点は0円に設定されています。はじめてお使いになるときに、税制改正により消費税率が変わっている場合は、「消費税の税率および免税点の設定」(☞122ページ)で設定を変更してください。

これから消費税が変更になるとき → 消費税の自動変更予約をすることができます。

このレジスタは、消費税の自動変更予約機能を備えています。これから税制が変わるときは、新税施行日より以前に税率や変更日を設定しておく、変更日に自動的に設定を変更します。

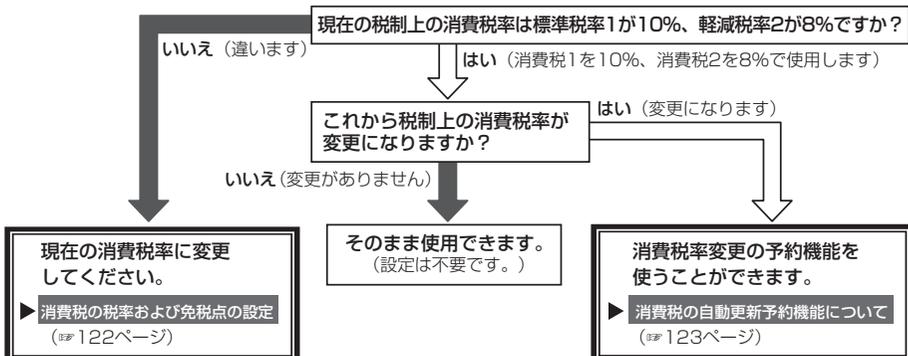
消費税の自動変更予約機能を使用するときは、「消費税の自動変更予約機能について」(☞123ページ)を参照してください。

消費税率の設定確認

以下のフローを参照して消費税率の変更方法を選択してください。レジスタの設定をおこなう日が、税制変更日の前か当日以降かによって設定方法は異なります。(税制変更前の場合は変更予約できます。)



- ・ご購入時、消費税率の初期値は消費税率1が10%、消費税率2が8%です。はじめてご使用になるときの初期化(マスターリセット)操作(☞13ページ)で、ご使用時の消費税率を登録します。以下のフローは初期化(マスターリセット)の操作で登録した消費税率1が10%、消費税率2が8%の場合で説明しています。

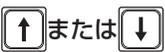
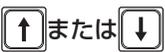
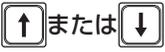
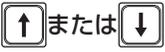


ここでは次のキーを使用します。

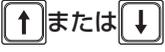
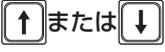
-  :メニュー画面のカーソルを上下に移動します。
-  :表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使用します。
-  :メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。
-  :数字を入力するときに使用します。
-  :入力した数字などをクリアするときに使用します。
-  :いくつかの選択項目があるとき、設定する項目を選択するときに使用します。

■ 消費税設定メニューを表示する

消費税設定メニューを表示します。

- 1 登録モードで  を押します。
- 2 [設定] を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 または 
 で次の画面へ
- 3 [設定] を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 または 
 で次の画面へ
- 4 [消費税設定] を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 または 
 で次の画面へ
- 5 設定したい項目を選択します。

項目	ページ
端数処理	120
登録印字	120
消費税1	122
消費税2	122
更新予約	124
更新消費税1	125
更新消費税2	125

 メニュー番号を入力して選択することもできます。
 または 
 で次の画面へ

モード選択	▲
6 SDカード	
7 設定	
モード	
設定	▼
1 設定内容印字	
2 設定	
設定	
設定	▲▼
5 ロゴとメッセージ	
6 消費税設定	
設定	

■ 端数処理の設定

税金の端数処理について設定します。

例

内税切り捨て、外税切り捨てに設定するとき

1 「消費税設定」メニュー(☞119ページ)から「端数処理」を選択します。

↑ または ↓

消費税設定		▼
1	端数処理	
2	登録印字	
—		設定

 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 現/預/替 で次の画面へ

2 内税の設定をします。

または

端数処理		
内税		切り捨て
外税		切り捨て
		設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

4捨5入 | 切り上げ | 切り捨て

 確定 支払 で次の項目へ

3 外税の設定をします。

または

端数処理		
内税		切り捨て
外税		切り捨て
		設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

4捨5入 | 切り上げ | 切り捨て

4 設定を終了します。

 現/預/替

■ 登録印字の設定

税金のレシートへの印字について設定します。

POINT! 消費税の印字の設定

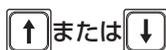
税関連の記号や税額でレシートに、印字する、しないを選択できるものは次の6種類です。

部門01	外	¥1,000	外税の記号
部門02	内	¥2,500	内税の記号
部門03	非	¥1,250	非課税の記号
**小計		¥4,750	
外税小計		¥1,000	外税課税小計
外税 10%		¥100	
内税小計		¥2,500	内税課税小計
(内税 10%)		¥227	内税額
個数		3個	
現金		¥4,850	

例

外税記号印字しない、内税記号印字しない、非課税記号印字しない、外課税小計印字する、内課税小計印字しない、内税額印字するに設定するとき

1 「消費税設定」メニュー(☞119ページ)から「登録印字」を選択します。



消費税設定	▼
1 端数処理	
2 登録印字	
—	設定

メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2 外税記号印字の設定をします。



登録印字	▼
外税記号印字	しない
内税記号印字	する
—	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

しない する

で次の項目へ

3 内税記号印字の設定をします。



登録印字	▼
外税記号印字	しない
内税記号印字	しない
—	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

しない する

で次の項目へ

4 非課税記号印字の設定をします。



登録印字	▲▼
内税記号印字	しない
非課税記号印字	しない
—	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

しない する

で次の項目へ

5 外課税小計印字の設定をします。



登録印字	▲▼
非課税記号印字	しない
外課税小計印字	する
—	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

しない する

で次の項目へ

6 内課税小計印字の設定をします。



登録印字	▲▼
外課税小計印字	する
内課税小計印字	しない
—	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

しない する

で次の項目へ

7 内税額印字の設定をします。



登録印字	▲
内課税小計印字	しない
内税額印字	する
—	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

しない する

8 設定を終了します。



消費税の税率および免税点の設定

このレジスタは、消費税1と消費税2で税率を分けて設定できるようになっています。また、消費税1と消費税2それぞれに免税点も設定できます。ご購入時（または初期化操作後）は、消費税1に10%、消費税2に8%の消費税率がすでに設定されています。（免税点は0円です。）

すでに税制が変わっているときは、ここでの設定を変更してから使いはじめてください。

例 消費税1に税率10%、免税点0円に設定するとき

1 「消費税設定」メニュー(☞119ページ)から「消費税1」を選択します。

↑ または ↓

消費税設定	▲▼
2 登録印字	
3 消費税 1	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

消費税 1
消費税 2

現/預/替 で次の画面へ

2 税率を入力します。

1 0

初期値は、「消費税1」は10(%)、「消費税2」は8(%)です。

消費税 1	
税率	10_
免税点	0
	設定

Memo 小数値を入力するときは、を使って小数点を入力してください。

確定 支払 で次の項目へ

3 免税点を入力します。

0

初期値は0です。

消費税 1	
税率	10.0000%
免税点	0_
	設定

Memo 課税対象となる小計が免税点で設定されている金額以下の場合、税額を0とします。ただし、外税の計算のときのみ有効です。

4 設定を終了します。

現/預/替

消費税の自動変更予約機能について

消費税が改正される場合、更新日と新しい税率、免税点をまえもって設定しておく、指定した更新日に自動的に税率と免税点を更新することができます(消費税の自動変更予約機能)。

消費税の自動変更予約機能の設定は、必ず、次の順番でおこなってください。

- (1) 更新年月日とタイミングを設定します。(P.124ページ)
- (2) 更新消費税1および更新消費税2に、新しい税率と免税点を設定します。(P.125ページ)

注意 ⚠️ **すでに消費税率等が変わっている場合は、この機能は使えません。前ページの「消費税の税率および免税点の設定」を使って設定してください。**

消費税の自動変更予約機能を設定すると、新税率施行日に自動変更機能がはたらき、設定されていた新税率および免税点になり、税率更新の確認用レシートが発行されます。

<税率更新の確認用レシート例>

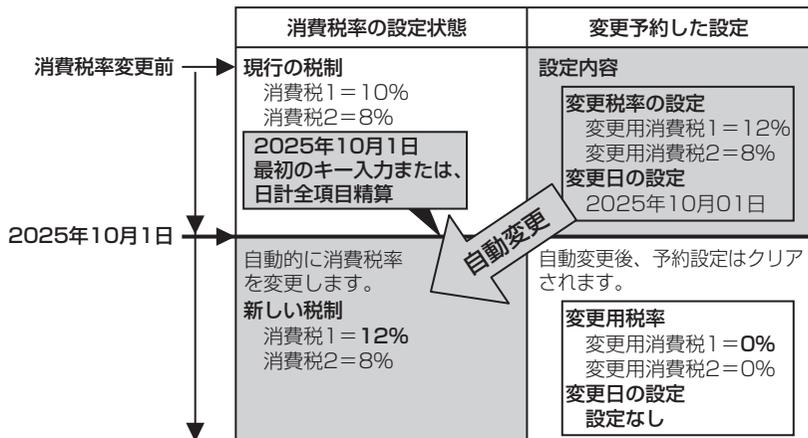
税率を変更しました。	
更新消費税1	
税率	12.0000%
免税点	0
更新消費税2	
税率	8.0000%
免税点	0

- Memo**  ・更新日付はクリアされて、「0000年00月00日」になります。
 ・更新用消費税1の設定はクリアされて、「0%、免税点0」になります。
 ・更新用消費税2の設定はクリアされて、「0%、免税点0」になります。

▶ 消費税の自動変更予約機能のしくみ

例

2025年10月1日から消費税1の税率を12%で使うように変更予約の設定をした場合



変更日になると最初のキー入力または、日計全項目精算で、自動的に消費税1、消費税2の設定を書き換え(税率更新の確認用レシートを発行し)、変更用税率は0%、変更日は「設定なし」に戻ります。

▶ 更新日とタイミングの設定

消費税が改正される時、更新のタイミングをお店に合わせて次の2種類から選択できます。

- ・ 日付更新後：指定した更新日以降にはじめてキーを押したときに更新する
- ・ 日計精算後：指定した更新日以降に日計全項目精算をおこなったあとで更新する

ご購入時の設定のままでよければ、この設定を変更する必要はありません。(更新日だけ入力してください。) 税率更新のタイミングを「設定更新日以降にはじめてキーを押したとき」に設定する場合、更新日の前日中に登録した取引と登録中に更新日になった取引には、更新前の税率が適用されます。

Memo 更新日を設定したときは、必ず新しい税率と免税点を更新用消費税1および更新用消費税2に正しく設定してください。更新用消費税1および2に税率と免税点の設定をしないまま更新日になると、消費税1および消費税2の税率が“禁止”に書き換えられてしまいます。

例

更新予約に2025年10月1日、日付更新後を設定するとき

1 「消費税設定」メニュー(☞119ページ)から「更新予約」を選択します。

↑または↓

消費税設定	▲▼
4 消費税2	
5 更新予約	
—	設定

Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

現/預/替で次の画面へ

2 日付を8桁(年:4桁、月:2桁、日:2桁)で入力します。

2 0 2 5
1 0 0 1

更新予約	
日付 20251001_	
タイミング	日付更新後
	設定

初期値は、「0000年0月0日」(更新予約なし)です。

確定支払で次の項目へ

3 税率更新のタイミングを設定します。

●または小計/時計/#

更新予約	
日付 2025年10月 1日	
タイミング	日付更新後
	設定

項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞77ページ)を参照してください。

日付更新後 | 日計精算後

4 設定を終了します。

現/預/替

▶ 更新する税率と免税点の設定

更新消費税1に、更新日以後の税率と免税点を設定します。

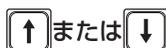
更新消費税2に、更新日以後の税率と免税点を設定します。



消費税の自動変更予約機能を実行するときは、更新消費税1と更新消費税2の両方を必ず設定してください。更新消費税1と更新消費税2は、更新日に同時に更新されますので、ご注意ください。たとえば、消費税2に変更があり、消費税1に変更がない場合でも、更新消費税1に現在の消費税1と同じ設定をしておかないと、更新日に消費税1の設定が消えてしまいます。

例 更新消費税1に税率12%、免税点0円に設定するとき

1 「消費税設定」メニュー(☞ 119 ページ)から「更新消費税1」を選択します。



消費税設定	▲▼
5 更新予約	
6 更新消費税 1	
—	設定



メニュー番号を入力して選択することもできます。

更新消費税1
更新消費税2

現/預/替 で次の画面へ

2 税率を入力します。



初期値は0(%)です。

更新消費税 1
税率 12_
免税点 0
設定



小数値を入力するときは、を使って小数点を入力してください。

確定 支払 で次の項目へ

3 免税点を入力します。



初期値は0(円)です。

更新消費税 1
税率 12.0000%
免税点 0_
設定

4 設定を終了します。



8.

各種設定をするとき

デバイス設定

デバイス設定メニューでは、次の設定をおこないます。

- ・キーを押したときの操作音の有無を設定する(キー操作音の設定)
- ・スリープモードに入る時間を設定する(省電力の設定)
- ・レシートに印字する濃度を設定する(プリンター濃度の設定)
- ・決済端末のタイムアウト時間を設定する(通信タイムアウトの設定)

ここでは次のキーを使用します。

- :メニュー画面のカーソルを上下に移動します。
- :表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使用します。
- :メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。
- :数字を入力するときに使います。
- :入力した数字などをクリアするときに使います。
- :いくつかの選択項目があるとき、設定する項目を選択するときに使います。

■ デバイス設定メニューを表示する

デバイス設定メニューを表示します。

- 登録モードで を押します。
- [設定] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ
- [設定] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ
- [デバイス設定] を選択します。 または
 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ
- 設定したい項目を選択します。 または

項目	ページ
キー	127
画面	127
プリンタ	128
決算端末	128

 メニュー番号を入力して選択することもできます。 で次の画面へ

モード選択 ▲
6 SDカード
7 設定
モード

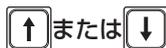
設定 ▼
1 設定内容印字
2 設定
設定

設定 ▲▼
6 消費税設定
7 デバイス設定
設定

■ キー操作音の設定

キーを押したときの操作音の有無を設定することができます。

1 「デバイス設定」メニュー(☞ 126 ページ)から「キー」を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2 キー操作音の有無を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞ 77ページ)を参照してください。

あり	なし
----	----

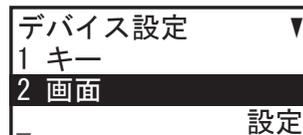
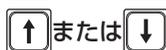
3 設定を終了します。



■ 省電力の設定(スリープモード)

スリープモードに入る時間を1~254分の値で設定します。スリープモードに入ると、操作側表示部の表示とバックライトが消え、客側表示部は消灯します。

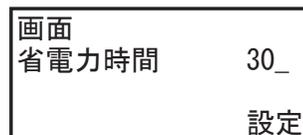
1 「デバイス設定」メニュー(☞ 126 ページ)から「画面」を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

2 省電力に入るまでの時間を設定します。



初期値は30分です。

3 設定を終了します。

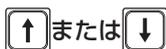


スリープモードを解除するときは、キーを押してください。

■ プリンターの設定

レシートに印字する濃度を、0～99の値で設定することができます。

- 1** 「デバイス設定」メニュー(☞ 126 ページ)から「プリンタ」を選択します。



デバイス設定	▲▼
2 画面	
3 プリンタ	
—	設定

メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

- 2** 濃度を入力します。



初期値は50です。

プリンタ濃度	50_
—	設定

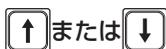
- 3** 設定を終了します。



■ 決済端末の設定

この製品で使用する決済端末の種類と、通信タイムアウト時間を設定します。通信タイムアウト時間とは、決済端末がデータを読み込まなかったとき、通信を遮断するまでの時間です。

- 1** 「デバイス設定」メニュー(☞ 126 ページ)から「決済端末」を選択します。



デバイス設定	▲
3 プリンタ	
4 決済端末	
—	設定

メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

- 2** チャンネルNo.を設定します。



初期値は0(設定なし)です。

で次の項目へ

決済端末チャンネルNo.	1_
タイムアウト	300
—	設定

- 3** 通信タイムアウトの時間を設定します。

(数値入力)

時間は10～2550(秒)の値で設定できます。

初期値は300です。

で次の項目へ

決済端末チャンネルNo.	1
タイムアウト	300_
—	設定

- 4** 決済端末の種類を設定します。



項目の選択方法は、「項目の選択方法」(☞ 77ページ)を参照してください。

CATS 240/300 VEGA 5000

決済端末がCATS330の場合、CATS240/300を選択してください。

決済端末タイムアウト	300
種類	CATS240/300
—	設定

- 5** 設定を終了します。



9.

各種設定をするとき

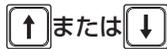
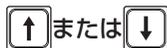
管理者の設定

管理者コードにシークレットコードを設定することで、登録モードで管理者コード登録(☞27ページ)のときにパスワード(シークレットコード)をかけることができます。さらに、登録モードまたは停止モード以外のモードに切り替えるには、シークレットコードの入力が必要になり、設定や点検精算などの操作をおこなう人を制限することができます。(☞21ページ)

ここでは次のキーを使用します。

-  :メニュー画面のカーソルを上下に移動します。
-  :表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使います。
-  :メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。
-  :数字を入力するときに使います。
-  :入力した数字などをクリアするときに使います。

- 1 登録モードでを押します。
- 2 [設定]を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
- 3 [設定]を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
- 4 [管理者コード]を選択します。
 メニュー番号を入力して選択することもできます。
- 5 シークレットコードを入力します。
表示はシークレットコードを「1234」に設定したときの例です。
 シークレットコードに「0000」(初期値)を設定すると、管理者コードは無効になります。
- 6 設定を終了します。



各種設定をするとき

10.

各種設定をするとき

オートキーの設定

、に一連の操作を記憶させておくと、、を押すだけで自動的に記憶したキー操作を実行します。

よく使う登録操作や1日の終わりに必ず発行する点検・精算レポートのキー操作をまとめておくと便利です。

ここでは次のキーを使用します。

- :メニュー画面のカーソルを上下に移動します。
- :表示されているメニュー画面の設定に入るとき、設定内容を確定させるときに使います。
- :メニュー画面に入る1つ前の画面に戻ります。
- ~ :数字を入力するときに使います。
- :入力した数字などをクリアするときに使います。

例

に、「を使って小計から10%割引し、値引き後の合計金額を表示する」のキー操作を設定するとき

=

1 「設定」メニュー(70ページ)から
[オートキー設定]を選択します。

または

設定	▲▼
2 設定	
3 オートキー設定	
—	設定

メニュー番号を入力して
選択することもできます。

で次の画面へ

2 設定したいオートキーを押します。

オートキー設定	
設定するオートキーを 押して下さい	
設定	

オート01	
設定	

3 設定したいキーを順次押します。

オート01	
04 % 2	
05 小計	
設定	

4 設定を終了するとき、再度オート
キーを押します。

5 [はい]を選択します。

または

保存しますか？	
1 はい	
2 いいえ	

6 設定を終了します。

はじめてお使い いただくとき

ここでは、レジスタの設置や日付の登録など、お使いいただく前の準備作業について説明しています。

1. はじめてお使いになるとき
2. 各部の名前とはたらき

売上登録をするとき

ここでは、売上登録のしかたや登録の訂正のしかたなど、レジスタの基本的な操作方法を説明しています。

1. 基本的な使いかた
2. お店にあわせた使いかた
3. 訂正のしかた

売上の点検と精算を するとき

ここでは、売上の点検と精算の種類やその操作方法、営業記録の印字方法などを説明しています。

1. 営業中の売上の確認
2. 1日の売上の点検・精算
3. 期間集計の点検・精算

各種設定をするとき

ここでは、レジスタを使ううえで必要な設定内容とその設定方法について説明しています。

1. 設定をする前に
2. 商品設定
3. 機能設定
4. 責任者設定
5. 各種設定
6. ロゴとコマーシャルメッセージの設定
7. 消費税の設定
8. デバイス設定
9. 管理者の設定
10. オートキーの設定

知っておいて いただきたいこと

ここでは、カスタマサポートツールやレジスタのメンテナンスについて説明しています。

1. カスタマサポートツールについて
2. SDメモリーカードについて
3. キーボードの取り扱いについて
4. ロール紙の補充とプリンターの取り扱いについて
5. 電池の交換
6. ドロアーの取り扱いについて

困ったときは

アフターサービスについて

付 録

1

知っておいていただきたいこと

1. カスタマサポートツールについて

ここでは、カスタマサポートツールを使ってできること、カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツール取扱説明書のダウンロード方法を説明しています。カスタマサポートツールの詳しい操作方法については、「カスタマサポートツール取扱説明書」をご覧ください。

■ カスタマサポートツールを使ってできること

カスタマサポートツールでは、次のことができます。

▶ 各種設定データの編集、およびパソコンでの保存

次の設定データをSDメモリーカードを経由して、パソコンに取り込み、編集することができます。編集したデータはパソコンで保存できます。

- ・ 部門
- ・ PLU
- ・ 消費税
- ・ 機能テキスト
- ・ 責任者
- ・ メッセージ

▶ 店名ロゴおよび領収証ロゴの書き込み

Windowsに付属の「ペイント」などを使ってロゴデータを作成し、ロゴデータをSDメモリーカードに書き込むことができます。(ロゴデータはお客様ご自身で作成していただく必要があります)

▶ パソコンで編集した設定データの書き込み

パソコンに取り込んでデータを編集したのち、SDメモリーカードに書き込むことができます。SDメモリーカードに書き込んだ各種データは、レジスタに読み込んで使用できます。(※142ページ)

■ カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツール取扱説明書のダウンロード

カスタマサポートツールおよびカスタマサポートツール取扱説明書は、シャープ電子レジスタサポートページからダウンロードできます。

ダウンロード後のインストール方法についても、シャープ電子レジスタサポートページをご参照ください。

シャープ電子レジスタサポートページ(カスタマサポートツールのダウンロード):

https://jp.sharp/support/ecr/cst_dl_info.html

2. SDメモリーカードについて

知っておいていただきたいこと

Memo この製品では、SDHCメモリーカードを使用できます。本書では「SDメモリーカード」と記載しています。

■ SDメモリーカードでできること

カスタマサポートツールを使用して設定データを、また、SDメモリーカード（市販品）で売上データや設定データをやり取りし、パソコンで管理することができます。また、SDメモリーカードを使用すると、レジスタのデータをバックアップしておくことができます。

動作区分	設定名	データ
カードの初期化	カードの初期化	SDメモリーカードに保存されているすべてのデータを消去し、この製品で使用できるようにします。
フォルダ	フォルダ作成	SDメモリーカードにフォルダを作成します。
	フォルダ選択	データの書き込み/読み込みをおこなうフォルダを選択します。
書き込み	売上データ	売上データをSDメモリーカードに書き込みます。
	電子ジャーナル	営業記録(電子ジャーナル)の内容をSDメモリーカードに書き込みます。
	設定(個別)	設定データの一部を選択してSDメモリーカードに書き込みます。
	設定(全て)	すべての設定データをSDメモリーカードに書き込みます。
	全データ	バックアップ用としてすべての売上・設定データをSDメモリーカードに書き込みます。
読み込み	設定(個別)	SDメモリーカードに保存された設定データの一部を選択して、レジスタに読み込みます。
	設定(全て)	SDメモリーカードに保存されたすべての設定データを、レジスタに読み込みます。
	全データ	バックアップされたすべての売上・設定データをSDメモリーカードからレジスタに読み込みます。

Memo 本書ではレジスタ側の操作のみを記載しています。パソコンを使った操作については、「カスタマサポートツール取扱説明書」(P.132ページ)をお読みください。

使用できるSDメモリーカード

パソコンとの間でデータのやり取りをするためにはパソコン側にSDカードリーダーが必要です。SDHCメモリーカードは4GB～32GBまで使用可能です。レジスタで初期化 (P.134ページ) してから使用してください。SDカードについては、当社基準において、市販品のSDHCメモリーカード(4GB、8GB、16GBおよび32GB)の動作確認をおこなっております。ただし、動作確認をしたすべてのSDメモリーカードについて、動作保証するものではありません。動作確認状況については、シャープサポートページ(<https://jp.sharp/support/ecr/>)をご確認ください。

なお、miniSDメモリーカード、microSDメモリーカードは使えません。



- ・本製品で使用できるSDメモリーカードのフォーマットは、FAT32(もしくはFAT)です。なお、“初期化”ではSDメモリーカード内のファイルを初期化するだけであり、ファイルシステムのフォーマット変更は起こりません。他のフォーマットでご使用されていたSDメモリーカードをお使いになるときは、あらかじめパソコンなどでFAT32(もしくはFAT)でフォーマットしてご使用ください。
- ・1日1回、売上データと電子ジャーナルデータ(10,000行)をSDメモリーカードに書き込むと、1年(365日)で約0.2GBの容量となります。
- ・SDメモリーカードの取り扱いについては、SDメモリーカードに付属の説明書をよくお読みください。
- ・SDメモリーカードの保存内容は、事故や故障によって消失または変化してしまうことがあります。なお、データが消失または変化した場合の損害については、当社では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・SDメモリーカードにアクセスしている間は、カードにふれたり、カードを抜いたりしないでください。データが破損する恐れがあります。
- ・SDメモリーカードにアクセスしている間は、電源を切らないでください。データが破損したり、SDメモリーカードが使えなくなる恐れがあります。

■ SDメモリーカードの入れかた、出しかた

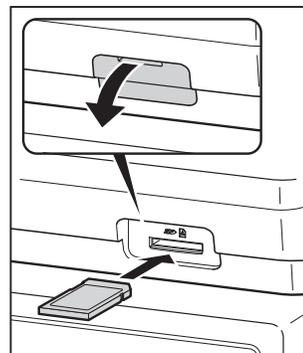
SDメモリーカードを差し込むためのSDカードスロットは、レジスタ前面にあります。SDカードスロットを使用するには、前面のカバーを外します。

SDメモリーカードを差し込むとき

SDロゴが印刷されている面を上にして、カードをSDカードスロットに差し込みます。カチッと確実に入るまで押し込み、ゆっくりと指を離します。

SDメモリーカードを取り外すとき

カードを軽く指で押し込み、指を離すとカードが排出されます。



- ・SDメモリーカードを入れるとき・取り出すときは、すぐに指を離さないでください。急に指を離すとカードが飛び出し、けがの原因となることがあります。
- ・SDメモリーカードをSDカードスロットに入れている状態で停電になったり、電源プラグを抜いた場合、SDメモリーカード内のデータが破損する恐れがあります。
- ・SDカードスロットを使用しないときは、カバーを取り付けてください。
- ・SDメモリーカードを取り外してから、カバーを取り付けてください。SDメモリーカードを差し込んだ状態では、カバーを取り付けられません。

■ SDメモリーカードの初期化

新しくSDメモリーカードを購入したときや、すでにお持ちのSDメモリーカードを初めてレジスタで使用するとき、SDメモリーカードに記憶されている内容をすべて消去してしまいたいときは、レジスタでSDメモリーカードを初期化します。



- ・SDメモリーカードは購入時に初期化の作業が必要ですが、その後は、何度も初期化する必要はありません。データが保存されているSDメモリーカードを初期化すると、カードに保存されているフォルダおよびデータはすべて消去されてしまいます。
- ・2台目以降のレジスタで同じSDメモリーカードを使用する場合、初期化の必要はありません。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。



メモ番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

4 「SDカード」メニューから「カードの初期化」を選択します。



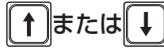
メモ番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

SDカード	▲
3 フォルダ	
4 カードの初期化	
—	SDカード

5 「実行する」を選択します。



初期化中、右の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、初期化は終了です。

 使用するSDメモリーカードによって初期化が終了するまでに時間がかかる場合があります。

カードの初期化

1. 実行する
2. やめる

SD初期化中
SDを抜かないで
ください

SDカード

■ フォルダの作成

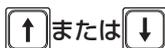
SDメモリーカードに、フォルダを作成します。複数のフォルダを作成して、フォルダごとに保存するデータを使い分けることができます。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

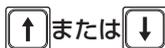


 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから「フォルダ」を選択します。

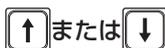


 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード ▲▼
2 読み込み
3 フォルダ
— SDカード

5 「フォルダ作成」を選択します。



 で次の画面へ

フォルダ
1 フォルダ作成
2 フォルダ選択
— SDカード

6 フォルダ名を入力します。
(最大8文字)

(文字入力)

 入力できる文字は、次のとおりです。

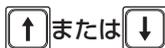
- ・大文字の英字：A-Z
- ・数字：0-9
- ・次の記号：!, #, \$, %, &, (,), -, @, _
- ・フォルダ名に全角文字は使用できません。

文字の入力方法は、「文字の入力方法」(P.72ページ)を参照してください。表示はフォルダ名を「202104」に設定したときの例です。

 で次の画面へ

フォルダ作成
フォルダ名 202104_
1

7 「実行する」を選択します。





書き込み中、右の画面が表示されます。メニュー表示に戻ると、フォルダの作成は終了です。

フォルダ作成
1. 実行する
2. やめる

SD書き込み中
SDを抜かないで
ください
SDカード

■ フォルダの選択

データの書き込み/読み込みをおこなうフォルダを選択します。

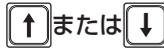
Memo フォルダを選択するには、あらかじめSDメモリーカードにフォルダが必要です。
「フォルダの作成」(P.136ページ)でフォルダを作成してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。

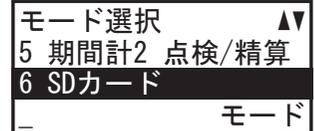


3 「SDカード」を選択します。

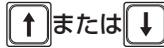


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ



4 「SDカード」メニューから「フォルダ」を選択します。

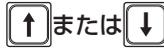


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ



5 「フォルダ選択」を選択します。

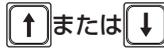


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ



6 フォルダを選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。





メニューには、「フォルダの作成」(P.136ページ)で作成したフォルダ、およびパソコンからSDメモリーカードに取り込んだフォルダが最大200個まで表示されます。

Memo

- ・作成済みのフォルダを削除したり、フォルダ名を変更したりするときはパソコンからおこなってください。レジスタではフォルダの削除およびフォルダ名の変更はできません。
- ・パソコンで作成された全角文字を含むフォルダは表示しません(選択できません)。カスタマサポートツール(P.132ページ)でフォルダを作成するときは半角文字で作成してください。

■ 売上データの書き込み

パソコン上に売上データを取り込むために、レジスタの売上データをSDメモリーカードへ書き込む操作です。書き込みをする時点の一日の全売上データと期間集計1および2のデータすべてがSDメモリーカードに書き込まれます。1枚のSDメモリーカードには、1フォルダごとに最大400件の売上データを保存することができます。

- Memo**  ・ データを書き込む前に「フォルダの選択」(P.137ページ)で書き込むフォルダを選択してください。
- ・ 売上データを書き込むごとにフォルダが自動作成されます。フォルダ名には「年月日」+「連番」が自動的に付けられます。
- ・ 1日に10回以上の売上データの書き込みはできません。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

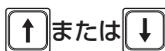


Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

 現/預/替 で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから「書き込み」を選択します。



Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

 現/預/替 で次の画面へ

SDカード ▼
1 書き込み
2 読込み
— SDカード

5 「書込のみ」を選択します。

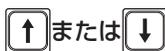


Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

 現/預/替 で次の画面へ

書込み
1 書込のみ
2 書込とクリア
— SDカード

6 「売上データ」を選択します。



Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

 現/預/替 で次の画面へ

書込のみ ▼
1 売上データ
2 電子ジャーナル
— SDカード

7 「実行する」を選択します。



 現/預/替

書込 売上データ
1. 実行する
2. やめる

書き込み中、右の画面が表示されます。メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

Memo  実行中は>が左から右に順に表示されます。

SD書き込み中
SDを抜かないこと
>
— SDカード

■ 電子ジャーナルの書き込み

レジスタの電子ジャーナルデータを、SDメモリーカードに書き込みます。SDメモリーカードに書き込んだ後、レジスタ内の電子ジャーナルデータを保持する方法と、消去する方法があります。1枚のSDメモリーカードには、1フォルダごとに最大400件の電子ジャーナルデータを保存することができます。

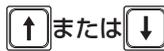
- Memo**  ・ データを書き込む前に「フォルダの選択」(P.137ページ)で書き込むフォルダを選択してください。
 ・ 電子ジャーナルデータを書き込むごとに、フォルダが自動的に作られます。フォルダ名は、「年月日」+「連番」と自動的に付けられます。
 ・ 1日に10回以上の電子ジャーナルの書き込みはできません。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

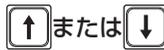


Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択	▲▼
5 期間計2 点検/精算	
6 SDカード	
—	モード

4 「SDカード」メニューから「書き込み」を選択します。

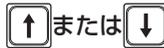


Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード	▼
1 書き込み	
2 読み込み	
—	SDカード

5 書き込みの方法を選択します。



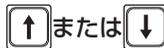
Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

書き込み	
1 書込のみ	
2 書込とクリア	
—	SDカード

「書込のみ」を選択すると、書き込み後もレジスタ内の電子ジャーナルデータを保持できます。
 「書込とクリア」を選択すると、書き込み後にレジスタ内の電子ジャーナルデータを消去できます。

6 「電子ジャーナル」を選択します。



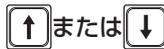
Memo  メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

書込のみ	▼
1 売上データ	
2 電子ジャーナル	
—	SDカード

手順5で「書込とクリア」を選択した場合は、メニューに「電子ジャーナル」のみ表示されます。

7 「実行する」を選択します。





書き込み中、右の画面が表示されます。メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

Memo  実行中は>が左から右に順に表示されます。

書込 電子ジャーナル	
1. 実行する	
2. やめる	

SD書き込み中	
SDを抜かないこと	
>	
—	SDカード

知っておいていただきたいこと

■ 設定データの書き込み

パソコン上で設定を変更するために、レジスタ上の設定をSDメモリーカードへ書き込みます。

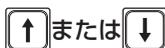
 データを書き込む前に、「フォルダの選択」(※137ページ)で書き込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

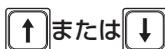


 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから「書込み」を選択します。

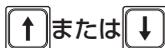


 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード ▼
1 書込み
2 読込み
— SDカード

5 「書込みのみ」を選択します。

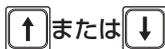


 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

書込み
1 書込みのみ
2 書込とクリア
— SDカード

6 設定項目を個別に書き込む場合は「設定(個別)」を選択します。
設定項目をすべて書き込む場合は「設定(全て)」を選択します。



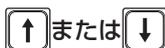
 メニュー番号を入力して選択することもできます。

「設定(全て)」を選択した場合は、手順8へ進みます。

 で次の画面へ

書込みのみ ▲▼
2 電子ジャーナル
3 設定 (個別)
— SDカード

7 書き込む項目を選択します。



 メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

設定 (個別) ▼
1 部門設定
2 PLU設定
— SDカード

8 「実行する」を選択します。





書き込み中、右の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

 実行中は>が左から右に順に表示されます。

書込 部門設定
1. 実行する
2. やめる

SD書き込み中
SDを抜かないこと
>
— SDカード

■ 全データの書き込み(バックアップ)

レジスタの設定内容や売上内容のデータをSDメモリーカードに書き込んでバックアップをとることができます。バックアップをとっておくと初期状態に戻ってしまったときなどに、バックアップをとった時点の状態まで、設定内容や売上内容のデータを元に戻すことができます。「日計全項目精算」の実行時に自動的にSDメモリーカードへのバックアップが働くように設定できます。設定方法は「日計全項目精算の設定」(P.115ページ)を参照してください。

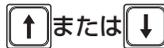
Memo データを書き込む前に、「フォルダの選択」(P.137ページ)で書き込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

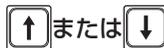


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから「書込み」を選択します。

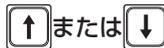


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード ▼
1 書込み
2 読込み
— SDカード

5 「書込みのみ」を選択します。

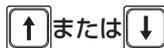


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

書込み
1 書込みのみ
2 書込とクリア
— SDカード

6 「全データ」を選択します。

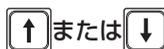


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

書込みのみ ▲
4 設定 (全て)
5 全データ
— SDカード

7 「実行する」を選択します。





書込 全データ
1. 実行する
2. やめる

書き込み中、右の画面が表示されます。メニュー表示に戻ると、書き込みは終了です。

Memo 実行中は>が左から右に順に表示されます。

SD書き込み中
SDを抜かないこと
>
— SDカード

ご注意 SDメモリーカードにデータをバックアップする場合、同じ種類のデータがSDメモリーカードにあるときは、以前のデータは消去され、新しいデータが書き込まれます。上書きしたくない場合は、別のフォルダを選択するか、他のSDメモリーカードにバックアップをしてください。

■ 設定データの読み込み

パソコン上で設定を変更して、SDメモリーカードに書き込んだ設定データを、レジスタに読み込む操作です。

パソコンで作成、または作成依頼したグラフィック店名ロゴや領収証ロゴのデータを、レジスタの設定に読み込むには、この操作をおこないます。

Memo データを読み込む前に、「フォルダの選択」(※137ページ)で読み込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで  を押します。



3 「SDカード」を選択します。

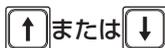


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

モード選択 ▲▼
5 期間計2 点検/精算
6 SDカード
— モード

4 「SDカード」メニューから「読み込み」を選択します。

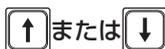


Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

SDカード ▼
1 書込み
2 読み込み
— SDカード

5 設定項目を個別に読み込む場合は「設定(個別)」を選択します。
設定項目をすべて読み込む場合は「設定(全て)」を選択します。



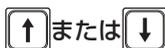
Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

「設定(全て)」を選択した場合は、手順7へ進みます。

 で次の画面へ

読み込み ▼
1 設定(個別)
2 設定(全て)
— SDカード

6 読み込む項目を選択します。



Memo メニュー番号を入力して選択することもできます。

 で次の画面へ

設定(個別) ▼
1 部門設定
2 PLU設定
— SDカード

7 「実行する」を選択します。





読み込み中、右の画面が表示されます。
メニュー表示に戻ると、読み込みは終了です。

Memo 実行中は>が左から右に順に表示されます。

読み込み 部門設定
1. 実行する
2. やめる
— SDカード

SD読み込み中
SDを抜かないこと
>
— SDカード

POINT! 売上データおよび設定データのパソコン管理について

- SDメモリーカードに書き込みされた「売上データ」と「電子ジャーナルデータ」は、カスタマサポートツールを使用しないで、パソコン装備のアプリケーションソフト(EXCEL、メモ帳など)でデータ管理ができます。(カスタマサポートツールでは対応できません。)
 - ・「売上データ」は「SALES」フォルダの下に、書き込みごとに作成された年(2桁)月(2桁)日(2桁)-N(連番)のフォルダに、次の名前でファイル保存されています。

DEPTX1.CSV	: 部門日計	DEPTX2.CSV	: 部門期間計1
DEPTX3.CSV	: 部門期間計2	PLUX1.CSV	: PLU日計
PLUX2.CSV	: PLU期間計1	TRANSX1.CSV	: 取引日計
TRANSX2.CSV	: 取引期間計1	TRANSX3.CSV	: 取引期間計2
CLERKX1.CSV	: 責任者日計	CLERKX2.CSV	: 責任者期間計1
CLERKX3.CSV	: 責任者期間計2	HOURLYK1.CSV	: 時間帯
 - ・「電子ジャーナルデータ」は「EJ」フォルダの下に、書き込みごとに作成された年(2桁)月(2桁)日(2桁)-N(連番)のフォルダに、ファイル名: EJFILE.TXTでファイル保存されています。
- SDメモリーカードに書き込みされた「設定データ(個別および全て)」は、カスタマサポートツールを使用して、データ編集・管理ができます。(カスタマサポートツールなしでは対応できません。)

POINT! 店名ロゴ・領収証ロゴデータの読み込み

パソコンで作成、または作成依頼した店名ロゴまたは領収証ロゴのデータは、「設定データの読み込み」の機能を使ってSDメモリーカードからレジスタに読み込むことができます。

- 1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。
- 2 登録モードで  を押します。
- 3  または  を押して、[6 SDカード] を選択し、 を押します。
- 4  または  を押して、[2 読み込み] を選択し、 を押します。
- 5  または  を押して、[1 設定(個別)] を選択し、 を押します。
- 6  または  を押して、画面に表示されているリストから読み込む項目を選択し、 を押します。
 店名ロゴデータを読み込むときは、[5 店名ロゴ] を選択します。
 領収証ロゴデータを読み込むときは、[6 領収証ロゴ] を選択します。

■ 全データの読み込み(バックアップデータの復元)

バックアップしたデータをレジスタのメモリーに戻す(バックアップの復元)ことができます。



- ・レジスタへデータを読み込む(バックアップデータの復元)と、すべての設定内容(日付・時刻を除く)や売上内容がバックアップをとった時点の状態に戻ります。復元の操作は慎重におこなってください。
- ・SDメモリーカードにアクセスしている間は、電源を切らないでください。
- ・アクセスしている間に電源が切れた場合、バックアップデータが正しく復元できていないため、本製品が正しく動作しないことがあります。必ず、初期化(マスターリセット) (※13ページ)を行ってから、もう一度全データの読み込みを行ってください。
- ・全データの読み込み後は、プログラムリセット (※153ページ)を行ってください。



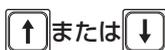
データを読み込む前に、「フォルダの選択」(※137ページ)で読み込むフォルダを選択してください。

1 SDメモリーカードをSDカードスロットに差し込みます。

2 登録モードで を押します。



3 「SDカード」を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ



4 「SDカード」メニューから「読み込み」を選択します。



メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ



5 「全データ」を選択します。

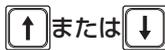


メニュー番号を入力して選択することもできます。

で次の画面へ

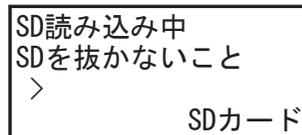


6 「実行する」を選択します。



読み込み中、右の画面が表示されます。メニュー表示に戻ると、読み込みは終了です。

実行中は>が左から右に順に表示されます。



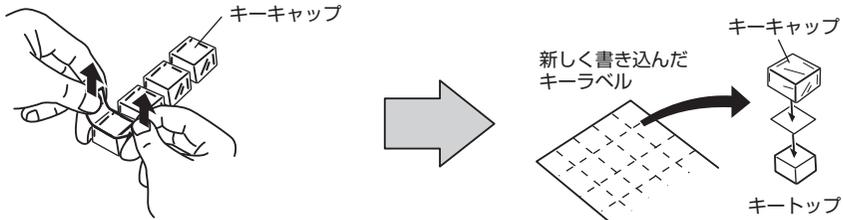
3.

知っておいていただきたいこと

キーボードの取り扱いについて

■ キーラベルを入れるとき

キーキャップを外して、商品名などを書き込んだキーラベルを入れることができます。



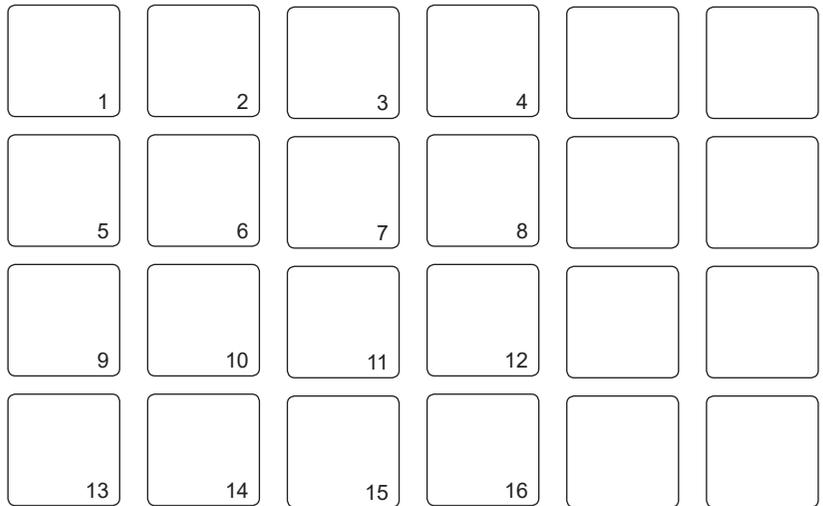
キーキャップが外れにくいときは、セロハンテープを貼り付け、キーキャップ側面を指で軽く押さえて持ち上げてください。

新しく書き込んだキーラベルを切り取り、キーキャップの内側に入れてから取り付けます。下のキーラベルをコピーしてお使いください。

使用例

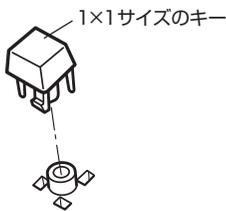


キーラベルはコピーしたものを切り取ってお使いください。

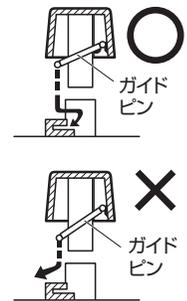
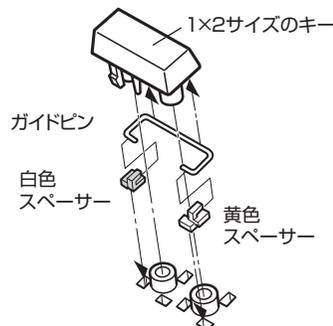


■ キートップが外れてしまったとき

下図のようにキーボードへ差し込んでください。



カチッと入るまで差し込みます。



ガイドピンをスペーサーに引っかけてから差し込みます。ガイドピンがスペーサーにかかってないと、キーが反応しないことがあります。

知っておいていただきたいこと

4. ロール紙の補充とプリンターの取り扱いについて

知っておいていただきたいこと

■ ロール紙について

このレジスタには、次の消耗品が用意されています。お買い上げいただいた販売店でお買い求めください。

品名	品番	外径	備考
ロール紙	RL140T(5巻/1パック)	70mm	紙質：サーマル紙 紙幅：57.5±0.5mm
	RL130T(5巻/1パック)	80mm	
ロール紙 (高保存タイプ)	RL141T(5巻/1パック)	70mm	
	RL131T(5巻/1パック)	80mm	

■ ご注意

ロール紙は必ず当社推奨のものをご使用ください。
推奨以外のロール紙をご使用になりますと、紙づまりを起こすなど、故障の原因となります。



推奨ロール紙

紙質：上質感熱紙

紙幅：57.5±0.5mm

外径：最大80mm

紙厚：0.06~0.08mm

用紙重量：52.3~64.0g/m²(44~55kg/1000枚/788×1091mm)

- ・ロール紙はご使用時まで、開封しないでください。
- ・ロール紙の取り扱いには充分ご注意ください。常温(20℃)、常湿(60%)の冷暗所で箱に入れて保管することをお勧めします。また、印字されたものをノートなどに貼り付ける際は、余白(印字されていない部分)に糊付けをしてください。
- ・次のような場所での保管や取扱いは、お避けください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・湿気の多い場所(気温40℃、相対湿度80%以上)
 - ・ほこりの多い場所
 - ・直射日光のあたる場所
 - ・60℃以上の高温になる場所(ストーブ/ヒーター/火のついたタバコなどの熱源のそばや自動車の車内など)
- ・次のような行為は避けてください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・紙の表面を爪、筆記用具、金属などで擦ったり、ロール紙を落したり、ぶつけたりして表面を傷つける行為
 - ・ロール紙を雨や水と接触させたり、汗ばんだ手で触れるなどの行為
- ・次のような事務用品や可塑剤・有機溶剤また、皮製品との接触は避けてください。紙の表面や印字された文字が変色したり退色することがあります。
 - ・蛍光ペン、マーカーペン、メンディングテープ、セロハンテープなどのテープ類、接着剤、スタンプ類、朱肉印、ジアソコピー(青焼き紙)、消しゴム
 - ・ボンド、シンナー、アルコール、ベンジン、整髪料、油脂、ハンドクリーム、塩化ビニル製ファイル/袋/ラップなど、皮製品

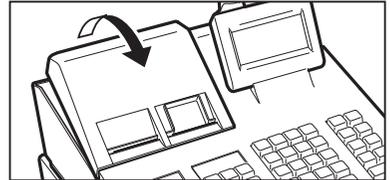
■ 交換のしかた

ロール紙の赤い部分が出てきたときは、ロール紙が残り少なくなっています。お早めに新しいロール紙に交換してください。交換の前に「ご注意」を必ずお読みください。(P.146ページ)

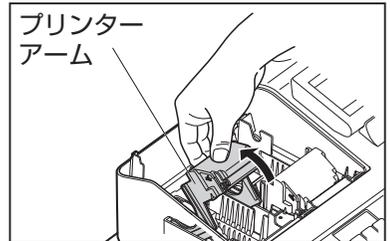
ご注意  プリンターにロール紙が取り付けられていなかったり、紙切れになったときは、表示部に“ロール紙がありません ロール紙をセットして【クリア】を押してください”とエラー表示されて使用できなくなります。そのような場合は、ロール紙を取り付けてから、を押してエラー解除してください。(プリンターエラー記号“=====”が印字されます。)

▶ レシート側の取り出しかた

1 プリンターカバーを取り外します。



2 プリンターアームを持ち上げます。右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンターアームを開けます。

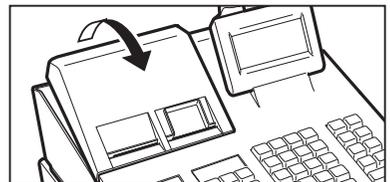


3 残っているロール紙を取り除きます。

Memo  ロール紙の取り付けかたは「ロール紙を取り付ける」(P.16ページ)を参照してください。

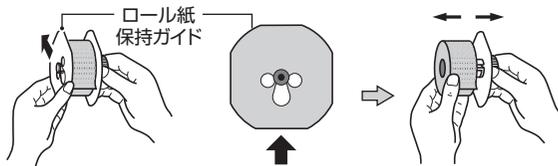
▶ 営業記録紙側の取り出しかた

1 プリンターカバーを取り外します。

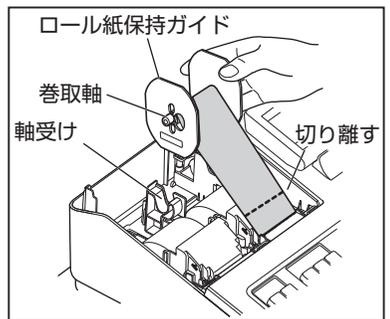


2 営業記録紙を取り外します。

- ・ を押して営業記録紙を数行送ってから、巻取軸を持ちながら、はさみなどでロール紙を切り離します。
- ・ 巻取軸からロール紙保持ガイドを取り外し、営業記録紙を外します。



この部分を矢印の方向に押して、巻取軸おさえを外します。



ご注意 

- ・ を押さずに、ロール紙を無理に引っ張らないでください。プリンターヘッドが損傷する原因となります。
- ・ ロール紙保持ガイドを取り外したり取り付けるときは、ロール紙保持ガイドを巻取軸に対して垂直方向にまっすぐ動かしてください。このとき、動かす方向がずれると、ロール紙保持ガイドに無理な力が加わり、ロール紙保持ガイドが破損する場合があります。

知っておいていただきたいこと

3 プリンターアームを持ち上げます。
指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンターアームを開けます。

4 残っているロール紙を取り除きます。

Memo  ロール紙の取り付けかたは「ロール紙を取り付ける」(P.16ページ)を参照してください。

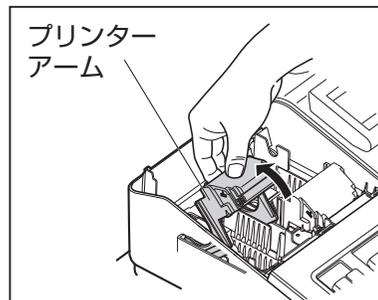
■ 紙づまりのとき

ロール紙が紙づまりを起こし、、を押しても送られなくなったときは、次の方法で取り除いてください。

1 プリンターカバーを取り外します。

2 プリンターアームを持ち上げます。
右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンターアームを開けます。

Memo  営業記録紙側が紙づまりを起こしたときは、先に巻取軸側のロール紙を、はさみなどで切り離して、巻取軸を取り外してからプリンターアームを引き上げます。

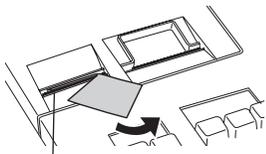
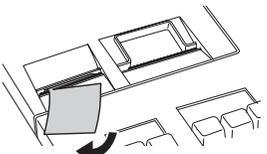
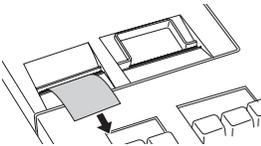
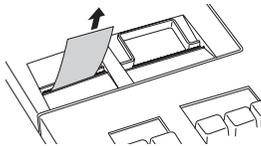


3 ロール紙を外して、残った紙を取り除きます。切れ端などが残らないように注意してください。

4 「ロール紙を取り付ける」(P.16ページ)にしたがって、ロール紙を取り付けます。

■ レシートの切り方について

ロール紙をレシートとして使用する場合、レシートは次のとおり正しく切ってください。

○(正)	
<p>レシートをペーパーカッターに当てて、 右斜め前方向へ引いて切る</p>  <p>ペーパーカッター</p>	<p>レシートをペーパーカッターに当てて、 左斜め前方向へ引いて切る</p> 
×(誤)	
<p>前方向へレシートを引いて切る</p> 	<p>上方向へレシートを引いて切る</p> 
<p>ロール紙が引っ張られて、正しく切れません。</p>	

ご注意  ロール紙を無理に引っ張ると、きれいに切れないだけでなく、紙づまりの原因になります。

■ プリンターのお手入れのしかた

印字文字がかすれたり、黒ずんだりするときは、ほこりなどがプリンターヘッドに付着している可能性があります。このようなときは、乾いた柔らかい布でプリンターヘッドを軽く拭いてください。同時にローラーとセンサーも軽く拭いてください。付着したほこりが簡単にとれないときなど、必要に応じてアルコールを含ませた綿棒や柔らかい布などで軽く拭いてください。



- ・作動中または作動終了直後は、プリンターヘッドおよびその周辺とモーター表面は高温になっていますので、お手入れはプリンターヘッドが十分に冷えてからおこなってください。
- ・プリンターヘッドに直接手で触れたり、工具やその他の固いものなどを近づけないでください。プリンターヘッドが損傷する原因となります。

1 電源プラグをコンセントから抜きます。



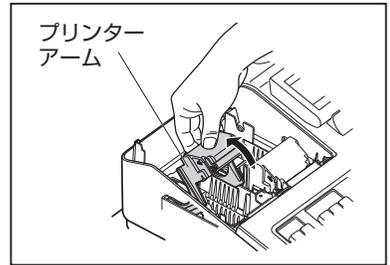
レジスタに乾電池が入っていない状態や、乾電池の容量がない状態で電源プラグをコンセントから抜くと、登録した内容が消えてしまいます。

2 プリンターカバーを取り外します。

3 プリンターアームを持ち上げます。 右図で示すように指をかけて持ち上げ、自然に止まるまでプリンターアームを開けます。



営業記録紙側が紙づまりを起こしたときは、先に巻取軸側のロール紙を、はさみなどで切り離して、巻取軸を取り外してからプリンターアームを引き上げます。

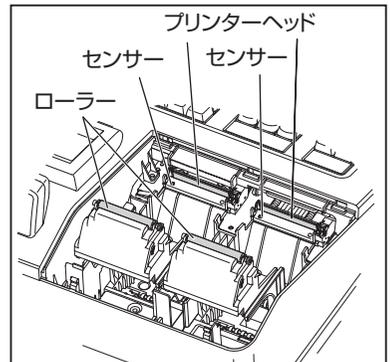


4 ロール紙を取り外します。

5 プリンターヘッド、ローラー、センサーを柔らかい布や綿棒などで軽く拭きます。

6 電源プラグをコンセントに差し込みます。

7 「ロール紙を取り付ける」(※16ページ)にしたがって、ロール紙を取り付けます。



知っておいていただきたいこと

5. 電池の交換

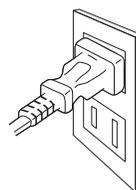
知っておいていただきたいこと

電池の残量が少なくなったときは、表示部に “” が表示されます。2日以内に新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。

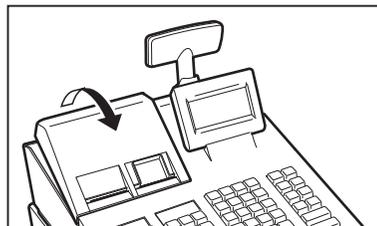


- ・ “” が表示されたときは、電池が入っていないか、電池の容量が少なくなっています。早急に電池を交換してください。この状態で停電がおきたり電源プラグが抜けたりすると、設定や登録してあるデータが消えてしまいます。
- ・ 登録中に “” が表示された場合は、その取引を登録し終わってから電池を交換してください。
- ・ 必ず電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してから電池交換を開始してください。電源プラグが抜けていると、それまでに登録した内容が消えてしまいますので、とくに注意してください。
- ・ 乾電池の寿命は、約1年です。たとえ “” が表示されなくても、少なくとも1年に1回は新しい乾電池と交換してください。

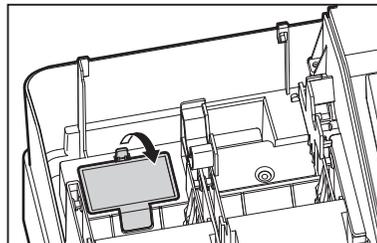
- 1 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認します。



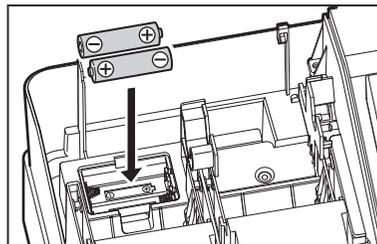
- 2 プリンターカバーを取り外します。



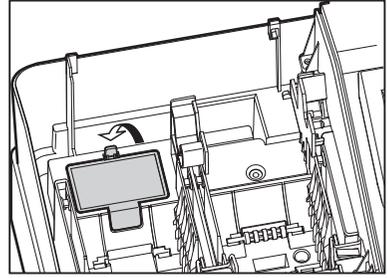
- 3 電池ケースのフタをはずし、古い乾電池を取り出します。



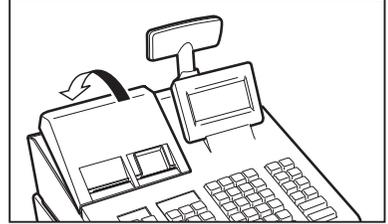
- 4 新しい単3形乾電池を2本、“+”と“-”の向きを確かめて入れます。



- 5 “” または “” が消えていることを確認し、電池ケースのフタを取り付けます。



- 6 プリンターカバーを取り付けます。



乾電池の“+”と“-”の向きを表示通りに正しく入れてください。

- ・新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。交換するときは2本とも一度に交換してください。
- 種類が違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・消耗した電池をそのままにしておかないでください。液もれにより製品を傷めることがあります。乾電池を火中に投入しないでください。破裂する恐れがあり非常に危険です。
- ・電池には、充電式のものとは充電式でないものがあります。電池の注意表示をよく見て、充電式でないものをご使用ください。
- ・使用済みの乾電池は、各自治体で定められた方法で処分してください。

6. ドロアーの取り扱いについて

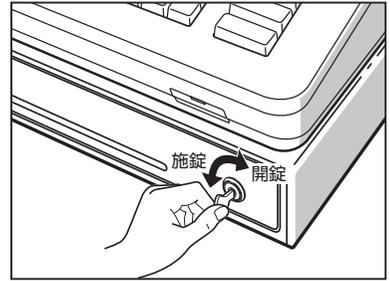
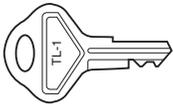
■ ドロアーの施錠と開錠のしかた

長時間ご使用にならないときは、ドロアー錠を施錠するように心がけてください。

付属のドロアー鍵を本体前部の鍵穴に挿入し、時計と反対方向に90度回すと施錠されます。

開錠するときは時計方向に90度回してください。

ドロアー鍵



■ ドロアーの開けかた(停電時など)

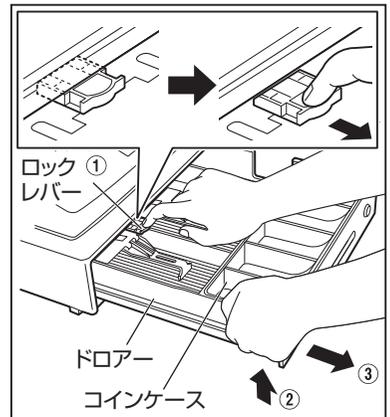
通常の登録時には、ドロアーは自動的に開きますが、停電時や万一故障したときなどは、本体底面の穴の中にあるレバーを矢印方向に引いてください。

ただし、ドロアー錠を施錠しているときは開きません。

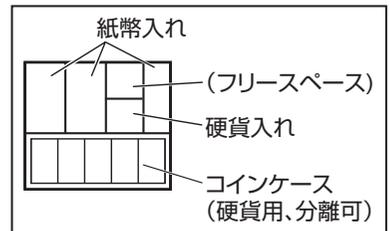


■ ドロアーの外しかた

ドロアーを手前に引っ張り、その後、ロックレバーを引き下げながら、上に持ち上げて引き抜いてください。コインケースは手前に持ち上げて取り外します。



ドロアーは、紙幣3金種、硬貨6金種、およびフリースペースを装備しています。コインケース(硬貨5金種)は分離可能です。



困ったときは

■ 停電のとき

乾電池が取り付けられている場合は、営業時間中停電になったり、コンセントが抜けたりしても、登録した内容(売上、設定)は記憶されています。停電回復後、続けて操作してください。

ご注意 レジスタに乾電池が入っていない状態や、乾電池の容量がないときに停電になると、登録した内容が消えてしまいます。

■ 印字中に停電になったとき

その部分の印字は正確でないときがあります。停電回復後に“=====”を印字したあと、正しい印字がおこなわれます。

■ プログラムリセット

設定データや売上データなど、記憶内容を保持したままでレジスタを初期状態に戻す場合は、このプログラムリセットをおこないます。

ご注意 プログラムリセットはレジスタに乾電池を入れた状態でおこなってください。乾電池が入っていない状態で電源プラグを抜くと、設定データや売り上げデータが消えてしまいます。

1 電源プラグをコンセントから抜きます。

2 と`0`を押しながら、電源プラグをコンセントに差し込みます。
プログラムリセットをおこなうと、モード選択画面に切り替わります。

■ ピーという警告音が鳴ったときは(エラー処理)

エラーが発生すると、長い警告音(約2秒間)が鳴り、表示部にエラーメッセージが表示されます。エラー状態を解除し、下記のエラーメッセージ表の処理方法にしたがってください。

また、誤ったキー操作をしたときは、短い警告音が鳴ります。このときキー入力を受け付けていませんので、引き続き正しいキー操作をおこなってください。

▶ エラーメッセージ表

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
登録エラー 操作をやり直してください	登録が誤っているか、禁止されている登録です。 正しい登録をしておこなってください。
操作ミス 無効なキーです	誤ったキー操作がおこなわれました。 正しいキー操作をしておこなってください。
番号エラー 無効な番号です	存在しない番号です。正しいコード番号を打ち込んでください。
小計強制 小計キーを押してください	小計キー操作が強制されています。  を押した後、操作を続けてください。
預かり入力強制 金額を入力してください	預り操作が強制されています。預り金額を打ち込んでください。 預り不足後の丁度締め操作はできません。金額の預り操作をしてください。
制限オーバー 制限内で登録してください	設定された制限をオーバーしています。 設定された制限内で登録してください。くわしい内容については、「オーバーフローエラーについて」(P.155ページ)を参照してください。
オープン登録禁止 設定単価で登録できます	単価の登録方法が「プリセットのみ」になっています。あらかじめ設定されている単価を使って登録してください。

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
アプリ外登録禁止 単価を入力してください	単価の登録方法が"オープンのみ"になっています。単価を打ち込んで登録してください。
レババッファ これ以上登録できません	登録件数が80件を超えました。 全項目取消はできません。 現/残替 印刷 券別 などの取引キーを押していったん取引を終了してください。エラー前の金額で取引が終了します。
電子ジャーナル 電子ジャーナル精算ください	電子ジャーナルのメモリーに空き容量がありません。先に電子ジャーナルを精算してください。(※60ページ)
領収証エラー 発行しなおしてください	ロール紙がなくなったか、紙づまり、停電等により領収証が正しく印字されていません。再度、 印刷 を押して発行しなおしてください。
ロール紙がありません ロール紙をセットして [クリア]を押してください	プリンターのロール紙がなくなったか、プリンターにロール紙が入っていません。新しいロール紙を入れてください。(※16ページ) クリア を押すとエラー前の印字を再開します。
印字処理中 →	印字中にプリンターが高温になり、エラーが発生しました。 プリンター動作を5秒停止して続行します。 5秒間で→を1つずつ増やして5個表示します。
印字処理中 →→→→→	
プリンタ異常 電源を切って1,2分後に電源を 入れてください	プリンターが動作できない状態になっています。電源コードを抜いて電源を切り、電源を入れなおしてください。"[クリア]で印字再開します"が表示されたら、 クリア を押してください。エラー前の印字を再開します。
電池残量が少なくなっています 電池交換してください	電池の残量が少なくなっています。電池を交換してください。
電池がありません 電池交換してください	電池が入っていないか、電池の残量がありません。電池を交換してください。

▶ SDカード エラーメッセージ表

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
SDカードエラー カードが見つかりません	SDメモリーカードが入っていません。 SDカードスロットにSDメモリーカードを入れてください。または正しく挿入しなおしてください。
SDカードエラー 書き込み禁止です	SDメモリーカードのライトプロテクトスイッチが"書き込み不可"になっています。 ライトプロテクトスイッチを"書き込み可"にしてから再度、操作してください。
SDカードエラー メモリがいっぱいです	SDメモリーカードのメモリーに空き容量がありません。 新しいSDメモリーカードをフォーマットしてご使用になるか、パソコン側でカード内の不要データを削除してから再度、操作してください。
SDカードエラー データがありません	SDメモリーカードに対象となるファイルデータがありません。 対象となるデータを書き込みしたSDメモリーカードを入れてください。
SDカードエラー 読み込めません	SDメモリーカードのファイルデータがまちがっています。 パソコン側で正しい操作をおこなって、SDメモリーカードへ書き込んでください。
SDカードエラー 停電が発生しました	SDメモリーカードへのアクセス中に停電しました。 停電復帰後、操作をやりなおしてください。
SDカードエラー フォルダがありません	ユーザーの指定するフォルダがありません。 「フォルダの選択」(※137ページ)でフォルダを指定しなおしてください。
SDカードエラー 失敗しました	ユーザーの指定するフォルダがないため、データを書き込むことができません。 「フォルダの選択」(※137ページ)でフォルダを指定しなおしてください。
SDカードエラー ファイルがありません	SDカードにデータが保存されていません。 データの書き込みをおこなったあと、データの読み込みをおこなってください。

エラーメッセージ	エラー内容と処理方法
SDカードエラー 回数制限を越えています	書き込み回数が400件を超えました。これ以上データを書き込むことはできません。新しいSDメモリーカードをフォーマットしてご使用になるか、パソコン側でカード内の不要データを削除してから再度、操作してください。
SDカードエラー 実行を中断しました	SDカードへのアクセス中に「 実行 」が押されたため中止しました。最初から操作をやりなおしてください。
SDカードエラー 無効な名前です	フォルダ名を入力せずにフォルダを作成しようとしてしました。フォルダ名を入力してください。
SDカードエラー エラーが起きました	その他のSDメモリーカードエラーが発生しました。最初から操作をやりなおしてください。

▶ オーバーフローエラーについて

レジスタの登録範囲を超えたときには、オーバーフローエラーとなり、以後の登録ができなくなります。エラー状態を解除し、次の処理方法にしたがってください。

数字入力が32桁を超えたとき

エラー解除後、正しく打ち込みなおしてください。

1取引内の外税抜きの商品合計額が7桁を超えたとき

エラー解除後、「**現/預/替**」「**印刷**」「**券売**」などの取引キーを押していったん取引を終了してください。エラー前の金額で取引が終了します。

外税込みの合計、預り、入金、支払い金額が8桁を超えたとき

エラー解除後、分割して登録しなおしてください。制限額を設定しているときは、その額以下で登録しなおしてください。

乗算登録時、単価と個数の積が7桁を超えたとき

エラー解除後、分割して登録しなおしてください。

その他、個々に設定された制限値を超えたとき

エラー解除後、個々の制限内で登録しなおしてください。

Memo 制限を超える登録が必要なときは、「**9**」「**9**」「**実行**」を押し、管理者モードに切り替えて操作します。なお、管理者シークレットコードを設定している場合は、「**9**」「**9**」「**実行**」の後に、管理者シークレットコードの入力が必要となります。取引終了後は、自動的に責任者モードに戻ります。

▶ 「**実行**」を押してもエラー状態が解除できないときは

「**実行**」を押してもエラー状態が解除できないとき、エラーで操作ができないとき、どうしてよいかわからなくなったときは、次のように操作してください。

この操作によってエラー状態を解除したときは、「**・・・解除機能により中止・・・**」が営業記録に印字されます。

売上登録を中止し、はじめから登録しなおしたいとき

を2回押します。

「登録した内容をすべて取り消す…」([P.43](#))をおこなった場合と同じように、登録途中の内容がすべて取り消されます。

を押して売上登録が終了している場合は、を2回押しても、売上登録は取り消されません。「レシート発行後に取り消す…」([P.43](#))を参照して、売上登録を取り消してください。

預り途中でエラーが発生して、を2回押した場合は、「現金丁度締め」として処理されますので、ご注意ください。

エラーを解除して現金丁度締めとして終了したいとき

を押したあと、を押します。

現金丁度締めとして処理されます。

■ 故障かなと思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。修理を依頼される前にもう一度お調べください。

表示部が点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コンセントまで電源が来ていますか？ ●電源コードの差し込みプラグがコンセントから抜けたりゆるんだりしていませんか？ ●スリープモードになっていませんか？(P.19)
レシートが発行されない	<ul style="list-style-type: none"> ●レシートの発行が“停止状態”になっていませんか？(P.26) ●紙づまりを起こしていませんか？(P.148) ●ロール紙の残量は十分ですか？(P.147) ●プリンターアームが確実に閉じていますか？(P.16)
ロール紙を巻き取らない	<ul style="list-style-type: none"> ●巻取軸は正しく軸受けに設置されていますか？ ●紙づまりを起こしていませんか？ <p>ロール紙を切り離してから、もう一度ロール紙を入れなおしてください。(P.148)</p>
印字が正常でない	<ul style="list-style-type: none"> ●ロール紙は正しくセットされていますか？(P.16) ●ロール紙は当社推奨のものを使っていますか？(P.146) ●プリンターヘッド部にごみ等が付着していませんか？(P.149) ●プリンターの印字濃度の設定を薄くしていませんか？(P.128) ●プリンターアームが確実に閉じてないと、正常に印字されないことがあります。そのような場合は、プリンターアームを閉めなおしてください。(P.16)
部門キーや  を押しても登録できない	<ul style="list-style-type: none"> ●登録単価の制限額が0に設定されていませんか？ 設定内容を確認し、0になっている場合は、設定しなおしてください。(P.84) ●打ち込んだ金額が設定している登録単価の制限額以上になっていませんか？ 設定内容を確認してください。(P.84)
“プリンタ異常”が表示されて警告音が鳴る	<ul style="list-style-type: none"> ●プリンターが動作できない状態になったときエラー表示されます。電源プラグをコンセントから抜いて1～2分待ってから、再度電源プラグをコンセントに差し込んでください。

アフターサービスについて

保証について

- 取扱説明書（同梱）の裏表紙に保証書を掲載しています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
- 保証期間はご購入の日から1年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間後の修理は、修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

修理を依頼される時

- 「故障かなと思ったら」（P156ページ）の項目をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
- それでも異常があるときは、使用をやめて電源プラグを抜き、ご購入の販売店または、相談窓口（P下記）に右のことをご連絡のうえ、修理をお申し付けください。お申し出により出張修理いたします。

品名：電子レジスタ
形名：XE-A307
故障の状態（できるだけ詳しく）

ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

- アフターサービスについてわからないことはご購入の販売店または、相談窓口（P下記）にお問い合わせください。

補修用性能部品について

当社は、この電子レジスタの補修用性能部品を、製品の製造打ち切り後、7年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

別売品について

このレジスタには別売品として、キーボードカバーが用意されています。ご購入の際は、ご購入いただいた販売店にお申し付けください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使い方・お手入れなどのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、**ご購入の販売店、または下記窓口**にお問い合わせください。

電話番号をお確かめのうえ、お間違いないようにおかけください。

FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。



よくあるご質問など【シャープサポートページ】

<https://jp.sharp/support/ecr/>

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【レジスタ相談窓口】

おかけ間違いのないようご注意ください。

0570-002-023

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～18:00
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■IP電話をご利用の場合は…

電話 06-7634-4095 FAX 06-6794-9675

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。



修理のご相談など【カスタマーセンター】（沖縄地区を除く）

おかけ間違いのないようご注意ください。

0570-005-008

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 ●月曜～土曜：9:00～17:40
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■IP電話をご利用（沖縄地区を除く）の場合は…

電話 06-6794-9676

■沖縄地区の方は…

沖縄地区 「那覇サービスセンター」
098-861-0866（月～金 9:00～17:00）

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

付 録

■ 仕 様

形 名	XE-A307
外形寸法	(幅)345mm×(奥行)390mm×(高さ)300mm (客側表示機ポップアップ時、高さ335mm)
質 量	約8.0kg
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	5.6W(待機時)、14.0W(登録時)、3.9W(スリープモード時)
使用環境	気温：0℃～40℃、相対湿度：20～90%RH(非結露)
表示部	操作側：FSTNグラフィックLCD(160×64ドット)：20文字×4行(半角文字表示時) 客側：LED 7桁(数字表示)
プリンター部	印字方式：2ステーション感熱ラインドット方式 印字速度：約15行/秒、印字桁数：30桁 付加機能：店名ロゴ機能、グラフィックロゴ機能、コマーシャルメッセージ機能、レシート発行/停止切りかえ機能、領収証発行機能、電子ジャーナル機能、印字濃度調節機能、圧縮文字機能
ロール紙	幅：57.5±0.5mm、 外径：最大80mm、 紙質：上質感熱紙
時計誤差	月差±180秒(25℃において)
乾電池	用途：メモリ保持(記憶保持期間：約1年)、種類：単3形アルカリ乾電池(2本)
ドロアー	9金種(紙幣用3種、硬貨用6種)、フリースペース付、コインケース分離型
付属品	ドロアー鍵(2個)、ロール紙(2個：テスト印字用)、巻取軸(1個)、 取扱説明書(保証書付)(1部)※ ※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。 This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.
カードスロット	SDメモリーカード:1スロット
接続端子	RS-232ポート:1ポート(決済端末接続用) ※RS-232ケーブルは、シールドタイプのものを使用してください。

■ ECR文字コード表

文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード	文字	コード
(ス^°-ス)	032	ヨ	214	H	072	t	116	ヶ	126
ア	177	ラ	215	I	073	u	117	〒	127
イ	178	リ	216	J	074	v	118	。	161
ウ	179	ル	217	K	075	w	119	「	162
エ	180	レ	218	L	076	x	120	」	163
オ	181	ロ	219	M	077	y	121	、	164
カ	182	ワ	220	N	078	z	122	・	165
キ	183	ヲ	166	O	079	!	033		
ク	184	ソ	221	P	080	"	034		
ケ	185	ア	167	Q	081	#	035		
コ	186	イ	168	R	082	\$	036		
サ	187	ウ	169	S	083	%	037		
シ	188	エ	170	T	084	&	038		
ス	189	オ	171	U	085	'	039		
セ	190	ツ	175	V	086	(040		
ソ	191	ヤ	172	W	087)	041		
タ	192	ユ	173	X	088	*	042		
チ	193	ヨ	174	Y	089	+	043		
ツ	194	ー	176	Z	090	,	044		
テ	195	ゝ	222	a	097	-	045		
ト	196	゜	223	b	098	.	046		
ナ	197	0	048	c	099	/	047		
ニ	198	1	049	d	100	:	058		
ヌ	199	2	050	e	101	;	059		
ネ	200	3	051	f	102	<	060		
ノ	201	4	052	g	103	=	061		
ハ	202	5	053	h	104	>	062		
ヒ	203	6	054	i	105	?	063		
フ	204	7	055	j	106	@	064		
ハ	205	8	056	k	107	[091		
ホ	206	9	057	l	108	¥	092		
マ	207	A	065	m	109]	093		
ミ	208	B	066	n	110	^	094		
ム	209	C	067	o	111	_	095		
メ	210	D	068	p	112	`	096		
モ	211	E	069	q	113	{	123		
ヤ	212	F	070	r	114		124		
ム	213	G	071	s	115	}	125		

区点コード表

- ・本機で印字できるJIS文字の一覧表です。第1水準漢字は50音順に、第2水準漢字は部首別に並んでいます。
- ・文字コードを使った文字入力の方法については、72ページの「文字の入力方法」を参照してください。
- ・文字/記号/数字などの形状は、実際に印字されるものと異なる場合があります。
- ・設定するときは、各文字の下に記載されているコード(区点コード)を入力してください。

JIS第1水準漢字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	1600	垂 1601	唾 1602	娃 1603	阿 1604	哀 1605	愛 1606	挨 1607	始 1608	逢 1609
	1610	葵 1610	茜 1611	穉 1612	惡 1613	握 1614	渥 1615	旭 1616	葦 1617	鯨 1618
	1620	梓 1620	庄 1621	幹 1622	扱 1623	宛 1624	姐 1625	虻 1626	飴 1627	絢 1628
	1630	鮎 1630	或 1631	粟 1632	裕 1633	安 1634	庵 1635	按 1636	暗 1637	案 1638
	1640	鞍 1640	杏 1641							
イ	1640		以 1642	伊 1643	位 1644	依 1645	偉 1646	囿 1647	夷 1648	委 1649
	1650	威 1650	尉 1651	惟 1652	意 1653	慰 1654	易 1655	椅 1656	為 1657	畏 1658
	1660	移 1660	維 1661	緯 1662	胃 1663	萎 1664	衣 1665	謂 1666	違 1667	遺 1668
	1670	井 1670	亥 1671	域 1672	育 1673	郁 1674	磯 1675	一 1676	壺 1677	溢 1678
	1680	稻 1680	茨 1681	芋 1682	鱒 1683	允 1684	印 1685	咽 1686	員 1687	因 1688
	1690	引 1690	飲 1691	淫 1692	胤 1693	蔭 1694				
	1700		院 1701	陰 1702	隱 1703	韻 1704	吋 1705			
ウ	1700					右 1706	宇 1707	烏 1708	羽 1709	
	1710	迂 1710	雨 1711	卯 1712	鶯 1713	窺 1714	丑 1715	確 1716	白 1717	
	1720	唄 1720	鬱 1721	蔚 1722	鰻 1723	姥 1724	厩 1725	浦 1726	瓜 1727	
	1730	云 1730	運 1731	雲 1732						
エ	1730		荏 1733	餌 1734	叡 1735	營 1736	嬰 1737	影 1738	映 1739	
	1740	曳 1740	榮 1741	永 1742	泳 1743	洩 1744	瑛 1745	盈 1746	穎 1747	
	1750	衛 1750	詠 1751	銳 1752	液 1753	疫 1754	益 1755	駅 1756	悅 1757	
	1760	閨 1760	榎 1761	厭 1762	円 1763	園 1764	堰 1765	奄 1766	宴 1767	
	1770	掩 1770	援 1771	沿 1772	演 1773	炎 1774	焰 1775	煙 1776	燕 1777	
	1780	艷 1780	苑 1781	蘭 1782	遠 1783	鉛 1784	鴛 1785	塩 1786		
オ	1780						於 1787	汚 1788	甥 1789	
	1790	凹 1790	央 1791	奥 1792	往 1793	応 1794				
	1800		押 1801	旺 1802	横 1803	欧 1804	毆 1805	王 1806	翁 1807	
	1810	鷗 1810	黄 1811	岡 1812	冲 1813	荻 1814	億 1815	屋 1816	憶 1817	
	1820	牡 1820	乙 1821	俺 1822	卸 1823	恩 1824	温 1825	穩 1826	音 1827	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
カ	1820									下 1828	化 1829
	1830	仮 1830	何 1831	伽 1832	伽 1833	佳 1834	加 1835	可 1836	嘉 1837	夏 1838	嫁 1839
	1840	家 1840	寡 1841	科 1842	暇 1843	果 1844	架 1845	歌 1846	河 1847	火 1848	珂 1849
	1850	禍 1850	禾 1851	稼 1852	箇 1853	花 1854	苛 1855	茄 1856	荷 1857	華 1858	菓 1859
	1860	蝦 1860	課 1861	嘩 1862	貨 1863	迦 1864	過 1865	霞 1866	蚊 1867	俄 1868	峨 1869
	1870	我 1870	牙 1871	画 1872	臥 1873	芽 1874	蛾 1875	賀 1876	雅 1877	餓 1878	駕 1879
	1880	介 1880	会 1881	解 1882	回 1883	塊 1884	壞 1885	廻 1886	快 1887	怪 1888	悔 1889
	1890		恢 1890	懷 1891	戒 1892	拐 1893	改 1894				
	1900		魁 1901	晦 1902	械 1903	海 1904	灰 1905	界 1906	皆 1907	繪 1908	芥 1909
	1910	蟹 1910	開 1911	階 1912	貝 1913	凱 1914	劾 1915	外 1916	咳 1917	害 1918	崖 1919
	1920	慨 1920	概 1921	涯 1922	碍 1923	蓋 1924	街 1925	該 1926	鎧 1927	骸 1928	湮 1929
	1930	馨 1930	蛙 1931	垣 1932	柿 1933	蛎 1934	鈎 1935	劃 1936	嚇 1937	各 1938	廓 1939
	1940	扞 1940	攪 1941	格 1942	核 1943	殼 1944	獲 1945	確 1946	穫 1947	覺 1948	角 1949
	1950	赫 1950	較 1951	郭 1952	閣 1953	隔 1954	革 1955	学 1956	岳 1957	樂 1958	額 1959
	1960	顎 1960	掛 1961	笠 1962	榎 1963	榎 1964	梶 1965	鯁 1966	渴 1967	割 1968	喝 1969
	1970	恰 1970	括 1971	活 1972	渴 1973	滑 1974	葛 1975	褐 1976	轄 1977	且 1978	鯉 1979
	1980	叶 1980	枕 1981	樺 1982	鞞 1983	株 1984	兜 1985	竈 1986	蒲 1987	釜 1988	鎌 1989
	1990	囃 1990	鴨 1991	栢 1992	茅 1993	萱 1994					
	2000	粥 2001	刈 2002	苻 2003	瓦 2004	乾 2005	侃 2006	冠 2007	寒 2008	刊 2009	
	2010	勘 2010	勸 2011	卷 2012	喚 2013	堪 2014	姦 2015	完 2016	官 2017	寬 2018	干 2019
2020	幹 2020	患 2021	感 2022	慣 2023	憾 2024	換 2025	敢 2026	柑 2027	桓 2028	棺 2029	
2030	款 2030	欵 2031	汗 2032	漢 2033	潤 2034	灌 2035	環 2036	甘 2037	監 2038	看 2039	
2040	竿 2040	管 2041	簡 2042	緩 2043	缶 2044	翰 2045	肝 2046	艦 2047	莞 2048	觀 2049	
2050	諫 2050	貫 2051	還 2052	鑑 2053	間 2054	閑 2055	閑 2056	陷 2057	韓 2058	館 2059	
2060	館 2060	丸 2061	含 2062	岸 2063	巖 2064	玩 2065	癩 2066	眼 2067	岩 2068	翫 2069	
2070	贗 2070	雁 2071	頑 2072	顏 2073	願 2074						
キ	2070					企 2075	伎 2076	危 2077	喜 2078	器 2079	
	2080	基 2080	奇 2081	嬉 2082	寄 2083	岐 2084	希 2085	幾 2086	忌 2087	揮 2088	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2090	旗	既	期	棋	棄					
2091	2090	2091	2092	2093	2094					
2100	機	婦	穀	氣	汽	畿	祈	季	稀	
2101	2100	2101	2102	2103	2104	2105	2106	2107	2108	2109
2110	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
2111	2110	2111	2112	2113	2114	2115	2116	2117	2118	2119
2120	鬼	龜	偽	儀	妓	宜	戲	技	擬	欺
2121	2120	2121	2122	2123	2124	2125	2126	2127	2128	2129
2130	犧	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
2131	2130	2131	2132	2133	2134	2135	2136	2137	2138	2139
2140	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
2141	2140	2141	2142	2143	2144	2145	2146	2147	2148	2149
2150	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
2151	2150	2151	2152	2153	2154	2155	2156	2157	2158	2159
2160	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
2161	2160	2161	2162	2163	2164	2165	2166	2167	2168	2169
2170	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
2171	2170	2171	2172	2173	2174	2175	2176	2177	2178	2179
2180	巨	拒	拗	拳	渠	虛	許	距	鋸	漁
2181	2180	2181	2182	2183	2184	2185	2186	2187	2188	2189
2190	禦	魚	亨	享	京					
2191	2190	2191	2192	2193	2194					
2200	供	俠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	
2201	2200	2201	2202	2203	2204	2205	2206	2207	2208	2209
2210	卿	叫	喬	境	峽	強	彊	怯	恐	恭
2211	2210	2211	2212	2213	2214	2215	2216	2217	2218	2219
2220	挾	教	橋	況	狂	狹	矯	胸	脅	興
2221	2220	2221	2222	2223	2224	2225	2226	2227	2228	2229
2230	蕎	鄉	鏡	響	饗	驚	仰	凝	堯	曉
2231	2230	2231	2232	2233	2234	2235	2236	2237	2238	2239
2240	業	局	曲	極	玉	桐	秆	僅	勤	均
2241	2240	2241	2242	2243	2244	2245	2246	2247	2248	2249
2250	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
2251	2250	2251	2252	2253	2254	2255	2256	2257	2258	2259
2260	芹	菌	矜	襟	謹	近	金	吟	銀	
2261	2260	2261	2262	2263	2264	2265	2266	2267	2268	
2260										九 2269
2270	俱	句	区	狗	玖	矩	苦	軀	驅	駢
2271	2270	2271	2272	2273	2274	2275	2276	2277	2278	2279
2280	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
2281	2280	2281	2282	2283	2284	2285	2286	2287	2288	2289
2290	串	櫛	釧	屑	屈					
2291	2290	2291	2292	2293	2294					
2300	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	象	
2301	2300	2301	2302	2303	2304	2305	2306	2307	2308	2309
2310	栗	繰	桑	鋏	勲	君	薰	訓	群	軍
2311	2310	2311	2312	2313	2314	2315	2316	2317	2318	2319
2320	郡									
2321	2320									
2320	卦	袞	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	
2321	2320	2321	2322	2323	2324	2325	2326	2327	2328	2329
2330	珪	型	契	形	徑	惠	慶	慧	憇	揭
2331	2330	2331	2332	2333	2334	2335	2336	2337	2338	2339
2340	携	敬	景	桂	溪	哇	稽	系	經	繼
2341	2340	2341	2342	2343	2344	2345	2346	2347	2348	2349
2350	繫	罨	荃	荊	蚩	計	詣	警	輕	頸
2351	2350	2351	2352	2353	2354	2355	2356	2357	2358	2359
2360	鷄	芸	迎	鯨	劇	戟	擊	激	隙	桁
2361	2360	2361	2362	2363	2364	2365	2366	2367	2368	2369
2370	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
2371	2370	2371	2372	2373	2374	2375	2376	2377	2378	2379
2380	儉	倦	健	兼	券	劍	喧	圈	堅	嫌
2381	2380	2381	2382	2383	2384	2385	2386	2387	2388	2389
2390	建	憲	懸	拳	捲					
2391	2390	2391	2392	2393	2394					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2400	檢	樞	牽	犬	獻	研	硯	絹	梟	
2401	2400	2401	2402	2403	2404	2405	2406	2407	2408	2409
2410	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	險	顛	驗
2411	2410	2411	2412	2413	2414	2415	2416	2417	2418	2419
2420	鱗	元	原	嚴	幻	弦	減	源	玄	現
2421	2420	2421	2422	2423	2424	2425	2426	2427	2428	2429
2430	絃	絃	言	諺	限					
2431	2430	2431	2432	2433	2434					
2430						乎	個	古	呼	固
2431						2435	2436	2437	2438	2439
2440	姑	孤	己	庫	弧	戶	故	枯	湖	狐
2441	2440	2441	2442	2443	2444	2445	2446	2447	2448	2449
2450	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
2451	2450	2451	2452	2453	2454	2455	2456	2457	2458	2459
2460	顧	鼓	五	互	伍	午	吳	吾	娛	後
2461	2460	2461	2462	2463	2464	2465	2466	2467	2468	2469
2470	御	悟	梧	檣	瑚	基	語	誤	護	酬
2471	2470	2471	2472	2473	2474	2475	2476	2477	2478	2479
2480	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
2481	2480	2481	2482	2483	2484	2485	2486	2487	2488	2489
2490	効	勾	厚	口	向					
2491	2490	2491	2492	2493	2494					
2500	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	
2501	2500	2501	2502	2503	2504	2505	2506	2507	2508	2509
2510	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
2511	2510	2511	2512	2513	2514	2515	2516	2517	2518	2519
2520	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
2521	2520	2521	2522	2523	2524	2525	2526	2527	2528	2529
2530	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
2531	2530	2531	2532	2533	2534	2535	2536	2537	2538	2539
2540	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
2541	2540	2541	2542	2543	2544	2545	2546	2547	2548	2549
2550	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	醇	鉞
2551	2550	2551	2552	2553	2554	2555	2556	2557	2558	2559
2560	砧	銅	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
2561	2560	2561	2562	2563	2564	2565	2566	2567	2568	2569
2570	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	趨	克	刻
2571	2570	2571	2572	2573	2574	2575	2576	2577	2578	2579
2580	告	国	穀	酷	鵠	黑	獄	漉	腰	甌
2581	2580	2581	2582	2583	2584	2585	2586	2587	2588	2589
2590	忽	惚	骨	狛	込					
2591	2590	2591	2592	2593	2594					
2600	此	頃	今	困	坤	壘	婚	恨	懇	
2601	2600	2601	2602	2603	2604	2605	2606	2607	2608	2609
2610	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	良	魂	
2611	2610	2611	2612	2613	2614	2615	2616	2617	2618	
2610										些 2619
2620	佐	又	唆	嗟	左	差	查	沙	磋	砂
2621	2620	2621	2622	2623	2624	2625	2626	2627	2628	2629
2630	詐	鎖	娑	坐	座	挫	債	催	再	最
2631	2630	2631	2632	2633	2634	2635	2636	2637	2638	2639
2640	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歲	濟
2641	2640	2641	2642	2643	2644	2645	2646	2647	2648	2649
2650	災	采	犀	碎	砦	祭	齋	細	菜	裁
2651	2650	2651	2652	2653	2654	2655	2656	2657	2658	2659
2660	載	際	劑	在	材	罪	財	牙	坂	阪
2661	2660	2661	2662	2663	2664	2665	2666	2667	2668	2669

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
サ	2710	鯖	捌	鯖	鮫	皿	晒	三	傘	參	山
	2720	慘	撒	散	棧	燦	珊	産	算	纂	蚕
	2730	讚	贊	酸	餐	斬	暫	殘			
2730								仕	仔	伺	
2740	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	
2750	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	
2760	施	旨	枝	止	死	氏	獅	社	私	糸	
2770	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	
2780	諮	資	賜	雌	飼	齒	事	似	侍	児	
2790	字	寺	慈	持	時						
2800		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	
2810	耳	自	蒔	辭	汐	鹿	式	識	鳴	竺	
2820	軸	穴	零	七	叱	執	失	嫉	室	悉	
2830	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	
2840	屢	蕊	縞	舍	写	射	捨	赦	斜	煮	
2850	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	
2860	尺	杓	灼	爵	酌	积	錫	若	寂	弱	
2870	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	
2880	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	
2890	綬	需	囚	収	周						
2900		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	
2910	終	繡	習	臭	舟	蒐	衆	龔	讐	蹴	
2920	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	
2930	從	戎	柔	汁	澆	獸	縱	重	銃	叔	
2940	夙	宿	淑	祝	縮	肅	塾	熟	出	術	
2950	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	
2960	旬	楯	殉	淳	準	澗	盾	純	巡	遵	
2970	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	
2980	署	書	薯	諸	諸	助	叙	女	序	徐	
2990	恕	鋤	除	傷	償						
3000		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	獎	
3010	妾	娼	宵	將	小	少	尚	庄	床	廠	
3020	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
シ	3030	松	梢	樟	樵	沼	消	涉	湘	燒	焦
	3040	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
	3050	紹	肖	菖	蔣	蕉	衝	裳	訟	証	詔
	3060	詳	象	賞	醬	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
	3070	丈	丞	乘	冗	剩	城	場	壤	嬢	常
ス	3080	情	擾	条	杖	淨	状	暈	穰	蒸	讓
	3090	釀	錠	囑	埴	飾					
	3100		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
	3110	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寢	審
	3120	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
セ	3130	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
	3140	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
	3150	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靱		
	3150									筭	誨
	3160	須	酢	囟	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
ソ	3170	炊	睡	粹	翠	衰	遂	醉	錘	錘	隨
	3180	瑞	髓	崇	嵩	數	枢	趨	雛	据	杉
	3190	相	菅	頗	雀	裾					
	3200		澄	摺	寸						
	3200					世	瀬	畝	是	凄	制
シ	3210	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
	3220	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
	3230	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	齐	稅
	3240	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
	3250	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
ス	3260	接	撰	折	設	窃	節	說	雪	絶	舌
	3270	蟬	仙	先	千	占	宣	專	尖	川	戰
	3280	扇	撰	栓	梅	泉	浅	洗	染	潜	煎
	3290	煽	旋	穿	箭	線					
	3300		織	羨	腺	舛	船	薦	詮	賤	踐
ソ	3310	選	遷	錢	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
	3320	全	禪	繕	膳	糗					
	3320						噌	塑	岨	措	會

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ソ	3330	曾	楚	狙	疏	疎	祖	租	粗	素	
	3330	3331	3332	3333	3334	3335	3336	3337	3338	3339	
	3340	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
	3340	3341	3342	3343	3344	3345	3346	3347	3348	3349	
	3350	倉	喪	壯	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
	3350	3351	3352	3353	3354	3355	3356	3357	3358	3359	
	3360	搜	掃	挿	搔	操	早	曹	巢	槍	槽
	3360	3361	3362	3363	3364	3365	3366	3367	3368	3369	
	3370	漕	燥	争	瘦	相	窓	槽	総	綜	聡
	3370	3371	3372	3373	3374	3375	3376	3377	3378	3379	
3380	草	莊	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	
3380	3381	3382	3383	3384	3385	3386	3387	3388	3389		
3390	霜	騷	像	增	憎						
3390	3391	3392	3393	3394							
3400	臟	藏	贈	造	造	促	側	則	即	息	
3400	3401	3402	3403	3404	3405	3406	3407	3408	3409		
3410	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	統	
3410	3411	3412	3413	3414	3415	3416	3417	3418	3419		
3420	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	
3420	3421	3422	3423	3424	3425	3426	3427	3428	3429		
タ	3430	他	多	汰	訖	唾	墮	妥	惰	打	
	3430	3431	3432	3433	3434	3435	3436	3437	3438	3439	
	3440	柁	舵	橈	陀	駄	驢	体	堆	对	耐
	3440	3441	3442	3443	3444	3445	3446	3447	3448	3449	
	3450	岱	帶	待	怠	態	戴	替	泰	滯	胎
	3450	3451	3452	3453	3454	3455	3456	3457	3458	3459	
	3460	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
	3460	3461	3462	3463	3464	3465	3466	3467	3468	3469	
	3470	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
	3470	3471	3472	3473	3474	3475	3476	3477	3478	3479	
3480	宅	托	扱	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	
3480	3481	3482	3483	3484	3485	3486	3487	3488	3489		
3490	諾	茸	夙	蛸	只						
3490	3491	3492	3493	3494							
3500	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	豎	迪		
3500	3501	3502	3503	3504	3505	3506	3507	3508	3509		
3510	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	单	嘆	坦	
3510	3511	3512	3513	3514	3515	3516	3517	3518	3519		
3520	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	簞	
3520	3521	3522	3523	3524	3525	3526	3527	3528	3529		
3530	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	团	壇	彈	断	
3530	3531	3532	3533	3534	3535	3536	3537	3538	3539		
3540	暖	檀	段	男	談						
3540	3541	3542	3543	3544							
チ	3540					值	知	地	弛	恥	
	3540					3545	3546	3547	3548	3549	
	3550	智	池	痴	稚	置	致	蚰	遲	築	
	3550	3551	3552	3553	3554	3555	3556	3557	3558	3559	
	3560	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
	3560	3561	3562	3563	3564	3565	3566	3567	3568	3569	
	3570	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	3570	3571	3572	3573	3574	3575	3576	3577	3578	3579	
	3580	註	耐	鑄	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
	3580	3581	3582	3583	3584	3585	3586	3587	3588	3589	
3590	丁	兆	凋	喋	寵						
3590	3591	3592	3593	3594							
3600	帖	帳	庁	弔	張	彫	徵	懲	挑		
3600	3601	3602	3603	3604	3605	3606	3607	3608	3609		
3610	暢	朝	潮	牒	町	眺	聽	脹	腸	蝶	
3610	3611	3612	3613	3614	3615	3616	3617	3618	3619		
3620	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	抄	
3620	3621	3622	3623	3624	3625	3626	3627	3628	3629		
3630	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳				
3630	3631	3632	3633	3634	3635	3636					
3630						津	墜	椎			
3630						3637	3638	3639			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
ツ	3640	槌	追	鎚	痛	通	塚	柁	掴	槻	佃	
	3640	3641	3642	3643	3644	3645	3646	3647	3648	3649		
	3650	漬	柘	辻	蔦	綴	鏝	椿	潰	坪	壺	
3650	3651	3652	3653	3654	3655	3656	3657	3658	3659			
3660	孀	紬	爪	吊	釣	鶴						
3660	3661	3662	3663	3664	3665							
テ	3660						亨	低	停	偵		
	3660						3666	3667	3668	3669		
	3670	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	
	3670	3671	3672	3673	3674	3675	3676	3677	3678	3679		
	3680	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	
	3680	3681	3682	3683	3684	3685	3686	3687	3688	3689		
	3690	艇	訂	諦	蹄	通						
	3690	3691	3692	3693	3694							
	3700		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	
	3700	3701	3702	3703	3704	3705	3706	3707	3708	3709		
3710	的	笛	適	鏞	溺	哲	徹	撤	轍	迭		
3710	3711	3712	3713	3714	3715	3716	3717	3718	3719			
3720	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼		
3720	3721	3722	3723	3724	3725	3726	3727	3728	3729			
3730	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電				
3730	3731	3732	3733	3734	3735	3736	3737					
ト	3730									兎	吐	
	3730									3738	3739	
	3740	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	
	3740	3741	3742	3743	3744	3745	3746	3747	3748	3749		
	3750	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	
	3750	3751	3752	3753	3754	3755	3756	3757	3758	3759		
	3760	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套	
	3760	3761	3762	3763	3764	3765	3766	3767	3768	3769		
	3770	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	棹	棟	
	3770	3771	3772	3773	3774	3775	3776	3777	3778	3779		
3780	盜	淘	湯	湯	灯	燈	当	痘	棹	等		
3780	3781	3782	3783	3784	3785	3786	3787	3788	3789			
3790	答	筒	糖	統	到							
3790	3791	3792	3793	3794								
3800		董	蕩	藤	討	騰	豆	踏	逃	透		
3800	3801	3802	3803	3804	3805	3806	3807	3808	3809			
3810	鐙	陶	頭	騰	鬪	働	動	同	堂	導		
3810	3811	3812	3813	3814	3815	3816	3817	3818	3819			
3820	懂	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠		
3820	3821	3822	3823	3824	3825	3826	3827	3828	3829			
3830	鴛	匿	得	德	洗	特	督	禿	篤	毒		
3830	3831	3832	3833	3834	3835	3836	3837	3838	3839			
3840	独	読	析	椽	凸	突	椽	届	鳶	苦		
3840	3841	3842	3843	3844	3845	3846	3847	3848	3849			
3850	寅	酉	滯	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁		
3850	3851	3852	3853	3854	3855	3856	3857	3858	3859			
3860	頓	吞	曇	鈍								
3860	3861	3862	3863									
ナ	3860					奈	那	内	乍	凧	薙	
	3860					3864	3865	3866	3867	3868	3869	
	3870	謎	灘	捺	鍋	栢	馴	繩	暇	南	楠	
3870	3871	3872	3873	3874	3875	3876	3877	3878	3879			
3880	軟	難	汝									
3880	3881	3882										
ニ	3880					二	尼	弍	迓	勾	販	肉
	3880					3883	3884	3885	3886	3887	3888	3889
	3890	虹	廿	日	乳	入						
3890	3891	3892	3893	3894								
3900	如	尿	菲	任		妊	忍	認				
3900	3901	3902	3903	3904	39							

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ネ	3910	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
	3910	3911	3912	3913	3914	3915	3916	3917	3918	3919	
	3920	粘									
	3920	乃	迺	之	埜	囊	惱	濃	納	能	
	3930	腦	農	農	視	蚤					
	3930										
ハ	3940	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廢
	3940	3941	3942	3943	3944	3945	3946	3947	3948	3949	
	3950	3951	3952	3953	3954	3955	3956	3957	3958	3959	
	3960	3961	3962	3963	3964	3965	3966	3967	3968	3969	
	3970	3971	3972	3973	3974	3975	3976	3977	3978	3979	
	3980	3981	3982	3983	3984	3985	3986	3987	3988	3989	
	3990	3991	3992	3993	3994						
	4000	4001	4002	4003	4004	4005	4006	4007	4008	4009	
	4010	4011	4012	4013	4014	4015	4016	4017	4018	4019	
	4020	4021	4022	4023	4024	4025	4026	4027	4028	4029	
	4030	4031	4032	4033	4034	4035	4036	4037	4038	4039	
	4040	4041	4042	4043	4044	4045	4046	4047	4048	4049	
	4050	4051	4052	4053	4054	4055	4056	4057	4058		
	4050										匪
	4060	4061	4062	4063	4064	4065	4066	4067	4068	4069	
4070	4071	4072	4073	4074	4075	4076	4077	4078	4079		
4080	4081	4082	4083	4084	4085	4086	4087	4088	4089		
4090	4091	4092	4093	4094							
4100	4101	4102	4103	4104	4105	4106	4107	4108	4109		
4110	4111	4112	4113	4114	4115	4116	4117	4118	4119		
4120	4121	4122	4123	4124	4125	4126	4127	4128	4129		
4130	4131	4132	4133	4134	4135	4136	4137	4138	4139		
4140	4141	4142	4143	4144	4145	4146	4147	4148	4149		
4150	4151										
4150	4152	4153	4154	4155	4156	4157	4158	4159			
4160	4161	4162	4163	4164	4165	4166	4167	4168	4169		
4170	4171	4172	4173	4174	4175	4176	4177	4178	4179		
4180	4181	4182	4183	4184	4185	4186	4187	4188	4189		
4190	4191	4192	4193	4194							

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
フ	4200	福	腹	複	覆	淵	弗	弘	沸	仏
	4201	4202	4203	4204	4205	4206	4207	4208	4209	
4210	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
4210	4211	4212	4213	4214	4215	4216	4217	4218	4219	
4220	粉	糞	紛	雰	文	聞				
4220	4221	4222	4223	4224	4225					
4220						丙	併	兵	塀	
4220						4226	4227	4228	4229	
4230	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
4230	4231	4232	4233	4234	4235	4236	4237	4238	4239	
4240	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	篋	偏	變
4240	4241	4242	4243	4244	4245	4246	4247	4248	4249	
4250	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	婉	弁
4250	4251	4252	4253	4254	4255	4256	4257	4258	4259	
4260	鞭									
4260	4261	4262	4263	4264	4265	4266	4267	4268	4269	
4270	穗	募	慕	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
4270	4271	4272	4273	4274	4275	4276	4277	4278	4279	
4280	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
4280	4281	4282	4283	4284	4285	4286	4287	4288	4289	
4290	抱	捧	放	方	朋					
4290	4291	4292	4293	4294						
4300	法	泡	烹	袍	縫	胞	芳	萌	蓬	
4300	4301	4302	4303	4304	4305	4306	4307	4308	4309	
4310	蜂	褒	訪	豐	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
4310	4311	4312	4313	4314	4315	4316	4317	4318	4319	
4320	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
4320	4321	4322	4323	4324	4325	4326	4327	4328	4329	
4330	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
4330	4331	4332	4333	4334	4335	4336	4337	4338	4339	
4340	銖	防	吠	頰	北	僕	卜	墨	撲	朴
4340	4341	4342	4343	4344	4345	4346	4347	4348	4349	
4350	牧	睦	穆	鈞	勃	沒	殆	堀	幌	奔
4350	4351	4352	4353	4354	4355	4356	4357	4358	4359	
4360	本	翻	凡	盆						
4360	4361	4362	4363							
4360					摩	磨	魔	麻	埋	妹
4360					4364	4365	4366	4367	4368	4369
4370	味	枚	每	哩	楨	幕	膜	枕	鮪	枉
4370	4371	4372	4373	4374	4375	4376	4377	4378	4379	
4380	鱒	榭	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侷
4380	4381	4382	4383	4384	4385	4386	4387	4388	4389	
4390	繭	磨	万	慢	滿					
4390	4391	4392	4393	4394						
4400	漫	蔓								
4400	4401	4402								
4400					味	未	魅	巳	箕	岬
4400					4403	4404	4405	4406	4407	4408
4410	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	耗	民	眠	
4410	4411	4412	4413	4414	4415	4416	4417	4418		
4410										務
4410										4419
4420	夢	無	牟	矛	霧	鷓	掠	婿	娘	
4420	4421	4422	4423	4424	4425	4426	4427	4428		
4420										冥
4420										4429
4430	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
4430	4431	4432	4433	4434	4435	4436	4437	4438	4439	
4440	免	棉	綿	緬	面	麵				
4440	4441	4442	4443	4444	4445					
4440										摸
4440										4446
4440										摸
4440										4447
4440										摸
4440										4448
4440										摸
4440										4449
4450	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	默
4450	4451	4452	4453	4454	4455	4456	4457	4458	4459	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
モ	4460	目	柰	勿	餅	尤	戾	粉	貫	問	悶
	4470	紋	門	勿							
ヤ	4470			也	治	夜	爺	耶	野	弥	
	4480	矢	厄	役	約	葉	訳	躍	靖	柳	藪
	4490	鐘									
ユ	4490	愉	愈	油	癒						
	4500	論	輪	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	
	4510	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
ヨ	4520	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
	4530	余	与	譽	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
	4540	揚	搖	擁	曜	楊	樣	洋	溶	熔	用
	4550	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謠	踊	遙	陽
ラ	4560	螺	裸	来	萊	頼	雷	洛	絡	落	酪
	4570	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覽		
	4580	履	李	梨	理	璃					
リ	4590										

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
リ	4600	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
	4610	葦	掠	略	劉	溜	琉	留	硫	粒
	4620	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	僚
	4630	両	凌	寮	料	涼	獵	療	瞭	稜
	4640	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	綠
ル	4660	溜	壘	淚	累	類				
	4670	嶺	伶	玲	礼	苓	鈴	隸	零	靈
レ	4680	齡	曆	歷	列	劣	烈	裂	廉	恋
	4690	漣	煉	簾	練	聯				
	4700	蓮	連	鍊						
ロ	4700				呂	魯	櫓	炉	賂	路
	4710	露	勞	婁	廊	弄	朗	樓	榔	浪
	4720	牢	狼	籠	老	聾	蠟	郎	六	麓
リ	4730	肋	録	論						
	4740	粹	鷺	互	亘	鰐	詛	藁	蕨	槐

JIS第2水準漢字

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
一	4800	式	丐	丕						
	4800			个	卯					
ノ	4800									
	4810	乖	乘							
乙	4810			亂						
	4810			丿	豫	事	舒			
二	4810									
	4820	亼								
上	4820	亼	亢	京	毫	亼				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
人	4820					从	仍	仄	仆	
	4830	仂	仗	仞	仞	价	伉	佚	估	佛
	4840	佝	佗	佗	佗	佗	佗	佗	佗	佗
	4850	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
	4860	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑	侑
	4870	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅	倅
	4880	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃	偃
	4890	傀	傀	傀	傀	傀	傀	傀	傀	傀
	4900	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉	僉
	4910	僮	僮	僮	僮	僮	僮	僮	僮	僮
	4920	僮	僮	僮	僮	僮	僮	僮	僮	僮

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
儿	4920					儿 兀 兒 兌 免	4925	4926	4927	4928	4929
	4930	競 競 4930 4931									
入	4930	兩 兪 4932 4933									
八	4930	兮 冀 4934 4935									
冂	4930					冂 回 册 冉	4936	4937	4938	4939	
	4940	冂 冂 冂 冂 4940 4941 4942 4943									
冂	4940	冂 冂 冂 冂 4944 4945 4946 4947 4948 4949									
冂	4950	冂 冂 冂 冂 4950 4951 4952 4953 4954				况 冽 涸 凉 凜	4955	4956	4957	4958	4959
几	4960	几 處 夙 凭 夙 4960 4961 4962 4963 4964									
凵	4960					凵 凵 4965 4966					
刀	4960					刃 刊 剗	4967	4968	4969		
	4970	刃 刃 刃 刃 刃 4970 4971 4972 4973 4974				利 剗 剗 剗 剗	4975	4976	4977	4978	4979
	4980	刃 刃 刃 刃 刃 4980 4981 4982 4983 4984				剗 剗 剗 剗 剗	4985	4986	4987	4988	4989
	4990	刃 刃 刃 刃 刃 4990 4991 4992 4993 4994									
5000	辦 5001										
力	5000	勗 勗 勗 5002 5003 5004				券 勁 勗 勗 勞	5005	5006	5007	5008	5009
	5010	勗 勗 勗 勗 勗 5010 5011 5012 5013 5014				勗 勗	5015	5016			
勹	5010					勹 勹 勹	5017	5018	5019		
勹	5020	勹 勹 勹 勹 5020 5021 5022 5023									
匕	5020	匕 5024									
匚	5020					匚 匚 匚 匚 匚	5025	5026	5027	5028	5029
匚	5030	匚 匚 5030 5031									
十	5030	卅 卅 卅 5032 5033 5034				卅 卅 卅	5035	5036	5037		
卜	5030					卜 5038					
冂	5030					冂 5039					
冂	5040	卮 卮 卮 卮 5040 5041 5042 5043									
厂	5040	厂 5044				厠 厠 厦 厠 厠	5045	5046	5047	5048	5049
	5050	厠 5050									
厶	5050	厶 厶 厶 5051 5052 5053									
又	5050	雙 雙 曼 曼 5054 5055 5056 5057									
口	5050					叮 叨 5058 5059					
	5060	叭 叭 吁 咩 呀 5060 5061 5062 5063 5064				听 吭 吼 吮 呐	5065	5066	5067	5068	5069
	5070	吩 咨 呖 咏 呵 5070 5071 5072 5073 5074				咎 眩 呱 呷 咭	5075	5076	5077	5078	5079

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
口	5080	咒 呻 咀 呶 咄	5080	5081	5082	5083	5084	附 咆 哇 罅 咸	5085	5086	5087	5088	5089
	5090	啞 咬 哄 哈 咨	5090	5091	5092	5093	5094						
	5100	咫 晒 咤 佬	5101	5102	5103	5104	髡 疔 哥 哦 唏	5105	5106	5107	5108	5109	
	5110	唔 哽 哮 哭 哺	5110	5111	5112	5113	5114	哢 啞 哇 啣 啞	5115	5116	5117	5118	5119
	5120	售 啜 啖 啖 啖	5120	5121	5122	5123	5124	唢 唢 唢 唢 唢	5125	5126	5127	5128	5129
	5130	咯 喊 啁 啁 啁	5130	5131	5132	5133	5134	喘 啣 單 啼 喃	5135	5136	5137	5138	5139
	5140	喻 喇 唳 嗚 嗅	5140	5141	5142	5143	5144	嗟 嘎 嗜 噍 噍	5145	5146	5147	5148	5149
	5150	嘔 噉 嘖 噉 噉	5150	5151	5152	5153	5154	嘛 噍 噉 噉 噉	5155	5156	5157	5158	5159
	5160	嘴 嘶 嘲 噍 噉	5160	5161	5162	5163	5164	噉 噉 噉 噉 噉	5165	5166	5167	5168	5169
	5170	噤 噤 噤 噤 噤	5170	5171	5172	5173	5174	噤 噤 噤 噤 噤	5175	5176	5177	5178	5179
5180	噤 噤 噤 噤 噤	5180	5181	5182	5183	5184	噤 噤 噤 噤 噤	5185	5186	5187			
口	5180									口 囗	5188	5189	
口	5190	囗 囗 囗 囗 囗 5190 5191 5192 5193 5194											
5200	囗 囗 囗 囗 5201 5202 5203 5204				團 圖 嗇 團				5205	5206	5207	5208	
土	5200									垠 5209			
	5210	坏 址 坎 圻 址	5210	5211	5212	5213	5214	坏 坩 垂 垠 坡	5215	5216	5217	5218	5219
	5220	坩 坩 坩 坩 坩	5220	5221	5222	5223	5224	坩 坩 坩 坩 坩	5225	5226	5227	5228	5229
	5230	埔 埤 埤 埤 埤	5230	5231	5232	5233	5234	埤 埤 埤 埤 埤	5235	5236	5237	5238	5239
	5240	堡 塢 塢 塢 塢	5240	5241	5242	5243	5244	塢 塢 塢 塢 塢	5245	5246	5247	5248	5249
	5250	墟 墟 墟 墟 墟	5250	5251	5252	5253	5254	墟 墟 墟 墟 墟	5255	5256	5257	5258	5259
5260	墟 墟 墟 墟 墟	5260	5261	5262	5263	5264	墟 墟 墟 墟 墟	5265	5266				
士	5260									壯 壺 壹	5267	5268	5269
5270	壺 壺 壽	5270	5271	5272									
夕	5270					夕 5273							
夕	5270					夕 夕	5274	夕 夕	5275				
夕	5270									夕 夕 夕	5276	5277	5278
大	5270									夫 5279			
	5280	夭 本 夸 夾 竇	5280	5281	5282	5283	5284	奕 奂 奎 奚 奘	5285	5286	5287	5288	5289
5290	奢 奠 奧 獎 奘	5290	5291	5292	5293	5294							
女	5300	奸 妁 妝 佞	5301	5302	5303	5304	佞 妁 姐 媯 媯	5305	5306	5307	5308	5309	
	5310	姜 妍 姘 姚 娥	5310	5311	5312	5313	5314	娟 娑 娜 媯 媯	5315	5316	5317	5318	5319
	5320	媯 媯 媯 媯 媯	5320	5321	5322	5323	5324	媯 媯 媯 媯 媯	5325	5326	5327	5328	5329
	5330	媯 媯 媯 媯 媯	5330	5331	5332	5333	5334	媯 媯 媯 媯 媯	5335	5336	5337	5338	5339

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
手	5740	拈 拈 拱 捩 挂	5740 5741 5742 5743 5744	挈 拯 拵 捐 挾	5745 5746 5747 5748 5749						
	5750	捍 搜 捏 掖 捺	5750 5751 5752 5753 5754	掀 振 捶 掣 掬	5755 5756 5757 5758 5759						
	5760	掉 掙 掬 捫 捩	5760 5761 5762 5763 5764	掾 措 揀 揆 揣	5765 5766 5767 5768 5769						
	5770	揉 插 挪 揄 搖	5770 5771 5772 5773 5774	拏 搆 搓 搦 搶	5775 5776 5777 5778 5779						
	5780	攝 搗 搦 搏 摧	5780 5781 5782 5783 5784	摯 搏 摶 攪 撕	5785 5786 5787 5788 5789						
	5790	撓 撥 撩 撈 撼	5790 5791 5792 5793 5794								
	5800	據 擒 擅 擇	5801 5802 5803 5804	撻 擊 搯 擱 舉	5805 5806 5807 5808 5809						
	5810	舉 擠 擡 抬 擣	5810 5811 5812 5813 5814	擯 攬 擗 擴 擲	5815 5816 5817 5818 5819						
	5820	擺 攀 揆 攘 攜	5820 5821 5822 5823 5824	攢 攤 攣 攬	5825 5826 5827 5828						
	支	5820									支 5829
5830		攵 攷 收 攸 攷	5830 5831 5832 5833 5834	效 敖 敕 敍 敍	5835 5836 5837 5838 5839						
5840		敝 敝 敝 數 斂	5840 5841 5842 5843 5844	斂 斂 斂	5845 5846						
斗	5840									斛 斛 5848	
	5850	斂								斂 5849	
斤	5840									斂 5849	
	5850	斂								斂 5849	
方	5850	旃 旃 旃 旃	5851 5852 5853 5854	旌 旌 旌 旌	5855 5856 5857 5858						
	5860	旃								旃 5859	
日	5860	旱 杲 昊 昊	5861 5862 5863 5864	旻 杳 昵 昶 昴	5865 5866 5867 5868 5869						
	5870	易 晏 晁 晉 晁	5870 5871 5872 5873 5874	晞 晝 晤 皓 晨	5875 5876 5877 5878 5879						
	5880	晟 晢 晰 晁 暈	5880 5881 5882 5883 5884	暎 暉 暄 暘 暝	5885 5886 5887 5888 5889						
	5890	暨 暹 曉 暎 晷	5890 5891 5892 5893 5894								
	5900	曄 暎 暎 暎	5901 5902 5903 5904	曠 曠 曠 曠	5905 5906 5907 5908						
日	5900									日 5909	
	5910	曳 曷	5910 5911								
月	5910	肫 肫 肫	5912 5913 5914	朦 朧 霸	5915 5916 5917						
	5910	朧 朧 朧	5912 5913 5914	朧 朧 朧	5915 5916 5917						
木	5910	朧 朧 朧	5912 5913 5914	朧 朧 朧	5915 5916 5917						
	5920	朧 朧 朧	5922 5923 5924	朧 朧 朧	5925 5926 5927 5928 5929						
	5930	朧 朧 朧	5932 5933 5934	朧 朧 朧	5935 5936 5937 5938 5939						
	5940	朧 朧 朧	5942 5943 5944	朧 朧 朧	5945 5946 5947 5948 5949						
	5950	朧 朧 朧	5952 5953 5954	朧 朧 朧	5955 5956 5957 5958 5959						
	5960	朧 朧 朧	5962 5963 5964	朧 朧 朧	5965 5966 5967 5968 5969						
	5970	朧 朧 朧	5972 5973 5974	朧 朧 朧	5975 5976 5977 5978 5979						

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
木	5980	梵 栲 桼 桼 桼	5980 5981 5982 5983 5984	椹 椹 椹 椹 椹	5985 5986 5987 5988 5989					
	5990	榧 榧 榧 榧 榧	5990 5991 5992 5993 5994							
	6000	榧 榧 榧 榧 榧	6001 6002 6003 6004	榧 榧 榧 榧 榧	6005 6006 6007 6008 6009					
	6010	榧 榧 榧 榧 榧	6010 6011 6012 6013 6014	榧 榧 榧 榧 榧	6015 6016 6017 6018 6019					
	6020	榧 榧 榧 榧 榧	6020 6021 6022 6023 6024	榧 榧 榧 榧 榧	6025 6026 6027 6028 6029					
	6030	榧 榧 榧 榧 榧	6030 6031 6032 6033 6034	榧 榧 榧 榧 榧	6035 6036 6037 6038 6039					
	6040	榧 榧 榧 榧 榧	6040 6041 6042 6043 6044	榧 榧 榧 榧 榧	6045 6046 6047 6048 6049					
	6050	榧 榧 榧 榧 榧	6050 6051 6052 6053 6054	榧 榧 榧 榧 榧	6055 6056 6057 6058 6059					
	6060	榧 榧 榧 榧 榧	6060 6061 6062 6063 6064	榧 榧 榧 榧 榧	6065 6066 6067 6068 6069					
	6070	榧 榧 榧 榧 榧	6070 6071 6072 6073 6074	榧 榧 榧 榧 榧	6075 6076 6077 6078 6079					
	6080	榧 榧 榧 榧 榧	6080 6081 6082 6083 6084	榧 榧 榧 榧 榧	6085 6086 6087 6088 6089					
	6090	榧 榧 榧 榧 榧	6090 6091 6092 6093 6094	榧 榧 榧 榧 榧						
欠	6100	欵 欵 欵 欵 欵	6101 6102 6103 6104	欵 欵 欵 欵 欵	6105 6106 6107 6108 6109					
	6110	欵 欵 欵 欵 欵	6110 6111 6112 6113 6114	欵 欵 欵 欵 欵	6115 6116 6117 6118 6119					
	6120	欵 欵 欵 欵 欵	6120 6121 6122	欵 欵 欵 欵 欵						
	6120	欵 欵 欵 欵 欵	6120 6121 6122	欵 欵 欵 欵 欵						
止	6130	歎 歎 歎 歎 歎	6130 6131 6132 6133 6134	歎 歎 歎 歎 歎	6135 6136					
	6130	歎 歎 歎 歎 歎	6130 6131 6132 6133 6134	歎 歎 歎 歎 歎	6135 6136					
歹	6140	殳 殳 殳 殳 殳	6140 6141 6142 6143 6144	殳 殳 殳 殳 殳	6145 6146 6147 6148 6149					
	6150	殳 殳 殳 殳 殳	6150 6151 6152	殳 殳 殳 殳 殳						
	6150	殳 殳 殳 殳 殳	6150 6151 6152	殳 殳 殳 殳 殳						
母	6150	母 母 母 母 母	6150 6151 6152 6153 6154	母 母 母 母 母	6155 6156					
	6150	母 母 母 母 母	6150 6151 6152 6153 6154	母 母 母 母 母	6155 6156					
毛	6150	毳 毳 毳 毳 毳	6150 6151 6152 6153 6154	毳 毳 毳 毳 毳	6155					
	6160	毳 毳 毳 毳 毳	6160 6161 6162 6163 6164	毳 毳 毳 毳 毳	6165					
氏	6160	氏 氏 氏 氏 氏	6160 6161 6162 6163 6164	氏 氏 氏 氏 氏	6165					
	6160	氏 氏 氏 氏 氏	6160 6161 6162 6163 6164	氏 氏 氏 氏 氏	6165					
气	6160	气 气 气 气 气	6160 6161 6162 6163 6164	气 气 气 气 气	6165					
	6170	气 气 气 气 气	6170 6171 6172 6173 6174	气 气 气 气 气	6175 6176 6177 6178 6179					
水	6170	沝 沝 沝 沝 沝	6171 6172 6173 6174	沝 沝 沝 沝 沝	6175 6176 6177 6178 6179					
	6180	沝 沝 沝 沝 沝	6180 6181 6182 6183 6184	沝 沝 沝 沝 沝	6185 6186 6187 6188 6189					
	6190	沝 沝 沝 沝 沝	6190 6191 6192 6193 6194	沝 沝 沝 沝 沝						
	6200	沝 沝 沝 沝 沝	6201 6202 6203 6204	沝 沝 沝 沝 沝	6205 6206 6207 6208 6209					
	6210	沝 沝 沝 沝 沝	6210 6211 6212 6213 6214	沝 沝 沝 沝 沝	6215 6216 6217 6218 6219					

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
水	6220	浚 6220	浹 6221	浙 6222	涎 6223	涕 6224	濤 6225	湴 6226	洿 6227	渊 6228	渊 6229
	6230	涵 6230	淇 6231	淦 6232	涸 6233	滄 6234	淬 6235	淞 6236	淌 6237	淨 6238	淒 6239
	6240	浙 6240	淺 6241	淙 6242	淤 6243	塗 6244	淪 6245	淮 6246	渭 6247	湮 6248	滂 6249
	6250	渙 6250	浹 6251	湟 6252	渾 6253	渣 6254	湫 6255	溲 6256	涼 6257	湍 6258	湔 6259
	6260	湃 6260	渺 6261	涵 6262	渤 6263	滿 6264	淪 6265	游 6266	測 6267	溪 6268	湓 6269
	6270	混 6270	濁 6271	滓 6272	潯 6273	湖 6274	滄 6275	洩 6276	滔 6277	滕 6278	塘 6279
	6280	溥 6280	滂 6281	溟 6282	潁 6283	漑 6284	灌 6285	滬 6286	澍 6287	滾 6288	漿 6289
	6290	滲 6290	湫 6291	滯 6292	漲 6293	滌 6294					
	6300	漾 6301	漓 6302	涵 6303	澆 6304	滂 6305	漕 6306	澁 6307	澀 6308	潯 6309	
	6310	潛 6310	潛 6311	潭 6312	激 6313	潼 6314	潘 6315	澎 6316	湑 6317	濂 6318	潦 6319
	6320	澳 6320	滯 6321	渚 6322	澤 6323	澹 6324	漬 6325	溇 6326	濟 6327	濕 6328	滄 6329
	6330	灑 6330	濶 6331	濱 6332	濮 6333	濛 6334	瀉 6335	瀋 6336	濺 6337	瀑 6338	灑 6339
	6340	瀏 6340	濾 6341	瀛 6342	瀚 6343	潑 6344	瀝 6345	瀘 6346	瀟 6347	瀾 6348	瀾 6349
	6350	激 6350	灑 6351	灣 6352							
	火	6350		炙 6353	炒 6354	炯 6355	炯 6356	炬 6357	炸 6358	炳 6359	
6360		炮 6360	烟 6361	休 6362	烝 6363	烙 6364	焉 6365	烽 6366	焜 6367	焙 6368	煥 6369
6370		熙 6370	熙 6371	煦 6372	榮 6373	煌 6374	煖 6375	煬 6376	熏 6377	燻 6378	熄 6379
6380		煩 6380	熨 6381	熬 6382	爛 6383	烹 6384	熾 6385	燒 6386	燉 6387	燔 6388	燎 6389
6390		燠 6390	燬 6391	燧 6392	燹 6393	燼 6394					
6400		燹 6401	燿 6402	爍 6403	爐 6404	爛 6405	爨 6406				
6400								爭 6407	爬 6408	爰 6409	
瓜	6410	爲 6410									
	6410	爻 6411	俎 6412								
	6410		爿 6413	牀 6414	牆 6415						
	6410				牋 6416	牘 6417					
	6410							牴 6418	牾 6419		
犬	6420							犹 6427	豺 6428	狂 6429	
	6430	狎 6430	狄 6431	狎 6432	狝 6433	狝 6434	狼 6435	狹 6436	狝 6437	狝 6438	
	6440	猓 6440	猓 6441	猜 6442	狝 6443	狝 6444	猴 6445	獾 6446	猩 6447	猓 6448	
	6450	獾 6450	獾 6451	默 6452	獾 6453	獾 6454	獨 6455	獾 6456	獸 6457	獾 6458	
	6460	獾 6460									
	6460	珈 6461	玳 6462	玳 6463	玳 6464	珀 6465	珽 6466	珽 6467	珽 6468	珽 6469	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
玉	6470	琅 6470	瑯 6471	琥 6472	瑀 6473	琲 6474	玳 6475	瑕 6476	璵 6477	瑟 6478	璫 6479
	6480	瑁 6480	瑜 6481	瑩 6482	瑰 6483	瑣 6484	瑪 6485	瑤 6486	瑾 6487	璋 6488	璞 6489
	6490	璧 6490	瓊 6491	瓏 6492	瓔 6493	琰 6494					
瓜	6500	瓠 6501	瓣 6502								
瓦	6500			尪 6503	尪 6504	瓮 6505	甌 6506	甌 6507	甌 6508	甌 6509	
	6510	瓷 6510	甄 6511	甃 6512	甃 6513	甃 6514	甃 6515	甃 6516	甃 6517	甃 6518	
甘	6510									嘗 6519	
生	6520	甦 6520									
用	6520	甬 6521									
田	6520		旱 6522	畱 6523	畱 6524	畱 6525	畱 6526	畱 6527	畱 6528	畱 6529	
	6530	畎 6530	時 6531	畎 6532	畎 6533	畎 6534	畎 6535	畎 6536	畎 6537	畎 6538	
	6540	畎 6540	畎 6541	畎 6542							
疒	6540		疒 6543	疒 6544	疒 6545	疒 6546	疒 6547	疒 6548	疒 6549		
	6550	疒 6550	疒 6551	疒 6552	疒 6553	疒 6554	疒 6555	疒 6556	疒 6557	疒 6558	
	6560	疒 6560	疒 6561	疒 6562	疒 6563	疒 6564	疒 6565	疒 6566	疒 6567	疒 6568	
	6570	疒 6570	疒 6571	疒 6572	疒 6573	疒 6574	疒 6575	疒 6576	疒 6577	疒 6578	
	6580	疒 6580	疒 6581	疒 6582	疒 6583	疒 6584	疒 6585	疒 6586	疒 6587	疒 6588	
	6590	疒 6590	疒 6591	疒 6592	疒 6593	疒 6594					
6600	疒 6601										
6600	癸 6602	癸 6603	癸 6604								
白	6600						皂 6605	兒 6606	飯 6607	皐 6608	
6610	皖 6610	皓 6611	皙 6612	皚 6613							
皮	6610			皲 6614	皲 6615	皲 6616	皲 6617	皲 6618			
皿	6610									孟 6619	
	6620	盍 6620	盍 6621	盍 6622	盍 6623	盍 6624	盍 6625	盍 6626	盍 6627	盍 6628	
目	6620									盼 6629	
	6630	眈 6630	眈 6631	眈 6632	眈 6633	眈 6634	眈 6635	眈 6636	眈 6637	眈 6638	
	6640	眈 6640	眈 6641	眈 6642	眈 6643	眈 6644	眈 6645	眈 6646	眈 6647	眈 6648	
	6650	眈 6650	眈 6651	眈 6652	眈 6653	眈 6654	眈 6655	眈 6656	眈 6657	眈 6658	
6660	眈 6660	眈 6661	眈 6662	眈 6663	眈 6664	眈 6665					
矛	6660						矜 6666				
矢	6660							矜 6667	矜 6668		
石	6660									矜 6669	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
石	6670	砌 砒	礪 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒
	6680	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒
	6690	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒
	6700	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒
	6710	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒	砒 砒
示	6710	祀 祠	祇 祇	崇 崇	祚 祚	祕 祕	祓 祓	祺 祺	祿 祿	
	6720	禔 禔	禔 禔	禔 禔	禔 禔	禔 禔	禔 禔	禔 禔	禔 禔	
禾	6720					禹 禹	禹 禹			
	6730	秝 秧	秬 秬	秬 秬	秬 秬	秬 秬	秬 秬	秬 秬	秬 秬	秉 秉
	6740	稟 稟	稟 稟	稟 稟	稟 稟	稟 稟	稟 稟	稟 稟	稟 稟	稟 稟
	6750	穢 穢	穢 穢	穢 穢	穢 穢	穢 穢	穢 穢	穢 穢	穢 穢	穢 穢
穴	6750									
	6760	窖 窩	窳 窳	窳 窳	窳 窳	窳 窳	窳 窳	窳 窳	窳 窳	
	6770	竊 竊	竊 竊	竊 竊	竊 竊	竊 竊	竊 竊	竊 竊	竊 竊	
立	6770	竝 竝	竝 竝	竝 竝	竝 竝	竝 竝	竝 竝	竝 竝	竝 竝	
	6780	竝 竝	竝 竝	竝 竝	竝 竝	竝 竝	竝 竝	竝 竝	竝 竝	
竹	6780									
	6790	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	
	6800	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	
	6810	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	
	6820	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	
	6830	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	
	6840	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	
	6850	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	筍 筍	
米	6860									
	6870	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	
	6880	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	
	6890	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	糝 糝	
糸	6890									
	6900	紂 紂	紂 紂	紂 紂	紂 紂	紂 紂	紂 紂	紂 紂	紂 紂	
	6910	紂 紂	紂 紂	紂 紂	紂 紂	紂 紂	紂 紂	紂 紂	紂 紂	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
糸	6920	經 綉	條 條	綫 綫	綫 綫	綫 綫	綫 綫	綫 綫	綫 綫	綫 綫
	6930	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇
	6940	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇
	6950	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇
	6960	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇	緇 緇
缶	6990									
	7000									
	7010									
	7020									
网	7000									
	7010									
羊	7020									
	7030									
羽	7030									
	7040									
老	7040									
	7050									
耳	7050									
	7060									
聿	7070									
	7070									
	7080									
	7090									
肉	7100									
	7110									
	7120									
	7130									
臣	7140									
	7140									

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
白	7140				史 7144	昇 7145	春 7146	舅 7147	與 7148	舊 7149
舌	7150	舍 7150	舐 7151	鋪 7152						
舟	7150		舩 7153	舫 7154	舸 7155	舫 7156	舫 7157	舫 7158	舫 7159	
	7160	舫 7160	舫 7161	舫 7162	舫 7163	舫 7164	舫 7165	舫 7166	舫 7167	舫 7168
艮	7160									艮 7169
色	7170	艷 7170								
艸	7170	艸 7171	艾 7172	芍 7173	芒 7174	芫 7175	芫 7176	芫 7177	芫 7178	芫 7179
	7180	芫 7180	芫 7181	芫 7182	芫 7183	芫 7184	芫 7185	芫 7186	芫 7187	芫 7188
	7190	芫 7190	芫 7191	芫 7192	芫 7193	芫 7194				
	7200	茵 7201	茵 7202	茵 7203	茵 7204	茵 7205	茵 7206	茵 7207	茵 7208	茵 7209
	7210	茯 7210	茫 7211	茗 7212	荔 7213	荳 7214	荳 7215	荳 7216	荳 7217	荳 7218
	7220	莫 7220	莎 7221	苜 7222	莊 7223	茶 7224	菟 7225	荳 7226	苳 7227	苳 7228
	7230	苳 7230	菴 7231	萱 7232	董 7233	崑 7234	菴 7235	菴 7236	菴 7237	菴 7238
	7240	蒂 7240	蓑 7241	菠 7242	菲 7243	萍 7244	范 7245	萌 7246	芥 7247	莢 7248
	7250	林 7250	葭 7251	菴 7252	萼 7253	萼 7254	菴 7255	菴 7256	菴 7257	菴 7258
	7260	蒂 7260	葩 7261	葆 7262	萬 7263	葯 7264	施 7265	蒿 7266	蕪 7267	蓋 7268
	7270	蒿 7270	蒟 7271	蒟 7272	蒟 7273	蒟 7274	蒟 7275	蒟 7276	蒟 7277	蒟 7278
	7280	莠 7280	蔡 7281	蒟 7282	蒟 7283	蒟 7284	蒟 7285	蒟 7286	蒟 7287	蒟 7288
	7290	蓼 7290	蒟 7291	蒟 7292	蒟 7293	蒟 7294				
	7300	葶 7301	藜 7302	藜 7303	藜 7304	藜 7305	藜 7306	藜 7307	藜 7308	藜 7309
	7310	藜 7310	藜 7311	藜 7312	藜 7313	藜 7314	藜 7315	藜 7316	藜 7317	藜 7318
7320	藉 7320	齊 7321	藏 7322	臺 7323	貌 7324	藕 7325	藝 7326	藥 7327	藜 7328	
7330	蘊 7330	蘊 7331	蘊 7332	蘊 7333	蘊 7334	蘊 7335	蘊 7336	蘊 7337	蘊 7338	
虎	7340	虎 7340	虎 7341	虎 7342	虎 7343	虎 7344				
虫	7340				虱 7345	虱 7346	虱 7347	虱 7348	虱 7349	
	7350	蚋 7350	蚋 7351	蚋 7352	蚋 7353	蚋 7354	蚋 7355	蚋 7356	蚋 7357	蚋 7358
	7360	蚋 7360	蚋 7361	蚋 7362	蚋 7363	蚋 7364	蚋 7365	蚋 7366	蚋 7367	蚋 7368
	7370	蜀 7370	蜃 7371	蛻 7372	蛻 7373	蛻 7374	蛻 7375	蛻 7376	蛻 7377	蛻 7378
	7380	蝮 7380	蜻 7381	蜥 7382	蜥 7383	蜥 7384	蝮 7385	蝮 7386	蝮 7387	蝮 7388
	7390	蝴 7390	蝗 7391	蝨 7392	蝨 7393	蝨 7394				
	7400		蝮 7401	蝮 7402	蝮 7403	蝮 7404	蝮 7405	蝮 7406	蝮 7407	蝮 7408
	7410	蝮 7410	蝮 7411	蝮 7412	蝮 7413	蝮 7414	蝮 7415	蝮 7416	蝮 7417	蝮 7418
	7420	蝮 7420	蝮 7421	蝮 7422	蝮 7423	蝮 7424	蝮 7425	蝮 7426	蝮 7427	蝮 7428

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
虫	7430	蝶 7430	蝶 7431	蝶 7432	蝶 7433	蝶 7434	蠱 7435	蠱 7436	蠱 7437	蠱 7438
血	7440	衄 7440	衄 7441							
行	7440		衙 7442	衙 7443	衙 7444	衙 7445				
衣	7440					衫 7446	袁 7447	衾 7448	衾 7449	
	7450	衾 7450	衾 7451	衾 7452	衾 7453	衾 7454	衾 7455	衾 7456	衾 7457	衾 7458
	7460	袍 7460	裘 7461	裘 7462	裘 7463	裘 7464	裘 7465	裘 7466	裘 7467	裘 7468
	7470	裝 7470	裏 7471	樹 7472	楊 7473	裴 7474	裨 7475	裨 7476	裨 7477	裨 7478
	7480	裨 7480	裏 7481	裏 7482	裏 7483	裏 7484	裏 7485	裏 7486	裏 7487	裏 7488
7490	樓 7490	禪 7491	禪 7492	禪 7493	禪 7494					
7500		襦 7501	襦 7502	襦 7503	襦 7504	襦 7505	襦 7506	襦 7507		
而	7500								而 7508	而 7509
見	7510	覈 7510	覈 7511							
見	7510		覈 7512	覈 7513	覈 7514	覈 7515	覈 7516	覈 7517	覈 7518	覈 7519
	7520	覺 7520	覺 7521	覺 7522	覺 7523					
角	7520			觚 7524						
言	7530	訃 7530	訃 7531	訃 7532	訃 7533	訃 7534	訃 7535	訃 7536	訃 7537	訃 7538
	7540	詒 7540	詒 7541	詒 7542	詒 7543	詒 7544	詒 7545	詒 7546	詒 7547	詒 7548
	7550	誨 7550	誨 7551	誨 7552	誨 7553	誨 7554	誨 7555	誨 7556	誨 7557	誨 7558
	7560	誨 7560	誨 7561	誨 7562	誨 7563	誨 7564	誨 7565	誨 7566	誨 7567	誨 7568
	7570	誨 7570	誨 7571	誨 7572	誨 7573	誨 7574	誨 7575	誨 7576	誨 7577	誨 7578
	7580	誨 7580	誨 7581	誨 7582	誨 7583	誨 7584	誨 7585	誨 7586	誨 7587	誨 7588
	7590	證 7590	證 7591	證 7592	證 7593	證 7594				
7600	讓 7601	讓 7602	讓 7603	讓 7604						
7610	讓 7610	讓 7611	讓 7612	讓 7613						
谷	7610			飭 7614						
豆	7610								豈 7617	豈 7618
7620	豐 7620									
豕	7620	豕 7621	豕 7622	豕 7623						
豕	7620			豕 7624						
7630	豕 7630	豕 7631	豕 7632	豕 7633	豕 7634					
7630						賤 7635	賤 7636	賤 7637	賤 7638	賤 7639
貝	7640	貳 7640	貳 7641	貳 7642	貳 7643	貳 7644	賤 7645	賤 7646	賤 7647	賤 7648
7650	賤 7650	賤 7651	賤 7652	賤 7653	賤 7654	賤 7655	賤 7656	賤 7657	賤 7658	賤 7659

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
貝	7660	贖 贖 贖	7660 7661 7662							
赤	7660		赧 赧	7663 7664						
走	7660				支 赴 趁 趙	7665 7666 7667 7668				
足	7660									跂 7669
	7670	趾 跌 跏 跚 跖	7670 7671 7672 7673 7674		跌 跛 跋 跪 登	7675 7676 7677 7678 7679				
	7680	跟 跣 跣 踈 踈 踈	7680 7681 7682 7683 7684		跣 踈 踈 踈 踈	7685 7686 7687 7688 7689				
	7690	蹂 踵 踰 踴 蹊	7690 7691 7692 7693 7694							
	7700	蹇 蹉 蹌 蹌 蹌	7701 7702 7703 7704		蹈 蹇 蹤 蹠 踪	7705 7706 7707 7708 7709				
	7710	蹠 蹠 蹠 蹠 蹠	7710 7711 7712 7713 7714		蹠 蹠 蹠 蹠 蹠	7715 7716 7717 7718 7719				
	7720	躄 躄 躄 躄 躄	7720 7721 7722 7723 7724		躄 躄	7725 7726				
身	7720									躬 躄 躄 7727 7728 7729
	7730	躄 躄 躄 躄	7730 7731 7732 7733							
車	7730			軋	7734	軋 軋 軋 軋 軋	7735 7736 7737 7738 7739			
	7740	軋 軋 軋 軋 軋	7740 7741 7742 7743 7744		軋 軋 軋 軋 軋	7745 7746 7747 7748 7749				
	7750	軋 軋 軋 軋 軋	7750 7751 7752 7753 7754		軋 軋 軋 軋 軋	7755 7756 7757 7758 7759				
7760	軋 軋 軋 軋 軋	7760 7761 7762 7763 7764		軋 軋	7765 7766					
辛	7760					辜 辟 辣	7767 7768 7769			
	7770	辭 辯	7770 7771							
辵	7770	辵 辵 迥	7772 7773 7774		迥 迥 迥 迥 迥	7775 7776 7777 7778 7779				
	7780	迥 迥 迥 迥 迥	7780 7781 7782 7783 7784		迥 迥 迥 迥 迥	7785 7786 7787 7788 7789				
	7790	迥 迥 迥 迥 迥	7790 7791 7792 7793 7794							
	7800	迥 迥 迥 迥 迥	7801 7802 7803 7804		迥 迥 迥 迥 迥	7805 7806 7807 7808 7809				
	7810	迥 迥 迥 迥 迥	7810 7811 7812 7813 7814		迥 迥 迥 迥 迥	7815 7816 7817 7818 7819				
7820	邊 邊 邊	7820 7821 7822								
邑	7820	邨 邨 邨 邨 邨	7823 7824		邨 邨 邨 邨 邨	7825 7826 7827 7828 7829				
	7830	邨 邨 邨 邨 邨	7830 7831 7832 7833 7834		邨	7835				
酉	7830				酉 酖 酖 酖 酖	7836 7837 7838 7839				
	7840	酖 酖 酖 酖 酖	7840 7841 7842 7843 7844		酖 酖 酖 酖 酖	7845 7846 7847 7848 7849				
	7850	酖 酖 酖 酖 酖	7850 7851 7852 7853 7854		酖	7855				
采	7850				釉 釋	7856 7857				
里	7850								釐 7858	
金	7850									鈞 7859
	7860	鈞 鈞 鈞 鈞 鈞	7860 7861 7862 7863 7864		鈞 鈞 鈞 鈞 鈞	7865 7866 7867 7868 7869				

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
金	7870	鈕 鈹 鈹 鈹 鈹	7870 7871 7872 7873 7874		鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7875 7876 7877 7878 7879				
	7880	鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7880 7881 7882 7883 7884		鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7885 7886 7887 7888 7889				
	7890	鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7890 7891 7892 7893 7894							
	7900	鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7901 7902 7903 7904		鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7905 7906 7907 7908 7909				
	7910	鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7910 7911 7912 7913 7914		鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7915 7916 7917 7918 7919				
	7920	鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7920 7921 7922 7923 7924		鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7925 7926 7927 7928 7929				
	7930	鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7930 7931 7932 7933 7934		鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7935 7936 7937 7938 7939				
	7940	鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7940 7941 7942 7943 7944		鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7945 7946 7947 7948 7949				
	7950	鈹 鈹 鈹 鈹 鈹	7950 7951 7952 7953 7954		鈹 鈹	7955 7956				
	門	7950								門 閉 問
7960		閨 閨 閨 閨 閨	7960 7961 7962 7963 7964		閨 閨 閨 閨 閨	7965 7966 7967 7968 7969				
7970		閨 閨 閨 閨 閨	7970 7971 7972 7973 7974		閨 閨 閨 閨 閨	7975 7976 7977 7978 7979				
7980		閨 閨 閨 閨	7980 7981 7982 7983							
阜	7980			阡	7984	阡 阡 阡 阡 阡	7985 7986 7987 7988 7989			
	7990	阡 阡 阡 阡 阡	7990 7991 7992 7993 7994		阡 阡 阡 阡 阡	7995 7996 7997 7998 7999				
	8000	阡 阡 阡 阡 阡	8001 8002 8003 8004		阡 阡 阡 阡 阡	8005 8006 8007 8008 8009				
8010	險 隧 隱 隴 隴	8010 8011 8012 8013 8014		隴	8015					
隶	8010							隶 隸	8016 8017	
隹	8010								隹 隹	8018 8019
	8020	隹 隹 隹 隹 隹	8020 8021 8022 8023 8024		隹 隹	8025 8026				
雨	8020								電 霄 霆	8027 8028 8029
	8030	霈 霓 霽 霽 霽	8030 8031 8032 8033 8034		霽 霽 霽 霽 霽	8035 8036 8037 8038 8039				
	8040	霽 霽 霽 霽 霽	8040 8041 8042 8043 8044		霽 霽 霽	8045 8046 8047				
青	8040							靜	8048	
非	8040								靠 8049	
面	8050	皦 靦 靦	8050 8051 8052							
革	8050			勒 鞞	8053 8054	鞞 鞞 鞞 鞞 鞞	8055 8056 8057 8058 8059			
	8060	鞞 鞞 鞞 鞞 鞞	8060 8061 8062 8063 8064		鞞 鞞 鞞 鞞 鞞	8065 8066 8067 8068 8069				
	8070	鞞 鞞 鞞 鞞	8070 8071 8072 8073							
韋	8070				韋 韋	8074 8075				
韭	8070							韭 齋 齋	8076 8077 8078	
音	8070								竟	8079
	8080	韶 韵	8080 8081							

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
頁	8080		頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰	頰
			8082	8083	8084		8085	8086	8087	8088	8089
	8090	顏	顛	顛	顛	顛					
		8090	8091	8092	8093	8094					
	8100	顛	顛	顛							
		8101	8102	8103							
風	8100		颯				颯	颯	颯	颯	颯
			8104				8105	8106	8107	8108	8109
	8110	颯									
		8110									
食	8110	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉	餉
		8111	8112	8113	8114	8115	8116	8117	8118	8119	
	8120	餞	餞	餅	餅	餈	餈	餈	餈	餈	餈
		8120	8121	8122	8123	8124	8125	8126	8127	8128	8129
	8130	餈	餈	饑	饒	饒	饒				
		8130	8131	8132	8133	8134	8135				
首	8130						馘	馘			
							8136	8137			
香	8130								馥		
									8138		
馬	8130										馭
											8139
	8140	馮	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭
		8140	8141	8142	8143	8144	8145	8146	8147	8148	8149
	8150	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭
	8150	8151	8152	8153	8154	8155	8156	8157	8158	8159	
8160	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	馭	
	8160	8161	8162	8163	8164	8165	8166	8167	8168	8169	
8170	馭	馭	馭	馭	馭	馭					
	8170	8171	8172	8173	8174	8175					
骨	8170						馐	馐	馐	馐	
							8176	8177	8178	8179	
	8180	馐	馐	馐	馐						
		8180	8181	8182	8183						
高	8180						髡				
							8184				
髡	8180						髡	髡	髡	髡	髡
							8185	8186	8187	8188	8189
	8190	髡	髡	髡	髡	髡					
	8190	8191	8192	8193	8194						
8200	髡	髡	髡	髡	髡	髡	髡	髡			
	8201	8202	8203	8204	8205	8206	8207				
鬥	8200						鬥	鬥			
							8208	8209			
	8210	鬥	鬥	鬥	鬥						
		8210	8211	8212	8213						
鬲	8210						鬲				
							8214				
鬲	8210						鬲				
							8215				
鬼	8210						魄	魄	魄	魄	
							8216	8217	8218	8219	
	8220	魘	魘	魘							
		8220	8221	8222							
魚	8220		魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴
			8223	8224	8225	8226	8227	8228	8229		
	8230	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴
		8230	8231	8232	8233	8234	8235	8236	8237	8238	8239
	8240	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴
		8240	8241	8242	8243	8244	8245	8246	8247	8248	8249
	8250	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴
		8250	8251	8252	8253	8254	8255	8256	8257	8258	8259
8260	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	魴	
	8260	8261	8262	8263	8264	8265	8266	8267	8268	8269	
8270	魴	魴	魴	魴							
	8270	8271	8272	8273							

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
鳥	8270					鳧	鳧	鳧	鳧	鳧	鳧
						8274	8275	8276	8277	8278	8279
	8280	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠
		8280	8281	8282	8283	8284	8285	8286	8287	8288	8289
	8290	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠					
	8290	8291	8292	8293	8294						
8300	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	
	8301	8302	8303	8304	8305	8306	8307	8308	8309		
8310	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	
	8310	8311	8312	8313	8314	8315	8316	8317	8318	8319	
8320	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠	
	8320	8321	8322	8323	8324	8325	8326	8327	8328	8329	
8330	鵠	鵠	鵠	鵠	鵠						
	8330	8331	8332	8333	8334						
鹵	8330						鹵	鹵	鹵		
							8335	8336	8337		
鹿	8330								麁	麁	
									8338	8339	
8340	麁	麁	麁	麁	麁	麁	麁				
	8340	8341	8342	8343	8344	8345					
麥	8340								麥	麥	
									8346	8347	
8350	麁								8348	8349	
	8350										
麻	8350										
黃	8350										
黍	8350										
黑	8350										
8360	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	
	8360	8361	8362	8363	8364	8365	8366				
黠	8360								黠	黠	
									8367	8368	
8370	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	黠	
	8370	8371	8372								
8370											
鼠	8370										
鼻	8370										
齊	8370										
齒	8370										
	8380	齧	齧	齧	齧	齧	齧	齧	齧	齧	
	8380	8381	8382	8383	8384	8385	8386	8387	8388	8389	
8390	齧	齧									
	8390	8391									
龍	8390										
龜	8390										
龠	8390										
8400	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	堯	
	8401	8402	8403	8404	8405	8406					

記号・カナなど

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
記 号	0100	(スペース)	、	。	、	。	。	。	。	？	
		0101	0102	0103	0104	0105	0106	0107	0108	0109	
	0110	！	、	、	、	、	、	、	、	、	
		0110	0111	0112	0113	0114	0115	0116	0117	0118	0119
	0120	、	、	、	、	、	、	、	、	、	
		0120	0121	0122	0123	0124	0125	0126	0127	0128	0129
	0130	-	/	\	~			'	'
		0130	0131	0132	0133	0134	0135	0136	0137	0138	0139
	0140	“	”	()	{ }	[]	[]	[]	[]	[]	[]
		0140	0141	0142	0143	0144	0145	0146	0147	0148	0149
	0150	<	>	《 》	〔 〕	【 】	〔 〕	〔 〕	〔 〕	〔 〕	〔 〕
		0150	0151	0152	0153	0154	0155	0156	0157	0158	0159
	0160	+	-	±	×	÷	=	≠	<	>	≤
		0160	0161	0162	0163	0164	0165	0166	0167	0168	0169
	0170	≥	∞	∴	♂	♀	°	'	”	℃	¥
		0170	0171	0172	0173	0174	0175	0176	0177	0178	0179
	0180	\$	¢	£	%	#	&	*	@	§	☆
		0180	0181	0182	0183	0184	0185	0186	0187	0188	0189
	0190	★	○	●	◎	◇					
	0190	0191	0192	0193	0194						
0200	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒		
	0201	0202	0203	0204	0205	0206	0207	0208	0209		
0210	→	←	↑	↓	=						
	0210	0211	0212	0213	0214						
0220						∈	∋	⊆	⊇		
						0226	0227	0228	0229		
0230	⊂	⊃	∪	∩							
	0230	0231	0232	0233							
0240	∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃				
		0242	0243	0244	0245	0246	0247	0248			
0260	∠	⊥	∩	∂	∇	≡	≐	≪	≫	√	
	0260	0261	0262	0263	0264	0265	0266	0267	0268	0269	
0270	∞	∞	∴	∫	∫						
	0270	0271	0272	0273	0274						
0280	Å	%	#	b	♯	†	‡	¶			
	0282	0283	0284	0285	0286	0287	0288	0289			
0290				○							
				0294							
英・ 数字	0310					0	1	2	3		
						0316	0317	0318	0319		
	0320	4	5	6	7	8	9				
		0320	0321	0322	0323	0324	0325				
	0330			A	B	C	D	E	F	G	
				0333	0334	0335	0336	0337	0338	0339	
	0340	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
		0340	0341	0342	0343	0344	0345	0346	0347	0348	0349
	0350	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
		0350	0351	0352	0353	0354	0355	0356	0357	0358	
0360			a	b	c	d	e				
			0365	0366	0367	0368	0369				
0370	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	
	0370	0371	0372	0373	0374	0375	0376	0377	0378	0379	
0380	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	
	0380	0381	0382	0383	0384	0385	0386	0387	0388	0389	
0390	z										
	0390										
ひらがな	0400	あ	い	い	う	う	え	え	お		
		0401	0402	0403	0404	0405	0406	0407	0408	0409	
	0410	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	
		0410	0411	0412	0413	0414	0415	0416	0417	0418	0419
	0420	ご	さ	じ	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	
	0420	0421	0422	0423	0424	0425	0426	0427	0428	0429	
0430	ぞ	た	だ	ち	ち	っ	っ	づ	て		
	0430	0431	0432	0433	0434	0435	0436	0437	0438	0439	

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
ひらがな	0440	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
		0440	0441	0442	0443	0444	0445	0446	0447	0448	0449
	0450	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぶ	へ	べ	べ	ほ
		0450	0451	0452	0453	0454	0455	0456	0457	0458	0459
	0460	ぼ	ぼ	ま	み	む	め	も	や	や	ゆ
	0460	0461	0462	0463	0464	0465	0466	0467	0468	0469	
0470	ゆ	よ	よ	ら	り	る	れ	ろ	わ	わ	
	0470	0471	0472	0473	0474	0475	0476	0477	0478	0479	
0480	ゐ	ゑ	を	ん	づ	か	け				
	0480	0481	0482	0483	0484	0485	0486				
カタカナ	0500	ア	アイ	イ	イ	ウ	ウ	エ	エ	オ	
		0501	0502	0503	0504	0505	0506	0507	0508	0509	
	0510	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	
		0510	0511	0512	0513	0514	0515	0516	0517	0518	0519
	0520	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	
		0520	0521	0522	0523	0524	0525	0526	0527	0528	0529
	0530	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ツ	ツ	ツ	テ	
		0530	0531	0532	0533	0534	0535	0536	0537	0538	0539
	0540	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	
		0540	0541	0542	0543	0544	0545	0546	0547	0548	0549
0550	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	フ	ヘ	ベ	ホ		
	0550	0551	0552	0553	0554	0555	0556	0557	0558	0559	
0560	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ヤ		
	0560	0561	0562	0563	0564	0565	0566	0567	0568	0569	
0570	ユ	ヨ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ		
	0570	0571	0572	0573	0574	0575	0576	0577	0578	0579	
0580	キ	エ	ラ	ン	ヅ	カ	ケ				
	0580	0581	0582	0583	0584	0585	0586				
ギリシヤ文字	0600	A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	
		0601	0602	0603	0604	0605	0606	0607	0608	0609	
	0610	K	Λ	M	N	Ξ	Ο	Π	P	Σ	
		0610	0611	0612	0613	0614	0615	0616	0617	0618	0619
	0620	Υ	Φ	X	Ψ	Ω					
		0620	0621	0622	0623	0624					
0630			α	β	γ	δ	ε	ζ	η		
			0633	0634	0635	0636	0637	0638	0639		
0640	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π		
	0640	0641	0642	0643	0644	0645	0646	0647	0648	0649	
0650	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω				
	0650	0651	0652	0653	0654	0655	0656				
ロシア文字	0700	A	B	B	Γ	Д	Е	Ё	Ж	З	
		0701	0702	0703	0704	0705	0706	0707	0708	0709	
	0710	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	
		0710	0711	0712	0713	0714	0715	0716	0717	0718	0719
	0720	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	
		0720	0721	0722	0723	0724	0725	0726	0727	0728	0729
	0730	ь	Э	Ю	Я						
		0730	0731	0732	0733						
	0740									а	
									0749		
0750	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и		
	0750	0751	0752	0753	0754	0755	0756	0757	0758	0759	
0760	к	л	м	н	о	п	р	с	т		
	0760	0761	0762	0763	0764	0765	0766	0767	0768	0769	
0770	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь		
	0770	0771	0772	0773	0774	0775	0776	0777	0778	0779	
0780	ю	я									
	0780	0781									
8950						☎	🏢	株式会社	有限会社	社団法人	
						8955	8956	8957	8958	8959	
8960	財団法人	学校法人	医療法人	宗教法人							
	8960	8961	8962	8963							
8980					TEL	FAX No.	(株)	(有)	(社)		
					8984	8985	8986	8987	8988	8989	
8990	(財)	(学)	(医)	(宗)	(代)						
	8990	8991	8992	8993	8994						

■ 索 引

あ

後レシート	26
後レシートキー	20
アフターサービス	157
一連番号	103
印字形式	107
内税	17
売上高	46
売上データの書き込み	138
売上登録	24
売上レポート印字	113
エラー処理	153
エラーメッセージ表	153
オートキー	20、130
オートキー機能	36
オーバーフローエラー	155
オープン登録	38
お客様ご相談窓口	157

か

各種設定	101
カスタマサポートツール	132
課税方法	17、92
乾電池	15、158
管理者	129
管理者シークレットコード	21
キー操作音	127
キートップ	145
キーボード	18、72、145
キーラベル	145
期間計1点検/精算モード	22
期間計2点検/精算モード	22
期間集計	63
機能キー番号表	98
機能設定	90
強制解除キー	20
記録紙紙送りキー	20
金額キー	20
区点コード	74、160
グラフィック店名ロゴ作成依頼書	180
クリアキー	20
クレジットカード	33
警告音	153
現金/預り/両替キー	20
現金在高の警告額	97
現金単品売り	36、84
券売キー	20
合計額の丸め	105
項目の選択	77
コピーレシート	26

個別責任者	58
コマーシャルメッセージ	116
困ったときは	153

さ

時間帯	59
軸受け	147
時刻	14、102
シークレットコード	100、129
指定訂正	40
自動変更予約機能	123
支払キー	20
修理	157
仕様	158
小計/時計表示/不加算登録キー	20
乗算キー	20
乗算登録	28
小数点キー	20
消費税	83、118、122、123
商品券	34
商品設定	81
商品登録表示	18
商品名	86、88
初期化	134
所属部門	86、88
信用売りキー	20
数字キー	20
スリープモード	127
精算	48、50
税率	122
責任者	26
責任者キー	20
責任者設定	99
設置	12
設定	70
設定データの書き込み	140
設定データの読み込み	142
設定内容の印字	78
設定モード	22、70
ゼロスキップ	113
全項目取消	43
センサー	149
全責任者	58
全データの書き込み	141
全データの読み込み	144
外税	17

た

単価	82、85、88
単価の登録方法	84、86、89
直前訂正	39
つけ	34
停止モード	22
訂正	39
訂正キー	20
停電	153
デバイス設定	126
点検	48、49
電子ジャーナル	60、114
電子ジャーナルの書き込み	139
電池の交換	150
店名ロゴ	6、109、116、143
登録印字	120
登録印字形式	110
登録機能	105
登録単価の制限額	84
登録モード	22
登録モード制限	104
取引後訂正	43
取引後訂正モード	22
ドロー	18、152
ドローキー	12、18、152

な

日計全項目	51
日計全項目精算	115
日計 点検/精算モード	22
入金キー	20
値引き	30、92
値引キー	20
値引き額の制限額	93

は

パーセントキー	20
端数処理	105
バックアップ	141
バックアップデータの復元	144
非課税キー	20
日付	14、102
表示部(客側)	18
表示部(操作側)	18
フォルダの作成	136
フォルダの選択	137
不加算コード	29
符号	83
フッタ	108
部門売上順位	52
部門キー	20
部門設定用シート	178
部門の設定	82

部門名	83
プリセット登録	37
プリンターアーム	16、147、148
プリンターカバー	18
プリンター	128
プリンターのお手入れ	149
プリンターヘッド	149
プログラムリセット	153
別売品	157
ヘッド	108
返品	33
保証	157

ま

巻取軸	12、17
マスターリセット	13
万券両替	29
万札キー	20
メッセージ	109
メニュー表示	19
メモリーフル	62、114
免税点	122
モード切り替え	21
モード切替キー	20
文字の修正	74
文字の入力	72

ら

リピート登録	27
両替	28
領収証	35、112
領収証発行キー	20
領収証ロゴ	116、143
戻品キー	20
レシート	25
レシート印字	108
レシート紙送りキー	20
レシート紙	18
レシート発行停止	26
レシート発行停止キー	20
レジスタ番号	103
レポート印字	68
練習データクリア	44
ローラー	149
ロール紙	12、16、146
ロール紙の交換	147
ロール紙保持ガイド	17、147

わ

割引	32、92
割引率の制限	93
割増	32

数字

1万円札	24、29
------	-------

英字

ECR文字コード	74、159
PLU	37
PLUキー	20
PLU ゼロ売上	57
PLUコード設定用シート	179
PLU範囲	87
RS-232ポート	18
SDカードスロット	18
SDカードスロットカバー	18
SDカードモード	22
SDメモリーカード	133

記号

↑キー	20
↓キー	20

コピーして、レジスタの側面に貼っておくと便利です。

形名 XE-A307	消耗品の ご用命は 店名 TEL		
	消耗品名	品番	外径
ロール紙	RL140T	70mm	(5巻1パック) 紙質:サマー紙 紙幅:57.5mm±0.5mm
	RL130T	80mm	
ロール紙(高保存タイプ)	RL141T	70mm	
	RL131T	80mm	
備考			

《グラフィック店名ロゴ作成依頼書》

レシートに印字する店名ロゴは、標準の店名ロゴをお使いいただけますが、作成を依頼される場合は、次ページの作成依頼書にご記入の上、「きりとりせん」で切り離し、FAXもしくは郵送にてお申し込みください。納期は、ご依頼後約3週間です。作成したロゴデータはSDメモリーカードに入れてお届けします。

<ご参考例> 店名：角ジツク その他：明朝



【お願い】

1. 店名ロゴ作成依頼書の①から⑤まで漏れのないようにご記入の上、FAXまたは郵送にてご依頼ください。なお、FAX通信料および郵送料など、お申し込みに必要な費用はお客様負担(有償)となります。
2. 店名ロゴ作成依頼書に関するお問い合わせは、下記連絡先をお願いします。
(TEL：06-7732-1938 [月曜～金曜 午前10時～午後4時30分、土・日、祝日など弊社休日を除く。])
なお、連絡先は都合により変更となる場合があります。最新の連絡先は、当社ホームページ (https://jp.sharp/support/ecr/info_logo_order.html) でご確認ください。
3. ご発注後の変更やキャンセルは承れませんので、お間違いのないようにご記入の上、ご発注ください。
4. お支払方法は「代金引換」のみとなっております。代金引換業者が店名ロゴデータを入れたSDメモリーカードをお届けした際に、作成料金をお支払いください。作成料金については、当社ホームページ (https://jp.sharp/support/ecr/info_logo_order.html) でご確認ください。
5. レジスタへ店名ロゴデータを入れる方法につきましては、お届けするSDメモリーカードに添付の「店名ロゴ設定マニュアル」をお読みください。
6. 年末年始やゴールデンウィークなどは混み合ってお届けが遅れることが予想されます。あらかじめ日数に余裕を持ってお申し込みください。
7. お送りいただいた依頼書は返却いたしません。ご了承ください。

※領収証ロゴについて

1. 店名ロゴは、領収証ロゴとしてもご使用いただけます。その際は「領収証の設定」(P.112ページ)で領収証ロゴを「店名ロゴ」に設定してください。
2. 店名ロゴとは別のデザインで領収証ロゴを作成依頼される場合は、別々の作成依頼書が必要となります。次ページの作成依頼書をもう1枚コピーして、①の「領収証ロゴ」に○を記入し、領収証ロゴの作成依頼書をご用意ください。
なお、店名ロゴと領収証ロゴの両方を作成依頼される場合は、合計2件分の作成料金が必要となります。

(個人情報の取り扱いについて) 作成依頼書にご記入いただきましたお名前、ご住所などの個人情報は店名ロゴのお申し込みのためだけに使用するものであり、その他の理由で使用することはございません。

(ご注意) 本書の送付先は都合により変更となる場合があります。最新の送付先は、当社ホームページ (https://jp.sharp/support/ecr/info_logo_order.html) でご確認ください。

(送信先) 〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号
シャープマーケティングジャパン株式会社
ビジネスソリューション社 CRC
電子レジスタ店名ロゴ受付担当 宛
FAX.06(6794)9687

[ご発注日 年 月 日]



シャープ電子レジスタ

XE-A307

グラフィック店名ロゴ作成依頼書 [有償] (SDメモリーカード)

※作成は有償です。作成料金については、当社ホームページ(右記URLまたは下記QRコード)でご確認ください。(https://jp.sharp/support/ecr/info_logo_order.html)

①いずれかに○を記入してください。 [作成料金について] ③原稿

<input type="checkbox"/>	店名ロゴ (レシート用) 実寸: 縦16.3mm 横48mm
<input type="checkbox"/>	領収証ロゴ (領収証用) 実寸: 縦21mm 横48mm



※領収証ロゴに店名ロゴと同じデザインを使用する場合、
店名ロゴ (レシート用) だけに○をしてください。
(領収証ロゴ(領収証用)には○をしないでください。)
※指定なき場合は店名ロゴ(レシート用)として作成いたします。

②書体 丸ゴシック・角ゴシック・楷書・明朝

※指定の書体を○で囲んでください。
※指定なき場合は写植 (角ゴシック体) にて作成いたします。
※文字の大きさ、書体等、各項目に指定のある場合は
通信欄にご記入ください。

[お願い]

- 黒のボールペンで大きくご記入ください。
- 指定書体・マークはハッキリした正確な見本を添えてください。
(イラストやマークのデザイン考案はお受けできません。)
- ※店名ロゴに黒色部分が多いときは、印刷密度の制限のため、原稿
どおりに作成できませんので、デザインの変更をお願いする場
合があります。
- ※QRコードは印刷できません。
- ※デザイン(絵柄)によっては、印刷時に多少の印字ムラが発生する
可能性があります。ご了承ください。

原稿

通信欄 …指定マーク、指定書体は、この枠内に添付してください。

④ご依頼元

(内容についてお問い合わせする場合があります。)

ご住所 〒

貴社名/貴店名

ご担当者

電話番号

受付確認連絡用

FAX番号 または メールアドレス <どちらか一方: 必須>

※弊社から電話連絡の後、仕上がりイメージをFAXまたはメールいたします。

⑤SDメモリーカード送付先

(ご依頼元の住所と異なる場合にご記入ください。)

ご住所 〒

貴社名/貴店名

ご担当者

電話番号

・お送りいただいた依頼書は返却いたしません。ご了承ください。

お問い合わせ先 お問い合わせの前にもう一度「故障かなと思ったら」(P.156ページ)をご確認ください。



よくあるご質問など【シャープサポートページ】

<https://jp.sharp/support/ecr/>

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。



使用方法のご相談など【レジスタ相談窓口】



おかけ間違いのないようにご注意ください。

0570 - 002 - 023

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間

●月曜～土曜：9：00～18:00
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■IP電話をご利用の場合は…

電話	06 - 7634 - 4095	FAX	06 - 6794 - 9675
----	------------------	-----	------------------

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。



修理のご相談など【カスタマーセンター】(沖縄地区を除く)



おかけ間違いのないようにご注意ください。

0570 - 005 - 008

全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間

●月曜～土曜：9：00～17:40
(日曜・祝日および年末年始を除く)

■IP電話をご利用(沖縄地区を除く)の場合は…

電話	06 - 6794 - 9676
----	------------------

■沖縄地区の方は…

沖縄地区	「那覇サービスセンター」 098 - 861 - 0866 (月～金 9:00～17:00)
------	---

■電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。

シャープ株式会社

本

スマートビジネスソリューション事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

社 〒590-8522 大阪府堺市堺区匠町1番地



生産管理用バーコード

Printed in Thailand
21F TINSJ2662BSZ3 ④